

平成24年度  
全国学力・学習状況調査結果について

平成24年8月23日（木）

山口県教育庁義務教育課

## 目 次

- 1 教科に関する結果 . . . . . P 1
  - ① 全体の結果
  - ② 各教科の結果
  - ③ 具体的な問題と解答状況
- 2 質問紙調査の結果 . . . . . P 36
  - ① 児童生徒質問紙
  - ② 学校質問紙

### 《平成24年度全国学力・学習状況調査の概要》

○目 的 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

○調査期日 平成24年4月17日（火）

○調査方式 抽出調査 山口県 小学校98校 第6学年 3,745人  
中学校80校 第3学年 5,948人

山口県の抽出率 全体 38.0%（小学校31.6%、中学校50.6%）

【全国の抽出率 全体 30.4%（小学校24.8%、中学校41.5%）】

○調査内容 ① 教科に関する調査（国語、算数・数学、理科）

- ・国語A、算数・数学A：主として「知識」に関する問題を中心とした出題
- ・国語B、算数・数学B：主として「活用」に関する問題を中心とした出題
- ・理科：主として「知識」に関する問題と  
主として「活用」に関する問題を一体的に出題

② 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

- ・児童生徒に対する調査
- ・学校に対する調査

# 平成24年度全国学力・学習状況調査結果について

## 1 教科に関する結果

### ① 全体の結果

- 平均正答数を山口県と全国とで比べると、小・中学校ともに、全国平均を上回る結果である。
- 今回新たに実施された理科については、小・中学校ともに全国平均を上回る結果である。
- 小学校の算数Bの平均正答数は、全国平均を下回る結果である。
- 中学校では、平成21年度の小学校6年生時点での調査結果と比較し、大きく伸びている。

### ② 各教科の結果

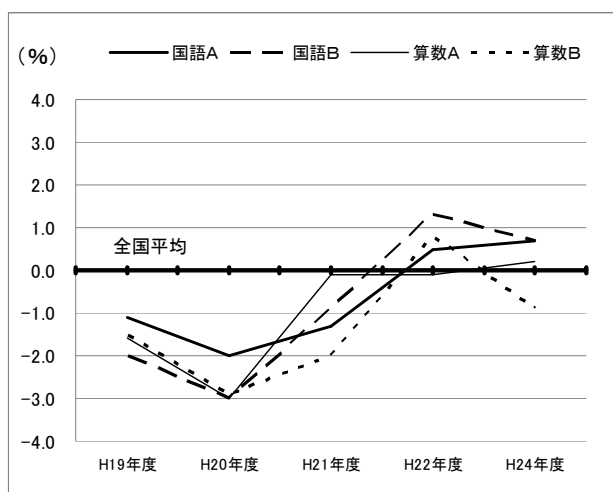
#### ア 全国の平均正答数との比較

【小学校】	平均正答数(問)	
	山口県	全 国
国語A	14.0/17	13.9/17
国語B	6.2/11	6.1/11
算数A	14.0/19	13.9/19
算数B	7.5/13	7.7/13
理 科	14.7/24	14.6/24
合 計	56.4/84	56.2/84

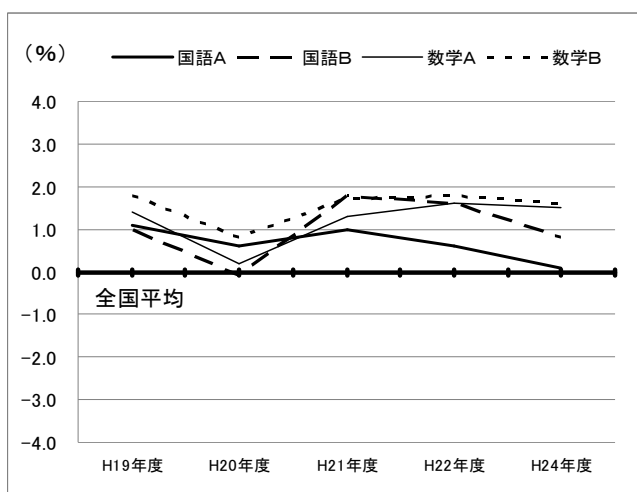
【中学校】	平均正答数(問)	
	山口県	全 国
国語A	24.1/32	24.0/32
国語B	5.8/ 9	5.7/ 9
数学A	22.9/36	22.4/36
数学B	7.6/15	7.4/15
理 科	13.7/26	13.3/26
合 計	74.1/118	72.8/118

#### イ 全国の平均正答率との比較

##### 【小学校】



##### 【中学校】



※ 縦軸は、山口県と全国の平均正答率の差 (%) を表している。

## ウ 全国の平均正答率（95%信頼区間）との比較

※ 文部科学省は、抽出調査であることを踏まえ、「平均正答率（推計値）」と誤差を含めた幅をもった数値「平均正答率の95%信頼区間」を併せて公表している。

### 【小学校】

- 国語A、国語B、算数A、理科の平均正答率については、全国平均を上回っている。

区分	平均正答率（95%信頼区間）		目盛りは誤差の値（%）				
		(%)	-2	-1	1	2	3
国語A	山口県	82.3 (81.7~82.9)					
	全国	81.6 (81.4~81.7)					
国語B	山口県	56.3 (55.3~57.4)					
	全国	55.6 (55.4~55.8)					
算数A	山口県	73.5 (72.6~74.4)					
	全国	73.3 (73.1~73.5)					
算数B	山口県	58.0 (57.0~59.1)					
	全国	58.9 (58.7~59.1)					
理科	山口県	61.2 (60.3~62.2)					
	全国	60.9 (60.8~61.1)					

### 【中学校】

- 全ての教科の平均正答率が、全国平均を上回っており、特に、数学A、数学B、理科については、平均正答率の95%信頼区間をみると、全国よりも高い状況にあるといえる。

区分	平均正答率（95%信頼区間）		目盛りは誤差の値（%）				
		(%)	-2	-1	1	2	3
国語A	山口県	75.2 (74.7~75.8)					
	全国	75.1 (75.0~75.2)					
国語B	山口県	64.1 (63.4~64.8)					
	全国	63.3 (63.2~63.4)					
数学A	山口県	63.6 (62.8~64.4)					
	全国	62.1 (62.0~62.3)					
数学B	山口県	50.9 (49.8~51.9)					
	全国	49.3 (49.2~49.5)					
理科	山口県	52.6 (51.9~53.3)					
	全国	51.0 (50.9~51.1)					



【参考：平成22年度】

○小学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（95%信頼区間）（%）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	12.6/15	12.5/15	83.8 (83.2~84.5)	83.3 (83.2~83.5)
国語B	7.9/10	7.8/10	79.1 (78.1~80.2)	77.8 (77.7~78.0)
算数A	14.1/19	14.1/19	74.1 (73.2~74.9)	74.2 (74.0~74.4)
算数B	6.0/12	5.9/12	50.1 (49.2~51.0)	49.3 (49.1~49.5)

○中学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（95%信頼区間）（%）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	26.5/35	26.3/35	75.7 (75.0~76.4)	75.1 (75.0~75.2)
国語B	6.7/10	6.5/10	66.9 (66.0~67.9)	65.3 (65.1~65.5)
数学A	23.8/36	23.3/36	66.2 (65.2~67.3)	64.6 (64.4~64.8)
数学B	6.3/14	6.1/14	45.1 (43.9~46.3)	43.3 (43.1~43.5)

【参考：平成21年度】

○小学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（%）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	12.4/18	12.6/18	68.6	69.9
国語B	5.0/10	5.1/10	49.6	50.5
算数A	14.1/18	14.2/18	78.6	78.7
算数B	7.4/14	7.7/14	52.8	54.8

○中学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（%）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	25.7/33	25.4/33	78.0	77.0
国語B	8.4/11	8.2/11	76.3	74.5
数学A	21.1/33	20.7/33	64.0	62.7
数学B	8.8/15	8.5/15	58.6	56.9

【参考：平成20年度】

○小学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（%）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	11.4/18	11.8/18	63.4	65.4
国語B	5.7/12	6.1/12	47.5	50.5
算数A	13.1/19	13.7/19	69.2	72.2
算数B	6.3/13	6.7/13	48.7	51.6

○中学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（%）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	25.2/34	25.0/34	74.2	73.6
国語B	6.1/10	6.1/10	60.7	60.8
数学A	22.8/36	22.7/36	63.3	63.1
数学B	7.5/15	7.4/15	50.0	49.2

【参考：平成19年度】

○小学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（%）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	14.5/18	14.7/18	80.6	81.7
国語B	6.0/10	6.2/10	60.0	62.0
算数A	15.3/19	15.6/19	80.5	82.1
算数B	8.7/14	8.9/14	62.1	63.6

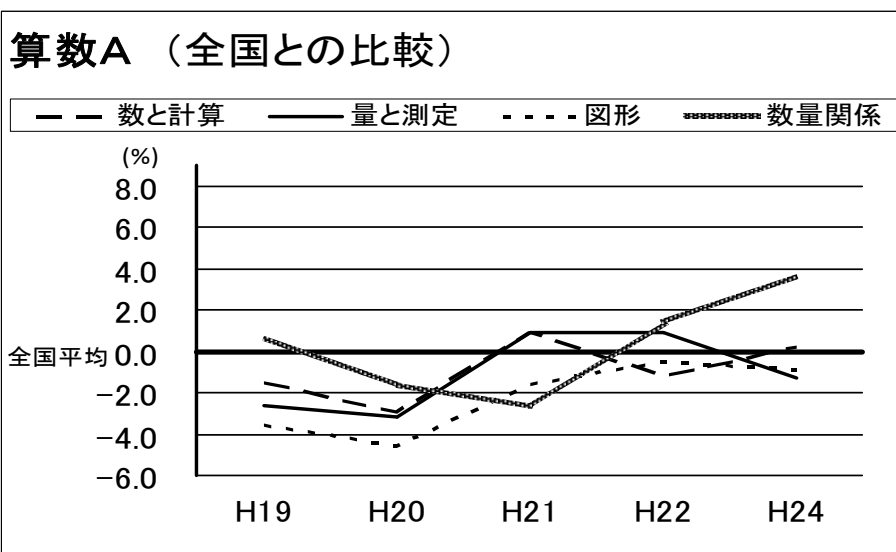
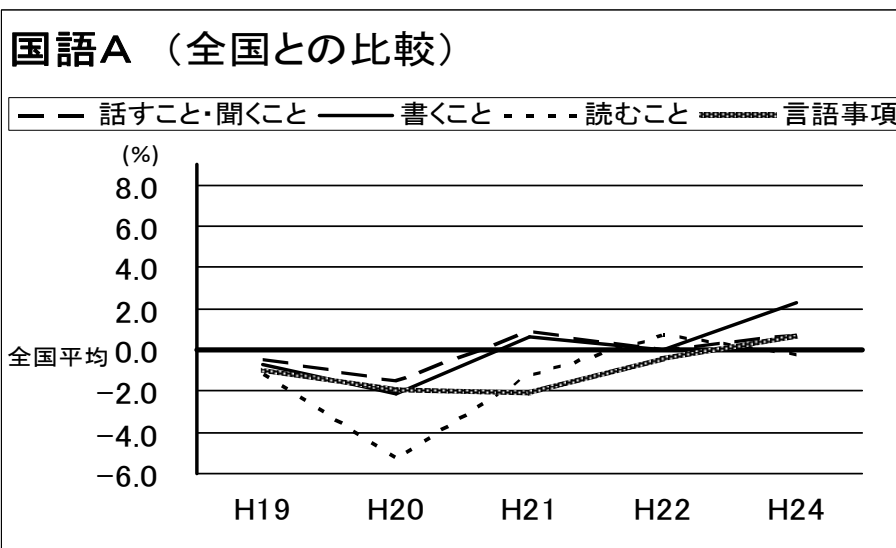
○中学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（%）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	30.6/37	30.2/37	82.7	81.6
国語B	7.3/10	7.2/10	73.0	72.0
数学A	26.4/36	25.9/36	73.3	71.9
数学B	10.6/17	10.3/17	62.4	60.6

## エ 領域別平均正答率（「知識」に関する問題）

### 【小学校】

- 国語「知識」に関する問題について、領域別に比較すると、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「言語事項」で全国平均を上回っており、特に「書くこと」に大きな伸びがみられる。また、算数「知識」に関する問題については、「数量関係」に大きな伸びが見られるものの、「量と測定」「図形」で全国平均を下回っている。



#### 〔国語A〕

領域	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度
話すこと・聞くこと	-0.5	-1.5	0.9	0.0	0.7
書くこと	-0.7	-2.1	0.6	0.0	2.3
読むこと	-1.2	-5.3	-1.3	0.7	-0.2
言語事項 <sup>※</sup>	-1.0	-2.0	-2.1	0.5	0.6

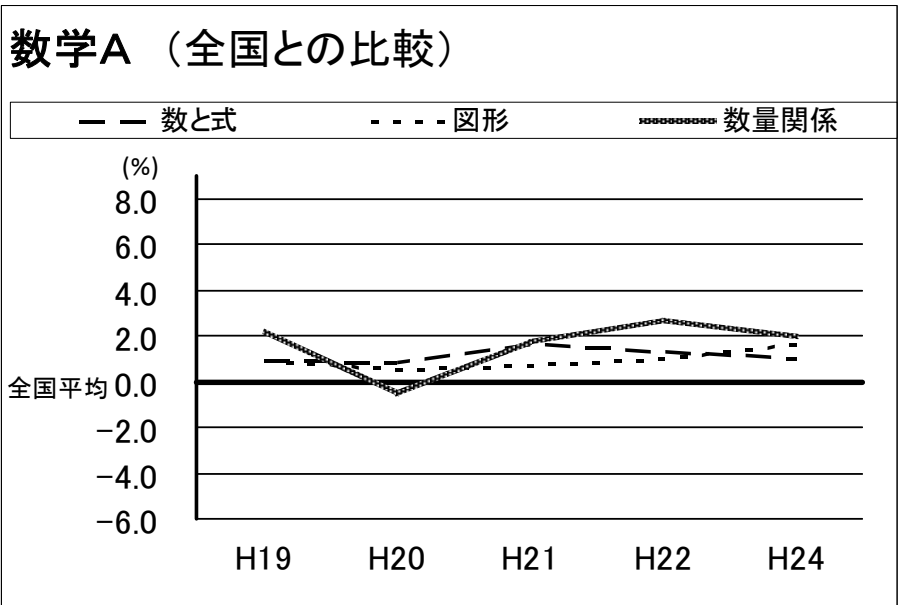
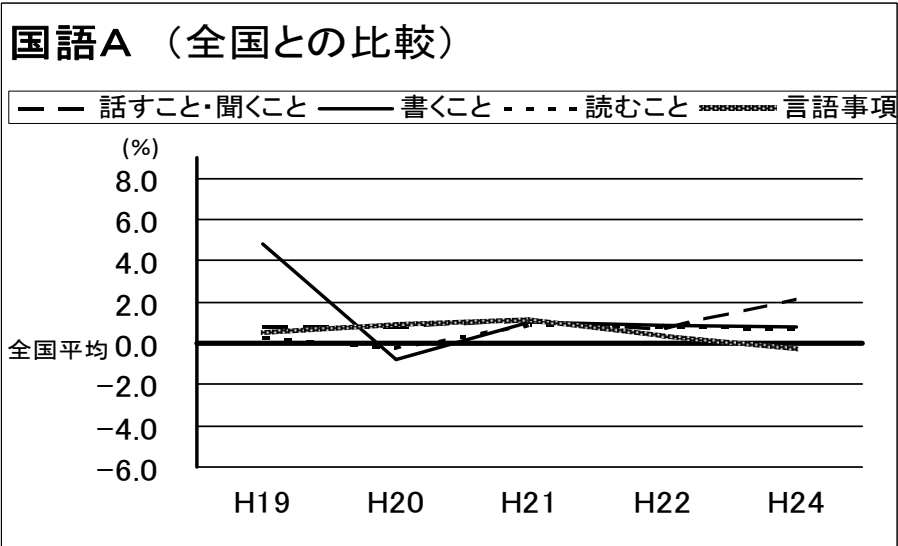
#### 〔算数A〕

領域	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度
数と計算	-1.5	-2.9	0.9	-1.2	0.2
量と測定	-2.6	-3.2	0.9	0.9	-1.3
図形	-3.6	-4.6	-1.6	-0.5	-0.9
数量関係	0.6	-1.7	-2.7	1.4	3.6

※「言語事項」とは、古典、文法、漢字・ローマ字、書写等に関する内容。平成24年度からの領域名は「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」。

【中学校】

- 国語「知識」に関する問題について、領域別に比較すると、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の領域で全国平均を上回っている。また、数学「知識」に関する問題については、全ての領域で、全国平均を上回っている。



〔国語A〕

領域	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度
話すこと・聞くこと	0.8	0.8	1.1	0.7	2.1
書くこと	4.8	-0.8	1.0	0.9	0.8
読むこと	0.2	-0.2	0.9	0.8	0.7
言語事項	0.5	0.9	1.1	0.3	-0.3

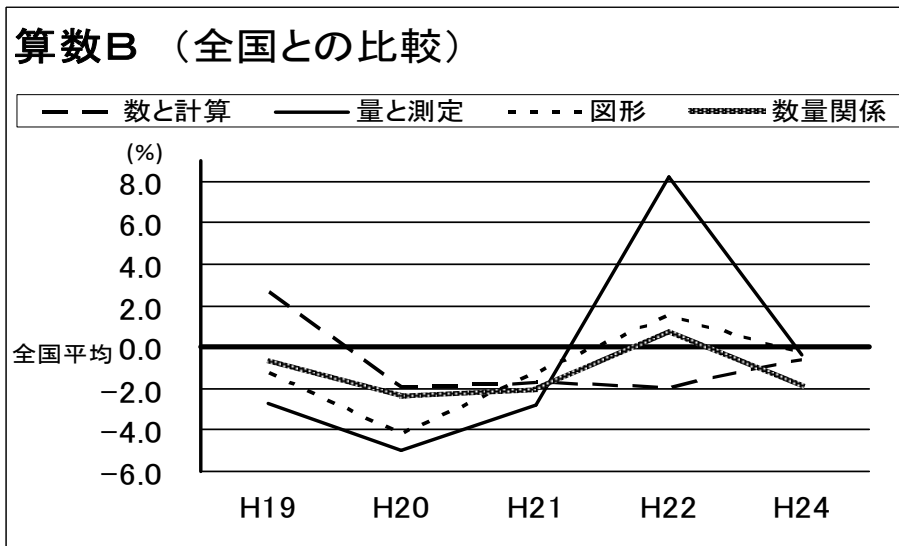
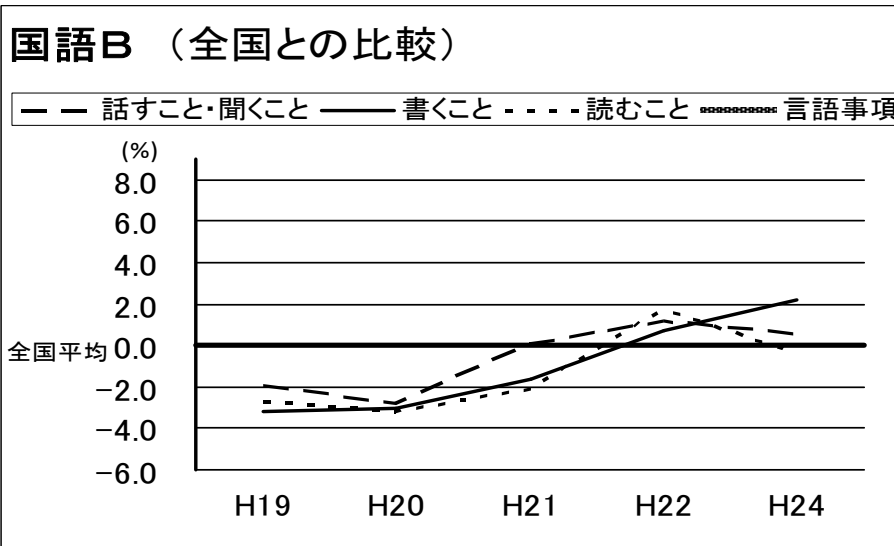
〔数学A〕

領域	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度
数と式	0.9	0.8	1.6	1.3	1.0
図形	0.9	0.5	0.7	1.0	1.6
数量関係	2.2	-0.6	1.7	2.6	1.9

オ 領域別平均正答率（「活用」に関する問題）

【小学校】

○ 国語「活用」に関する問題について、領域別に比較すると、「話すこと・聞くこと」「書くこと」で全国平均を上回っており、特に「書くこと」に大きな伸びがみられるものの、「読むこと」で全国平均を下回っている。また、算数「活用」に関する問題については、全ての領域で全国平均を下回っている。



〔国語B〕

〔算数B〕

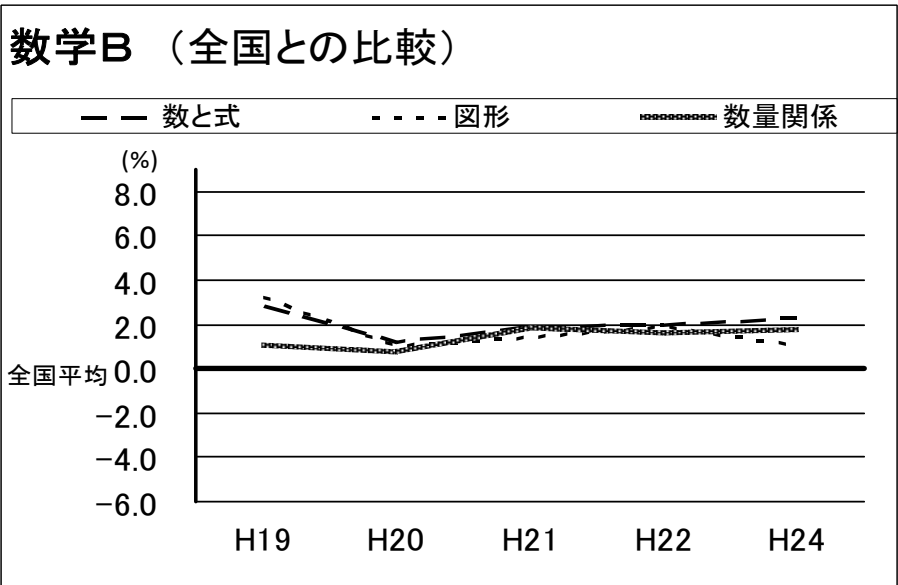
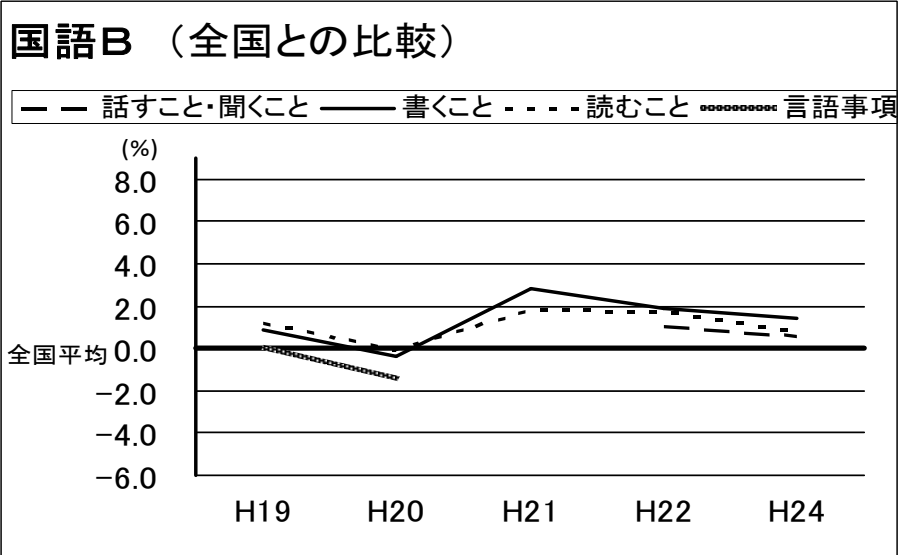
領域	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度
話すこと・聞くこと	-1.9	-2.8	0.1	1.2	0.6
書くこと	-3.2	-3.0	-1.6	0.7	2.2
読むこと	-2.7	-3.2	-2.1	1.7	-0.4
言語事項*	-2.3	/	0.0	/	0.1

領域	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度
数と計算	2.7	-1.9	-1.7	-1.9	-0.6
量と測定	-2.7	-5.0	-2.8	8.2	-0.4
図形	-1.2	-4.2	-1.2	1.5	-0.3
数量関係	-0.7	-2.4	-2.1	0.7	-1.9

※平成24年度からの領域名は「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」。

【中学校】

- 国語「活用」に関する問題について、領域別に比較すると、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」で全国平均を上回っている。また、数学「活用」に関する問題については、全ての領域で全国平均を上回っている。



〔国語B〕

領域	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度
話すこと・聞くこと	1.6	/	/	1.0	0.6
書くこと	0.9	-0.4	2.8	1.9	1.4
読むこと	1.2	-0.1	1.8	1.7	0.8
言語事項	0.0	-1.5	/	/	/

〔数学B〕

領域	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度
数と式	2.8	1.2	1.9	2.0	2.3
図形	3.2	1.0	1.4	1.9	1.0
数量関係	1.0	0.7	1.8	1.6	1.7

## カ 正答数ごとの分布

【小学校 国語】

- 「知識」に関する問題については、ほぼ全国と同様の分布状況にあり、平成22年度と同様に、正答数の多い児童の割合がやや高い傾向にある。
- 「活用」に関する問題については、全国と比べ11問全て正答した児童の割合が高い。

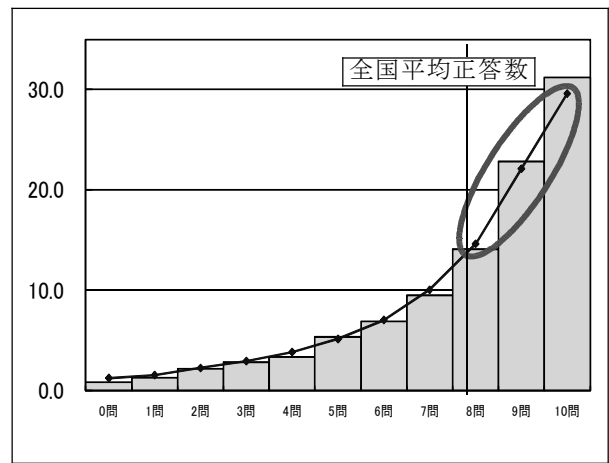
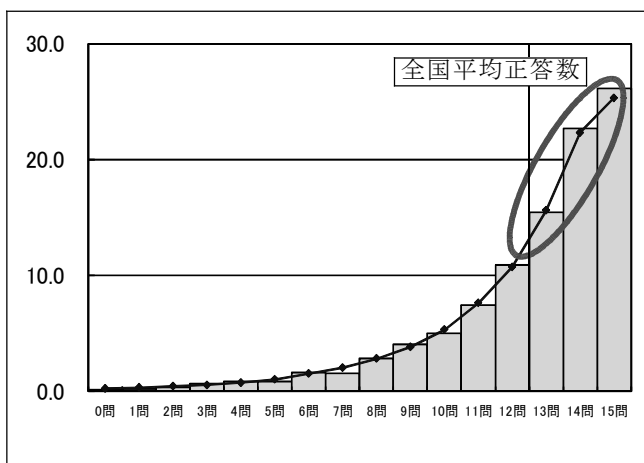
○「知識」に関する問題

○「活用」に関する問題

【国語A】

平成22年度

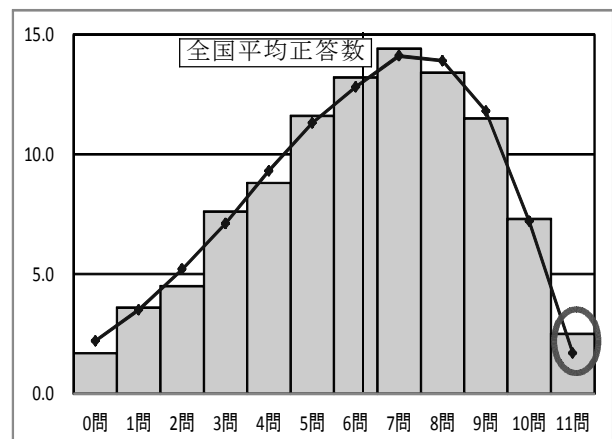
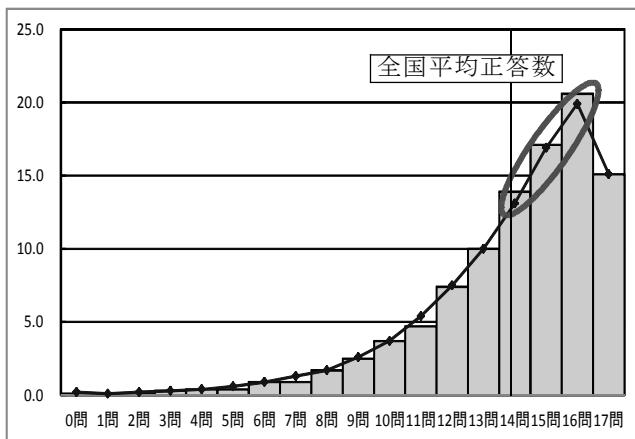
【国語B】



【国語A】

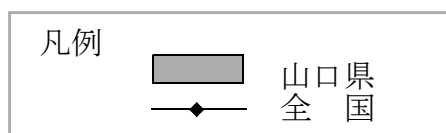
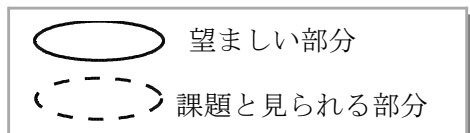
平成24年度

【国語B】



[グラフについて]

横軸は児童が正答した問題数、縦軸は正答数ごとの児童の割合（％）を示している。



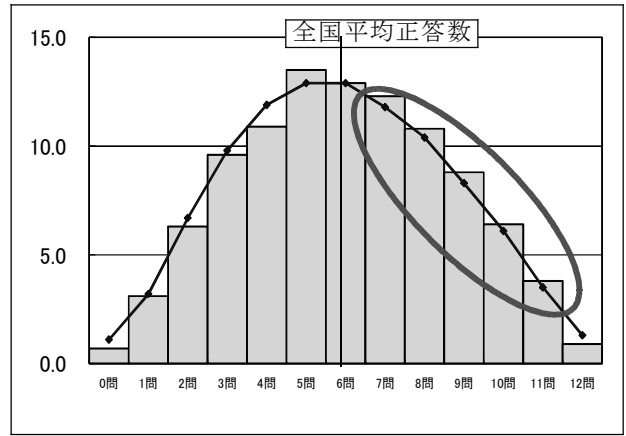
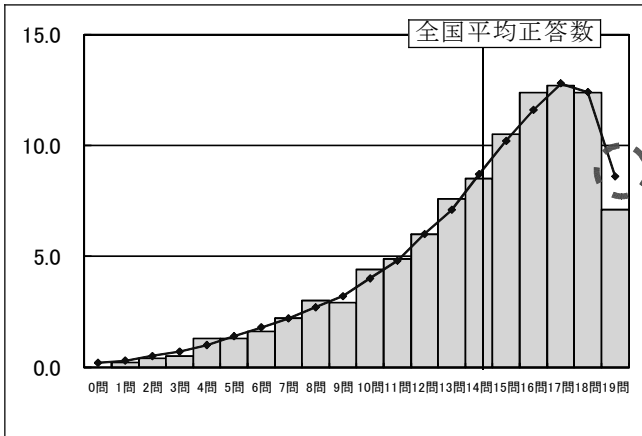
【小学校 算数】

- 「知識」に関する問題については、全国と比べ正答数の多い児童の割合は低い。
- 「活用」に関する問題については、全国と比べ正答数の多い児童の割合は低い傾向にあり、全国の分布状況よりやや左よりになっている。

○「知識」に関する問題  
【算数A】

平成22年度

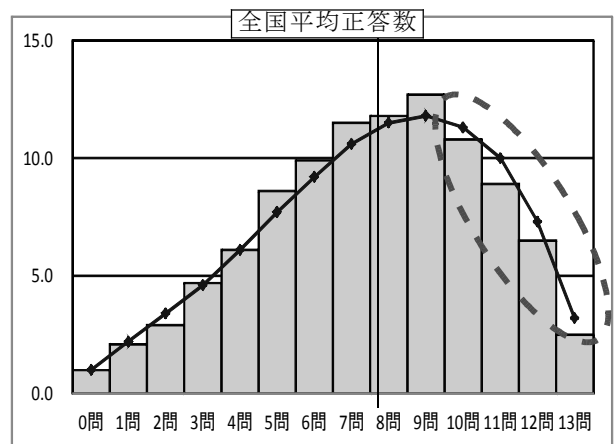
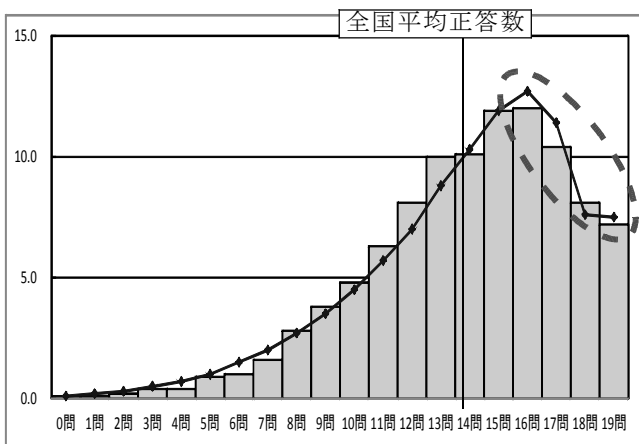
○「活用」に関する問題  
【算数B】



平成24年度

【算数A】

【算数B】



【中学校 国語】

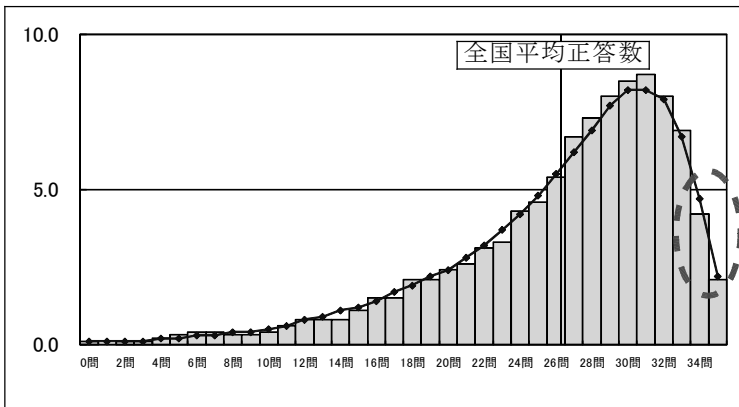
- 「知識」に関する問題については、ほぼ全国と同様の分布状況であるが、正答数の多い生徒の割合がやや低い傾向にある。
- 「活用」に関する問題については、最も正答数の多い生徒の割合が低い傾向にあるものの、全国と比べ正答数の多い生徒の割合が高い。

○「知識」に関する問題

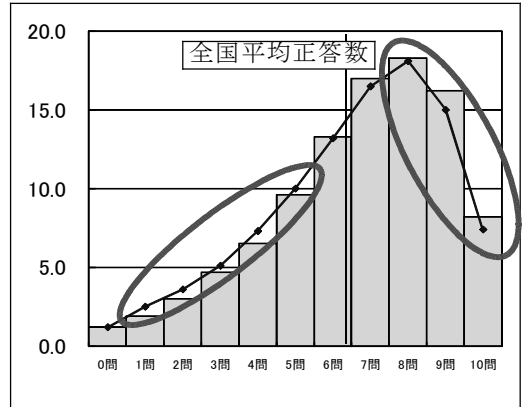
○「活用」に関する問題

平成22年度

【国語A】

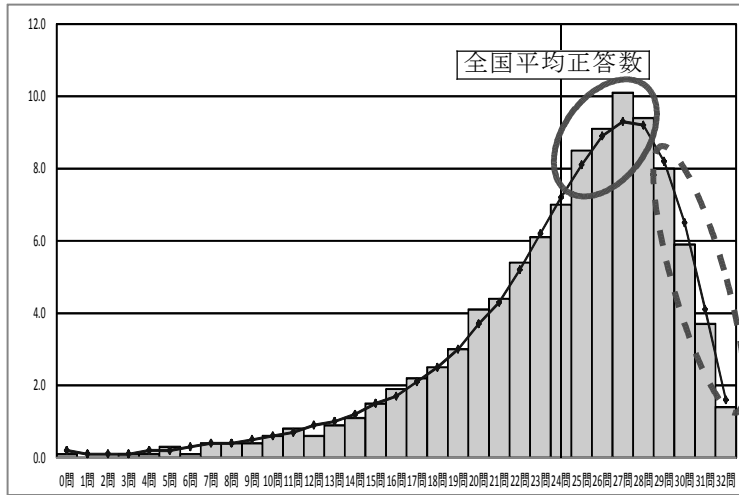


【国語B】

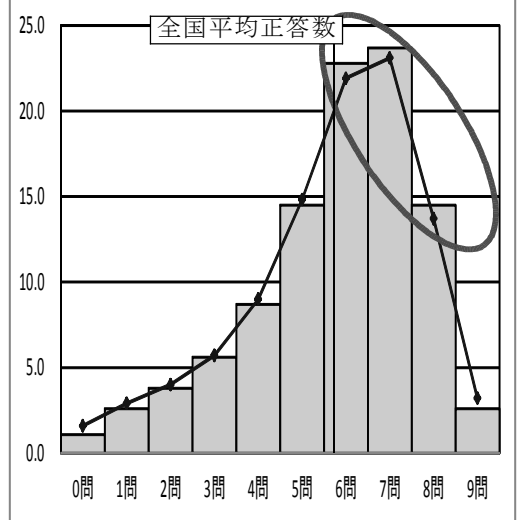


平成24年度

【国語A】



【国語B】



[グラフについて]

横軸は生徒が正答した問題数、縦軸は正答数ごとの生徒の割合（%）を示している。

○ 望ましい部分  
 - - - 課題と見られる部分

凡例  
 ■ 山口県  
 ◆ 全国



【中学校 数学】

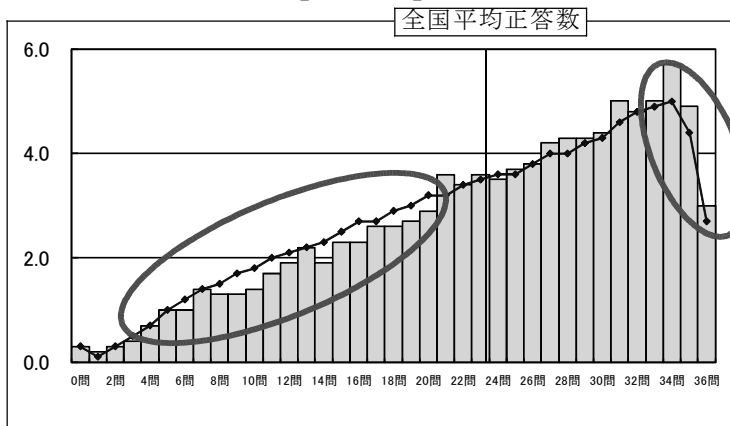
- 「知識」に関する問題については、平成22年度と同様に、全国と比べ正答数の多い生徒の割合が高く、正答数の低い生徒の割合が低い傾向にある。
- 「活用」に関する問題については、全国と比べ最も正答数の多い生徒の割合は低い傾向にあるものの、正答数の低い生徒の割合が低く、正答数の多い生徒の割合が高い。

○「知識」に関する問題

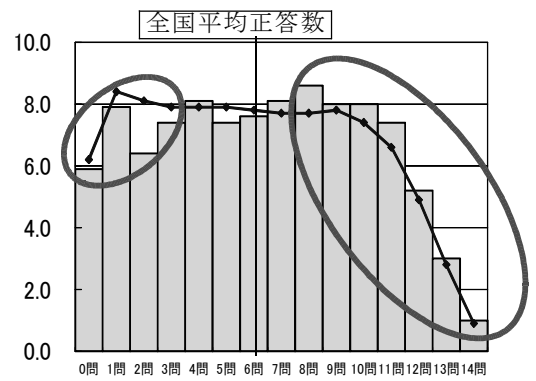
○「活用」に関する問題

平成22年度

【数学A】

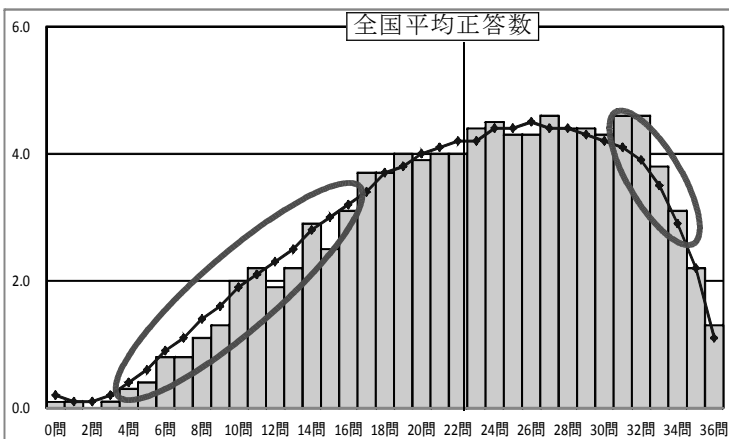


【数学B】

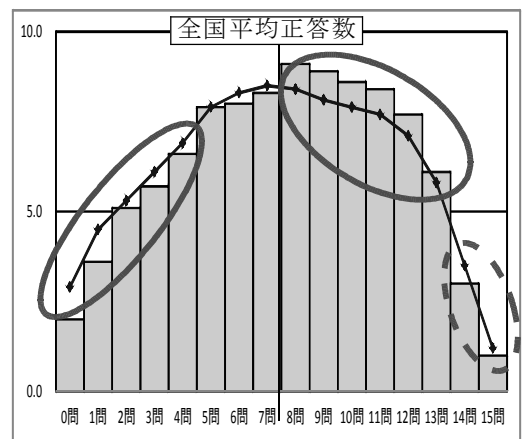


平成24年度

【数学A】

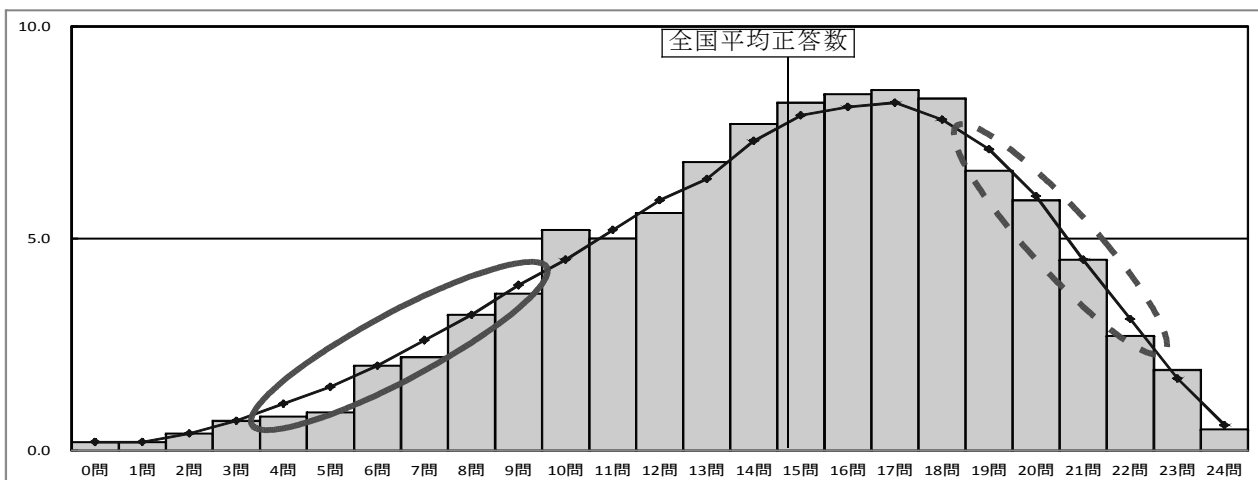


【数学B】



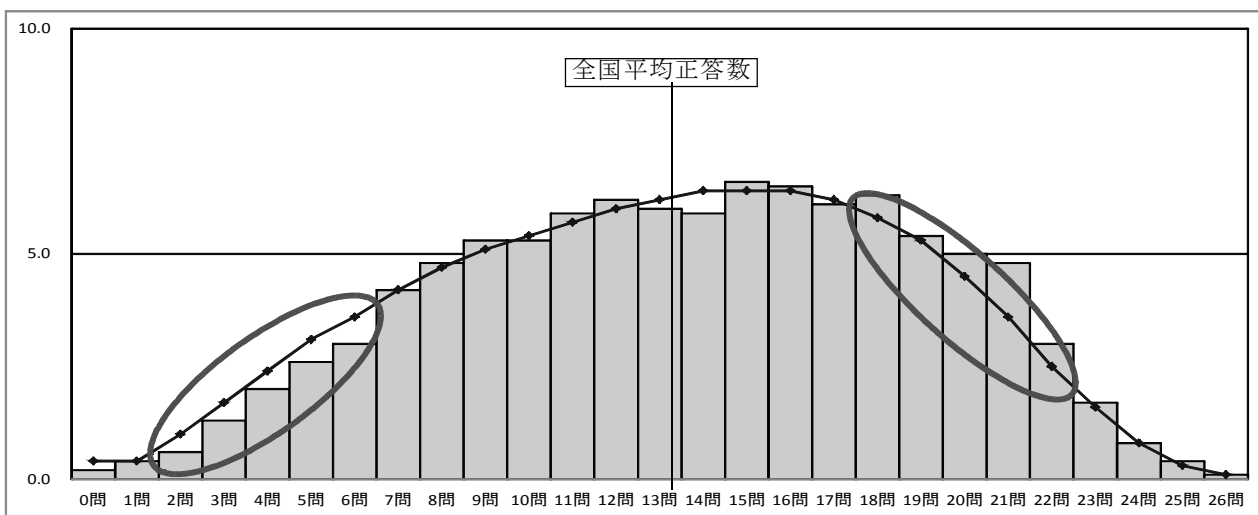
【小学校 理科】

○正答数の少ない児童の割合が全国より低く、正答数の多い児童の割合もやや低い傾向にあり、平均正答数近辺の児童の割合が高い。



【中学校 理科】

○全国と比べて正答数の多い生徒の割合が高く、正答数の少ない生徒の割合が低い傾向にある。



〔グラフについて〕

横軸は児童生徒が正答した問題数、縦軸は正答数ごとの児童生徒の割合（％）を示している。

○ 望ましい部分  
 - - - 課題と見られる部分

凡例  
 ■ 山口県  
 ◆ 全国

## キ 各教科の特徴

### 【小学校国語】

国語Aについては、平均正答率（95%信頼区間）が82.3%（81.7～82.9）であり、知識・技能の定着に成果が見られる。国語Bについては、平均正答率（95%信頼区間）が56.3%（55.3～57.4）であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の活用に課題が見られる。

#### ○相当数の児童ができている点

- (A) 百科事典を読み、目的に応じて中心となる内容を捉えること
- (B) 司会として収集した情報を捉え、まとまりごとに整理すること

#### ●課題のある点

- (A) 目的や意図に応じ、必要となる事柄を整理して簡潔に書くこと
- (B) 手紙の構成を理解し、後付けを書くこと

### 【小学校算数】

算数Aについては、平均正答率（95%信頼区間）が73.5%（72.6～74.4）であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の定着にやや課題が見られる。算数Bについては、平均正答率（95%信頼区間）が58.0%（57.0～59.1）であり、知識・技能の活用に課題が見られる。

#### ○相当数の児童ができている点

- (A) 繰り上がりのある加法、整数の除法、小数の乗法の計算をすること
- (B) 支払い方の工夫を解釈し、おつりの金額を硬貨の種類と枚数に対応させること

#### ●課題のある点

- (A) 基準量を求める場面において、場面と図を関連付けて、示された割合を基に基準量と比較量の関係を理解すること
- (B) 表から適切な数値を取り出して割合の大小を判断し、その理由を記述すること

### 【小学校理科】

小学校理科については、平均正答率（95%信頼区間）が61.2%（60.3～62.2）であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の活用にやや課題が見られる。

#### ○相当数の児童ができている点

- 学習した植物の成長の規則性を、他の対象に適用すること
- 方位磁針の名称を理解すること

#### ●課題のある点

- 方位磁針の適切な操作の技能に関すること
- 天気の様子と気温の変化との関係についてデータを基に分析して、その理由を記述すること

## 【中学校国語】

国語Aについては、平均正答率（95%信頼区間）が75.2%（74.7～75.8）であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の定着にやや課題が見られる。国語Bについては、平均正答率（95%信頼区間）が64.1%（63.4～64.8）であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の活用にやや課題が見られる。

### ○相当数の生徒ができている点

- (A) 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことや、聞き手や場面を意識して適切な語句を選択して話すこと
- (B) 文脈の中における語句の意味を捉えること

### ●課題のある点

- (A) 比喩という言葉と結び付けて表現の仕方を理解することや、目的に応じて必要な情報を読み取ること
- (B) 相手の発言を注意して聞き、自分の考えを書くこと

## 【中学校数学】

数学Aについては、平均正答率（95%信頼区間）が63.6%（62.8～64.4）であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の定着にやや課題が見られる。数学Bについては、平均正答率（95%信頼区間）が50.9%（49.8～51.9）であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の活用に課題が見られる。

### ○相当数の生徒ができている点

- (A) 正の数と負の数の減法の計算をすることや、三角柱の展開図について理解すること
- (B) 作図の手順を理解し、作図によってできる図形の特徴を捉えること

### ●課題のある点

- (A) 文字の値が整数のときに、式の値について考察すること
- (B) 数学的な結果を事象に即して解釈することを通して、成り立つ事柄を判断し、その理由を数学的な表現を用いて説明すること

## 【中学校理科】

中学校理科については、平均正答率（95%信頼区間）が52.6%（51.9～53.3）であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の活用に課題が見られる。

### ○相当数の生徒ができている点

- 実験結果の考察と「新聞に書かれていたLED電球の省エネの効果」を関連付けている場面において、電力に関する知識を活用して、LED電球の省エネの効果を考えること
- 「地層の連続性や成因を調べるために、断層の有無や地層に含まれている粒に着目する」という地層観察の技能に関すること

### ●課題のある点

- 抵抗の直列つなぎ、並列つなぎなどに関する知識を活用して、他者の実験方法を検討し改善して、正しい実験方法を説明すること
- 電力量について理解すること

③ 具体的な問題と解答状況

○相当数の児童ができている点

【小学校 国語A】

○ 百科事典を読み、目的に応じて中心となる内容を捉えることについて、正答率が高くなっている。

5 野村さんは、サクラについて興味をもち、百科事典で調べて分かったことをノートにまとめました。**ア**・**イ**の中に入るふさわしい言葉を、【百科事典の記述の一部】の中からそれぞれぬき出しましょう。

【ノートの一部】

サクラ<桜>

<p>○ 花見…サクラの花を見て楽しみ、春の訪れを感じる行事</p> <p>○ 短歌や俳句…サクラを題材として取り上げている</p> <hr/> <p>○ 桜もち…塩づけにしたサクラの葉でもちをくるんだもの</p> <p>○ <b>ア</b>…塩づけにしたサクラの花を湯に入れたもの</p> <hr/> <p>○ 樹皮を使って作られた皿や茶づつなど</p> <p style="text-align: center;">～（内容が続く）～</p>	親 しま れ方	使 われ 方
食 品		<b>イ</b>

【百科事典の記述の一部】

**サクラ**【桜】


日本のサクラは、美しく、たくさんの種類がある。

～（中略）～

サクラは、古くから日本の人々に親しまれている。花見は、サクラの花を見て楽しみ、春の訪れを感じる行事として広く行われている。また、サクラは、短歌や俳句などの題材として取り上げられている。

サクラは、日常の生活の中でも使われている。塩づけにしたサクラの葉でもちをくるんだものは、桜もちと呼ばれる。桜湯とは、塩づけにしたサクラの花を湯に入れたもので、お祝いするときなどに飲まれている。サクラの樹皮は、皿や茶づつなどの工芸品として使われている。

～（内容が続く）～



【正答】 5    **ア** 桜湯    **イ** 工芸品

【小学校 国語B】

	アの正答率	イの正答率
山口県	91.2%	94.3%
全国	91.1%	92.2%

○ 司会として収集した情報を捉え、まとまりごとに整理することについて、正答率が高くなっている。

2 ー ①白石（司会）さんは、これまでに出了された五つの質問を二つのまとまりに分けています。【話し合いの様子】の「-----」の中の1から5までの質問を、**A**に三つ、**B**に二つになるように分け、その番号を書きましょう。

- 1 部活動には、どのようなものがあるのか。
  - 2 部活動は、土曜日も日曜日もあるのか。
  - 3 それぞれの部には、何人まで入ることができるのか。
  - 4 人数が一番多い部は、何人いるのか。
  - 5 部活動は、何時から何時まで行うのか。

部活動の種類と人数に関する質問 … **A** [ ] [ ] [ ]  
 部活動の曜日と時間に関する質問 … **B** [ ] [ ]

【正答】 2ー    **A** 1・3・4  
                   **B** 2・5

	正答率
山口県	84.4%
全国	84.3%

●課題のある点

【小学校 国語A】

○ 目的や意図に応じ、必要となる事柄を整理して簡潔に書くことに課題が見られる。

- 7 第三小学校の新聞委員の内山さんは、学校の合唱部が活やくしていることを学校新聞の記事に書くことにしました。【学校新聞の記事の一部】の□の中に、【取材した内容の一部】の①から④までを一文にまとめて書きます。書き出しの言葉に続く内容を、20字以上、30字以内で書きましょう。（書き出しの言葉は、字数にふくみません。）

第三小☆学校新聞 平成24年7月号

**第三小の歌声 全国へ**

**県大会で金賞**

七月一日、合唱コンクールの  
県大会に出場した本校合唱部が、

(記事が続く)

【取材した内容の一部】

① 合唱コンクールの県大会が、七月一日に開かれた。

② そのコンクールに、第三小の合唱部が出場した。

③ 第三小の合唱部は、そのコンクールで金賞に選ばれた。

④ 第三小の合唱部は、来月開かれる全国大会に出場することになった。

(メモが続く)

【正答例】 7  
 （7月1日、合唱コンクールの県大会に出場した本校合唱部が、）金賞に選ばれ、来月開かれる全国大会に出場することになった。（29字）

	正答率
山口県	48.3%
全国	43.2%

- 【参考】類似過去問題 平成22年度 全国学力・学習状況調査 小学校国語A より
- 4 児童会の代表委員の石橋さんたちは、運動会について伝えたいことを、昨年の反省をもとに【メモ】に取ったあと、児童会だよりに書きました。【児童会だよりの一部】の②アの中にふさわしい内容を、①の書き方と同じように書きましょう。

【児童会だよりの一部】

児童会だより

**もうすぐ運動会！**

全校のみなさんが楽しみにしている運動会が近づいてきました。昨年の反省を生かして、次のことに注意しましょう。

① 運動会の前に体調をくずさないように、健康に気をつけること。

② ア

早めに行動すること。

【メモ】

（運動会について伝えたいこと）

～昨年の反省から～

◆ 運動会の前に体調をくずした人がいた。

← 健康に気をつける。

◆ 開会式の集合時こくにおくれない人がいた。

← 早めに行動する。

【正答例】 4  
 開会式の集合時こくにおくれないように

	正答率
山口県	60.1%
全国	60.3%

【小学校 国語B】

○ 手紙の構成を理解し、後付けを書くことに課題が見られる。

1 三

- 三 平川さんは、手紙の後付けを書こうとしています。「手紙の下書き」の  
 イ・ウ の中に、どのような内容を書くかよいですか。次の1から3まで  
 の中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましよう。
- 1 中央小学校 六年一組 平川 春美
  - 2 かがやきの森動物園 園長 宮本 真一様
  - 3 平成二十四年五月七日

■前文  
(はじめのあいさつ)  
季節の言葉や自分のしょうかいなど

■本文  
(中心になること)  
手紙を出す理由やお願いする内容など

■末文  
(終わりのあいさつ)  
相手を気づかう言葉など

■後付け  
(手紙の最後に付ける内容)  
名前や日付など

【手紙の構成】

【手紙の下書き】

木々の緑が美しい季節となりました。先日はおいそがしい中、わざわざ中央小学校までおこしいいただき、ありがとうございます。わたしは、その時、学級を代表してお礼の言葉を申し上げた、六年一組の平川春美です。その後、お元気でしょうか。

今日は、宮本さんにお願ひがあり、手紙を書きました。たん任の前田先生から事前に連絡を差し上げたかと思ひますが、わたしたちの学級では、働くことの大切さについて調べたことをグループごとに発表し合うことになりました。そこで、わたしたちのグループでは、動物と関わる仕事について詳しく調べて発表しようと考えました。

つきましては、

そのために一度、宮本さんの職場にうかがわせていただくことはできないでしょうか。勝手なお願ひで大変申しわけありませんが、ほう問ができるかどうか、お返事をいただければと思います。

お返事には、

お返事の内容を確かめさせていただき、それからへうかがう日時について、できるだけ早くお電話を差し上げよういたします。

ご迷わくをおかけしますが、ご協力をいただけますよう、どうかよろしくお願ひします。これからもお体に気をつけてお過ごしください。

【正答例】 1 三 ア…3 イ…1 ウ…2

	正答率
山口県	29.8%
全国	23.5%

【参考】類似過去問題 平成21年度 全国学力・学習状況調査 小学校国語A より

3 小林さんは、転校していった友だちにはがきを書くことにしました。はがきの表に名前や住所を書きます。次の **ア**・**イ**・**ウ**・**エ** の中に入るふさわしいものを、下の1から4までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましよう。

- |         |         |
|---------|---------|
| 1 自分の名前 | 2 相手の名前 |
| 3 自分の住所 | 4 相手の住所 |

【正答例】 3 三  
 ア…4 イ…2  
 ウ…3 エ…1

	正答率
山口県	71.8%
全国	67.0%

郵便はがき

□□□□□□□□

□□□□□□□□

エ ウ イ ア

□□□□□□□□

○相当数の児童ができている点

【小学校 算数A】

○ 繰り上がりのある加法、整数の除法、小数の乗法の計算をすることについて、正答率が高くなっている。

1 次の計算をしましょう。

(1)  $132 + 459$

【正答例】 1 (1) 5 9 1

(2)  $148 \div 37$

【正答例】 1 (2) 4

(4)  $90 \times 0.7$

【正答例】 1 (4) 6 3

	正答率
山口県	95.8%
全 国	95.7%

	正答率
山口県	95.5%
全 国	94.3%

	正答率
山口県	92.0%
全 国	90.8%

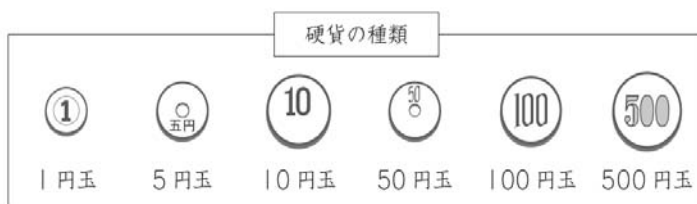
【小学校 算数B】

○ 支払い方の工夫を解釈し、おつりの金額を硬貨の種類と枚数に対応させることについて、正答率が高くなっている。

1 たかしさんは買い物に行きました。  
品物の代金は320円でした。  
たかしさんは、100円玉3枚がなかった  
ので、500円玉を出しておつり  
をもらうことにしました。  
すると、店員さんから「あと20円  
ありますか」とたずねられたので、た  
かしさんは、500円玉に加えて20  
円出しました。



たかしさんがもらったおつりは、同じ種類の硬貨が2枚でした。  
下の6種類のうち、たかしさんがもらった硬貨はどれですか。答えを書きましょう。



	正答率
山口県	93.3%
全 国	92.6%

【正答例】 1 100円玉



●課題のある点

【小学校 算数A】

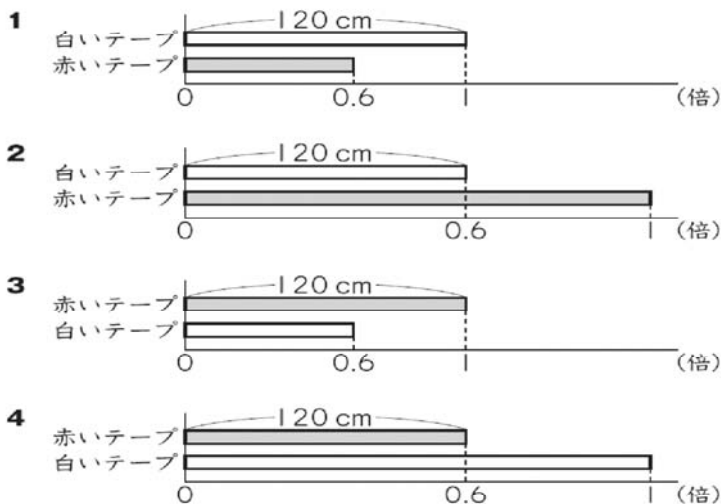
○ 基準量を求める場合において、場面と図を関連付けて、示された割合を基に基準量と比較量の関係を理解することについて、課題が見られる。

**3**

赤いテープと白いテープの長さについて、次のことがわかっています。

赤いテープの長さは120 cm です。  
赤いテープの長さは、白いテープの長さの0.6倍です。

(1) 赤いテープと白いテープの長さの関係を正しく表している図はどれですか。  
次の **1** から **4** までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



	正答率
山口県	35.7%
全国	34.0%

【正答例】 **3** (1) **4**

【参考】類似過去問題 平成20年度 全国学力・学習状況調査 小学校算数A より

**4**

テープが3本あります。テープの長さは、次のようになっています。

- ・赤色のテープの長さは 3 m
- ・青色のテープの長さは 6 m
- ・黄色のテープの長さは 12 m

(1) 黄色のテープの長さは、赤色のテープの長さの何倍ですか。求める式と答えを書きましょう。

(2) 青色のテープの長さは、黄色のテープの長さの何倍ですか。求める式と答えを書きましょう。

(1)

	正答率
山口県	82.8%
全国	83.0%

(2)

	正答率
山口県	51.5%
全国	55.5%

【正答例】 **4** (1)  $12 \div 3 = 4$       答え 4 倍  
(2)  $6 \div 12 = 0.5$       答え 0.5 倍

【小学校 算数 B】

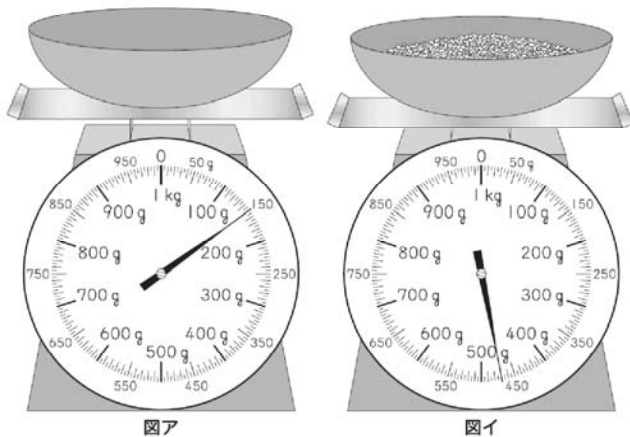
○ はかりを適切に読み取り、与えられた条件を基に筋道を立てて考え、重さの求め方を式や言葉を用いて記述することに課題が見られる。

4

(3) 調理実習の時間になりました。ごはんを作るときの1人分の材料と分量は次のとおりです。

1人分の材料と分量  
 米・・・80g  
 水・・・120g  
 (水は米の重さの1.5倍です。)

ひろしさんは、班で使う米の重さをはかります。  
 最初に容器だけをはかりにのせたら、はかりの目もりは図アになりました。  
 次に米を入れると、はかりの目もりは図イになりました。



ひろしさんの班がごはんを作るのに必要な水の重さは、何gになりますか。  
 求め方を式や言葉で書きましょう。また、答えも書きましょう。

	正答率
山口県	31.2%
全国	32.8%

4

【正答例 1】

容器に米を入れた重さは470gで、容器の重さは150gだから、 $470 - 150 = 320$ で、米の重さは320gになります。水の重さは米の重さの1.5倍なので、 $320 \times 1.5 = 480$ で、水の重さは480gになります。(答) 480g

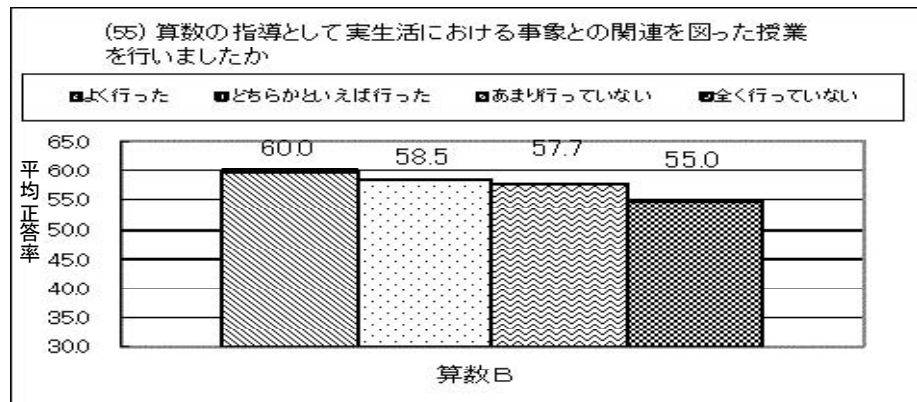
【正答例 2】

容器に米を入れた重さは470gで、容器の重さは150gだから、 $470 - 150 = 320$ で、米の重さは320gになります。1人分の米の重さは80gなので、 $320 \div 80 = 4$ で、班の人数は4人になります。1人分の水の重さは120gだから、 $120 \times 4 = 480$ で、水の重さは480gになります。(答) 480g

<指導のポイント>

図アから容器の重さが150g、図イから容器に米を入れた重さが470gと読み取り、米の重さを求める必要があるが、米の重さを間違っている児童の割合が24.4% (全国23.1%)となっている。また、480gと解答しているものの、説明の不十分な児童の割合が5.2% (4.6%)となっている。改善のための指導に当たっては、問題を解決するために必要な情報は何か、どのような手順で考えていけばよいのかといった解決の見通しをもつことが大切であり、米の重さを捉えるために必要な情報は何かを話し合う活動や、米の重さから水の重さを求めるための情報や手順は何かを調べる活動を取り入れることが考えられる。

〔参考〕  
 全国のデータ



【小学校 算数B】

- 表から適切な数値を取り出して割合の大小を判断し、その理由を記述することに課題が見られる。

**5** (3) あやかさんは、学級の男子と女子ではどちらのほうが一輪車に乗れるかを調べてみようと思いい、右のような男女別の表にまとめました。

一輪車に乗れる人調べ (人)

	乗れる	乗れない	合計
男子	9	6	15
女子	12	8	20

上の表を見て、あやかさんは右のように言いました。



乗れる人数は、男子が9人で女子が12人です。だから、女子のほうが乗れるのかな。

すると、この話を聞いて、たろうさんは右のように言いました。

でも、合計の人数は男子と女子でちがいます。だから、乗れる人数だけで比べるのではなくて、わりあい割合で比べてみませんか。



男子と女子それぞれで、合計の人数をもとにした乗れる人数の割合を比べます。男子と女子ではどちらのほうの割合が大きいですか。

次の1から3までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号を選んだわけを、言葉や式を使って書きましょう。

- 1 男子のほうが乗れる人数の割合が大きい。
- 2 女子のほうが乗れる人数の割合が大きい。
- 3 男子と女子の乗れる人数の割合は同じ。

	正答率
山口県	19.9%
全国	23.3%

【正答】 **5** (3) 3

(例) 男子の乗れる人数の割合は、 $9 \div 15$ で0.6です。

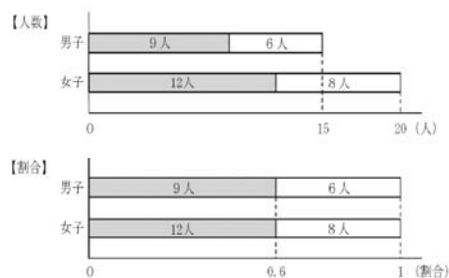
女子の乗れる人数の割合は、 $12 \div 20$ で0.6です。

だから、男子と女子の乗れる人数の割合は、0.6で同じです。

<指導のポイント>

**🔑** 男女それぞれの合計の人数(基準量)を基にした乗れる人数(比較量)の割合を求め、割合は同じと判断する必要があるが、基準量と比較量を間違っている児童の割合が13.3%(全国14.3%)、「男子のほうが乗れる人数の割合が大きい」または「女子のほうが乗れる人数の人数の割合が大きい」と答えている児童の割合が39.3%(全国33.5%)となっている。

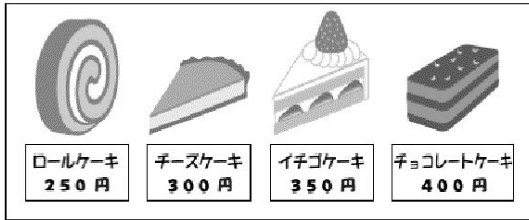
改善のための指導に当たっては、右のような二つの図を用いて、量で比べる場合と割合で比べる場合との違いを明らかにする中で、基準量が異なる際にも、どちらで比べる方が適切であるかを考える場を設定することが考えられる。



★類似過去問題★

【参考】平成19年度 全国学力・学習状況調査 小学校算数Bより

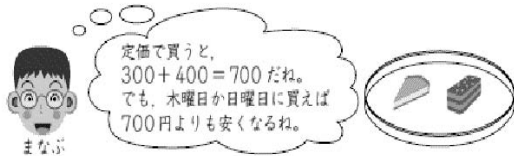
4 まなぶさんの町にケーキ屋があります。このケーキ屋のロールケーキ、チーズケーキ、イチゴケーキ、チョコレートケーキの定価は次のとおりです。



このケーキ屋は、木曜日と日曜日が安売りの日です。木曜日と日曜日は、次のようにケーキを売っています。

<p><b>木曜日</b></p> <p>すべてのケーキを定価の20%引きで売ります。</p> <p>例えば、定価250円のケーキは、50円引きになって200円になります。</p>	<p><b>日曜日</b></p> <p>定価が320円よりも安いケーキは、どれも200円で売ります。</p>
--	---

(1) まなぶさんは、チーズケーキ1個とチョコレートケーキ1個を買おうと思います。



木曜日の代金と日曜日の代金では、どちらのほうがいくら安くなりますか。求める式と答えを、それぞれ書きましょう。

	正答率
山口県	26.5%
全国	29.2%

【正答】 4 (1)

式 (例)

木曜日は  $(300 + 400) \times 0.8 = 560$

日曜日は  $200 + 400 = 600$

だから代金の違いは  $600 - 560 = 40$

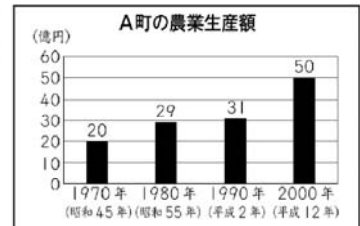
答え

木曜日の代金の方が 40 円安くなる。

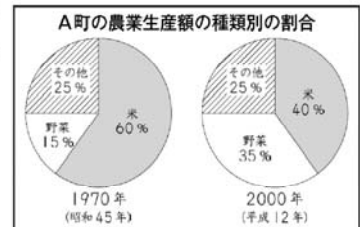
【参考】平成20年度 全国学力・学習状況調査 小学校算数Bより

2 ひろしさんが住んでいる A 町の農業生産額について、下の2種類の資料を使って調べます。

棒グラフは、農業生産額を1970年から10年ごとに表しています。



円グラフは、1970年と2000年の農業生産額の種類の割合を表しています。



(3) 次は、米について考えます。

A町の1970年と2000年の米の生産額について、ひろしさんは、次のように言いました。

米の割合が、60%から40%に減っているから、米の生産額は、減っています。



ひろしさんの言っていることは、正しいですか。「正しい」か「正しくない」かのどちらかを○で囲みましょう。また、そのわけを、言葉や式を使って書きましょう。

	正答率
山口県	15.3%
全国	17.3%

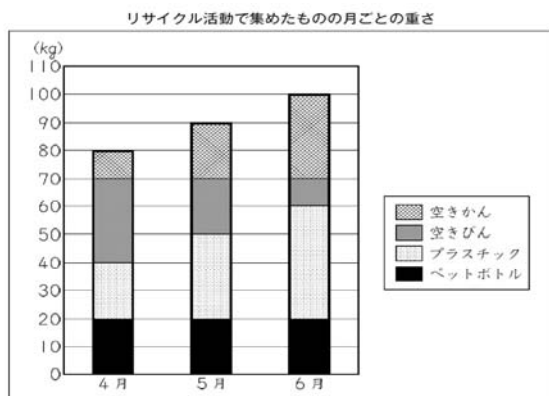
【正答】 2 (3) 正しくない

(例) 米の生産額は、農業生産額×米の生産額の割合で求められるから、米の生産額を比べるためには、米の生産額の割合だけでなく、農業生産額も考えなければいけない。また、米の生産額を求めると、12億円から20億円に増えている。だから、ひろしさんの言っていることは、正しくない。

【参考】平成21年度 全国学力・学習状況調査 小学校算数Bより

5 あかねさんの学校では、リサイクル活動を行っています。

あかねさんたちは、4月、5月、6月のリサイクル活動で集めたものの重さを、下のよう<sup>り</sup>にグラフにまとめました。



(3) 4月の全体の重さをもとにしたペットボトルの重さの割合<sup>わりあい</sup>と、6月の全体の重さをもとにしたペットボトルの重さの割合を比べると、どのようなことが言えますか。

下の1から3までの中から正しいものを1つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号を選んだわけを、言葉や式を使って書きましょう。

- 1 ペットボトルの重さの割合は、4月のほうが大きい。
- 2 ペットボトルの重さの割合は、4月と6月で同じ。
- 3 ペットボトルの重さの割合は、6月のほうが大きい。

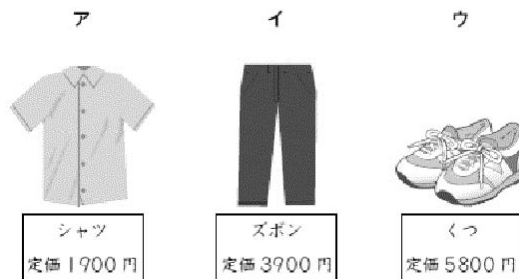
	正答率
山口県	12.0%
全国	17.7%

【正答】 5 (3) 1

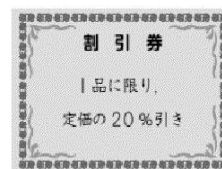
(例) ペットボトルの重さの割合は、ペットボトルの重さ÷全体の重さで求められる。ペットボトルの重さは、4月と6月で同じだけれど、全体の重さは、4月の方が6月より小さい。だから、ペットボトルの重さの割合は、4月の方が大きい。

【参考】平成22年度 全国学力・学習状況調査 小学校算数Bより

5 ひろしさんは、買い物に行きました。  
(2) ひろしさんは、下のような定価で売られているシャツ、ズボン、くつを1品ずつ買います。



ひろしさんは、右の図のような割引券<sup>わりびんけん</sup>を1枚持っています。その割引券には、「1品に限り、定価の20%引き」と書かれています。



シャツ、ズボン、くつのうち、どれに割引券を使うと、値引きされる金額がいちばん大きくなりますか。

上のアからウまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。また、その記号の商品に割引券を使うと、値引きされる金額がいちばん大きくなるわけを、言葉や式を使って書きましょう。

	正答率
山口県	17.0%
全国	17.1%

【正答】 5 (2) ウ

(例) 値引きされる金額は、定価×値引きの割合で求められる。どの商品に割引券を使っても、値引きの割合は20%で同じなので、定価が高いほど値引きされる金額も大きくなる。3つの商品の中で定価がいちばん高いのはくつなので、くつに割引券を使うと値引きされる金額がいちばん大きくなる。

○相当数の児童ができている点

【小学校 理科】

○ 学習した植物の成長の規則性を、他の対象であるサクラに適用することについて、正答率が高くなっている。

2

(2) 花子さんは、サクラのようすを写真にとり、太郎さんに送りました。

花子さん

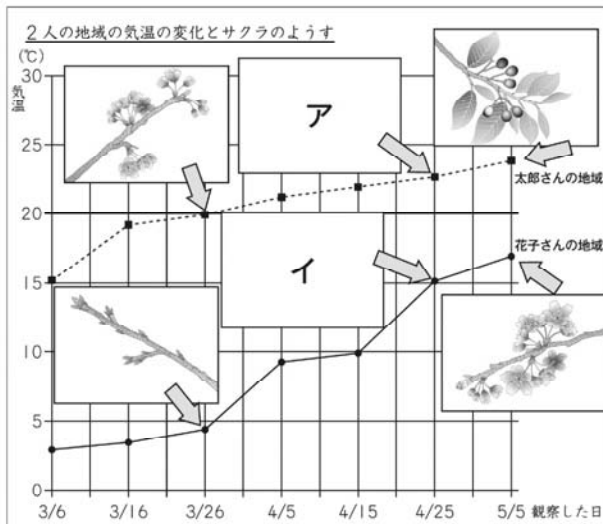
わたしの地域では、今日、サクラの花がさき始めました。その写真を送ります。

太郎さん

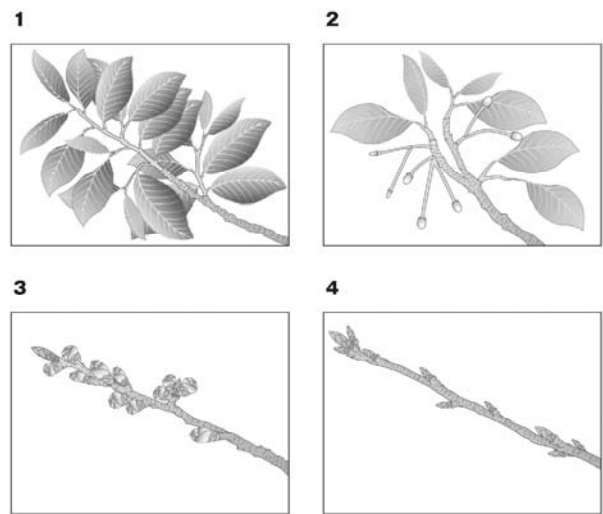
サクラの実

あれ？ ぼくの地域では、もうサクラの実が赤くなり始めているよ。どうして同じ日なのに、サクラのようすがちがうんだろう。

2人は、サクラのようすのちがいは気温に関係があると考え、これまでの観察記録をもとに、下の図のようにまとめました。



2人がまとめた図の中の「ア」・「イ」に当てはまるサクラのようすの写真を、下の 1 から 4 までの中からそれぞれ1つ選んで、その番号を書きましょう。



【正答例】 2 (2)

イ (花子さんの地域のサクラのようす) : 3

イ

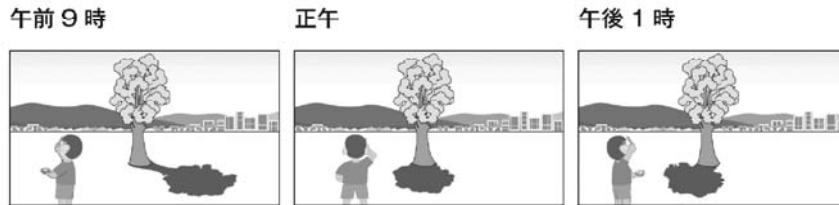
	正答率
山口県	88.8%
全国	88.4%

○相当数の児童ができている点

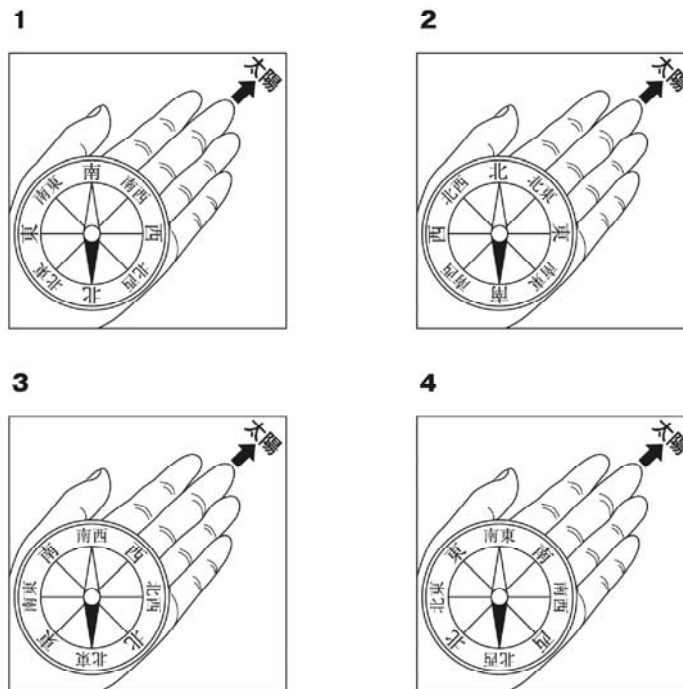
●課題のある点

- 方位磁針の名称を理解することについて、正答率が高くなっている。
- 方位磁針の適切な操作方を身に付けていることについて、課題が見られる。

**4** さむらい 三郎さんは、5月20日の1日の太陽の位置と木のかげの動きや長さを調べました。下の3枚の図はその時のようすです。



(1) 午後1時の太陽の方位を、正しく調べているのはどれですか。下の **1** から **4** までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、その時の太陽の方位を書きましょう。



(2) (1)で使った方位を調べる道具の名前を書きましょう。

【正答例】 **4**(1)  
 番号：1  
 太陽の方位：南西

【正答例】 **4**(2) 方位磁針

		正答率
<b>4</b> (1)	山口県	24.5%
	全国	27.3%
		正答率
<b>4</b> (2)	山口県	91.3%
	全国	89.8%

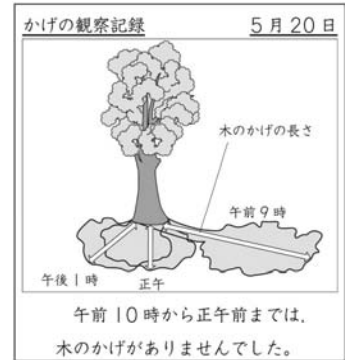
●課題のある点

○ 天気の様子と気温の変化の関係についてデータを基に分析して、その理由を記述することに課題が見られる。

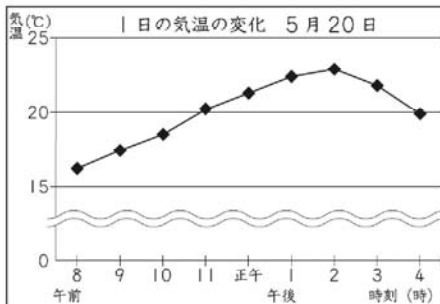
**4** 三郎さんは、5月20日の1日の太陽の位置と木のかべの動きや長さを調べました。三郎さんは、右のように観察記録をまとめました。

(5) 三郎さんは、同じ日に気温をはかりました。

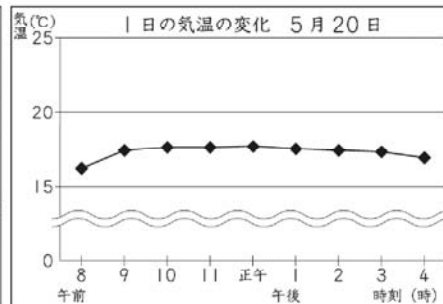
この日のかげのようすから1日の天気を考えると、気温の変化を表したグラフはどれですか。下の**1**から**4**までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号を選んだわけを書きましょう。



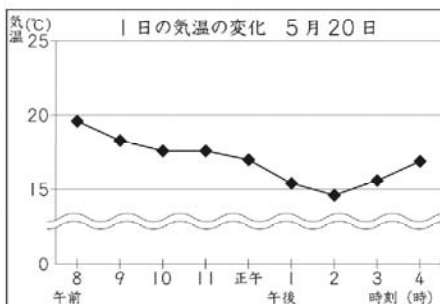
**1**



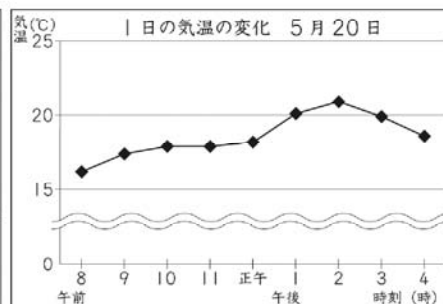
**2**



**3**



**4**



【正答例】 **4** (5)

番号：4

理由：午前10時から正午前まではくもっていたので気温はあまり変わらないが、それ以外の時間は晴れていたの気温は上がるから。

	正答率
山口県	16.6%
全国	16.9%



○相当数の生徒ができている点

【中学校 国語A】

○ 聞き手や場面を意識して、適切な語句を選択して話すことについて、正答率が高くなっている。

4 ー

学習する内容も( )、日々の積み重ねが大切にされます。

【スピーチ原稿の下書きの一部】

(メモ)

小学校との違い

- 授業
  - ・ 名前の変わる教科がある
  - ・ 担当の先生が変わる
  - ・ 難易度が高くなる
- ↓ 日々の積み重ね
- 部活動
  - ・ 文化系、体育系
  - ↓ 見学して、合うものを選ぶ
- 生徒会活動(小学校) 児童会活動
  - ・ 生徒が中心
  - ・ 多くの行事
  - ↓ 一緒に行事を盛り上げる

中学校では、生徒が中心となって多くの行事に取り組んでいます。新入生の皆さんも私たちが一緒に行事を盛り上げていきましょう。さっさとすばらしい中学校生活になると思います。

【スピーチ原稿の下書きの一部】

(メモをスピーチ原稿にしたもの)

小学校との違いについてお話しします。まず、授業のことです。中学校では、教科の名前が小学校と変わるものがあり、教科ごとに担当の先生も変わります。学習する内容も難易度が高くなるので、日々の積み重ねが大切にされます。

二つめは、部活動のことです。部活動では、文化系、体育系どちらもたくさんあります。じっくり見学して自分に合ったものを選びましょう。

三つめは、生徒が中心となって多くの行事に取り組んでいます。新入生の皆さんも私たちが一緒に行事を盛り上げていきましょう。さっさとすばらしい中学校生活になると思います。

【正答例】 4 ー 難しくなるので

	正答率
山口県	92.0%
全国	90.1%

【中学校 国語B】

○ 文脈の中における語句の意味を捉えることについて、正答率が高くなっている。

2 ー 【使用説明書の一部】の中に——線部「被写体」とありますが、【祖母向けの説明書の下書き】では「被写体」のことを別の言葉で表現しています。その言葉を【祖母向けの説明書の下書き】の中から探し、抜き出さないさい。

【正答】 2 ー 撮りたいもの

	正答率
山口県	85.0%
全国	84.3%

おばあちゃんへ

デジタルカメラのシャッターボタンの押し方をまとめたので、参考にしてください。

- ① 撮りたいものにカメラを向けて、指が止まるまで軽くボタンを押します。
- ②
- ③ ②でピントが合ったら、指を離さずに、ボタンを静かに最後まで押すと、「カシャッ」と音がして写真が撮れます。

上手に撮れたら写真を送ってくださいね。

【祖母向けの説明書の下書き】

●課題のある点  
【中学校 国語A】

○ 目的に応じて必要な情報を読み取ることに、課題が見られる。

6 二

- 1 アルカリ性の洗剤で洗うこと。
- 2 高温のお湯で洗うこと。
- 3 中性洗剤で洗うこと。
- 4 ぬるま湯で洗うこと。

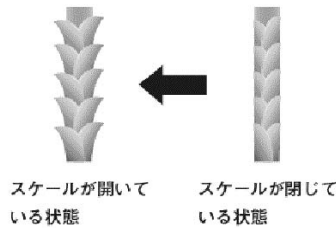


二 次は、衣服に付いている取り扱い絵表示の一つです。羊毛でできた衣服を本文の内容を踏まえて洗濯する場合、次の取り扱い絵表示の内容に加えて気を付けなければならないことは何ですか。あとの1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

衣服には取り扱い絵表示が付いていて、洗濯をする際に気を付ける内容が示されています。お気に入りのセーターやカーディガンなどを長く大切に着るためにも、洗濯の仕方について正しい知識をもっておきたいものです。

羊毛でできた衣服は、洗濯の仕方に注意しないと縮んでしまうことがあります。このような現象は、どうして起こるのでしょうか。これは、羊毛もっている性質によるものです。羊毛の表面には、スケールと呼ばれるギザギザしたうろこ状のものがああります。このスケールは、乾燥状態だと閉じているのですが、水にぬれると開きやすくなるという性質をもっています。スケールが開いた状態で強くこすったりもみ洗いしたりすると、繊維どうしがからみ合っすぎてすきまがなくなるフェルト取縮と呼ばれる現象が起き、縮んでしまいます。これを防ぐためには、押すように手洗するなど優しく扱うことが大切です。また、水の温度を途中で変えることも厳禁です。急な温度変化は、繊維に強い力をかけたのと同じことになり、やはり縮んでしまう原因となります。

もう一つ忘れてはいけないことがあります。それは、羊毛がアルカリ性や高温に弱いたんはく質でできているということです。アルカリ性の洗剤や高温のお湯で洗うと、繊維そのものが変質してしまい、羊毛が本来もっている柔らかさが失われてしまいます。それを防ぐためには、中性洗剤を使い、三十度程度のぬるま湯で洗うのがよいとされています。最初から最後まで冷たいままの水を使ってもよいのではないかと思う方がいるかもしれませんが、それでは洗浄力が落ちます。



6 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

【正答】 6 二 3

	正答率
山口県	41.0%
全国	40.3%



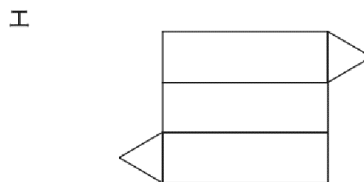
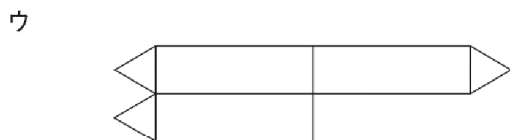
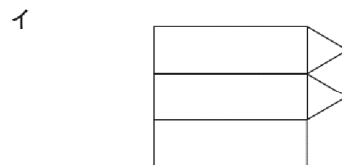
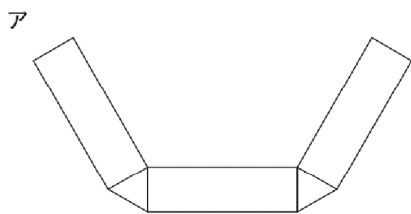
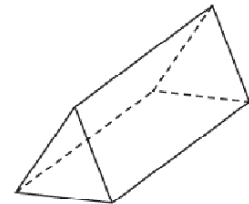


○相当数の生徒ができている点

【中学校 数学A】

○ 三角柱の展開図について理解していることについて、正答率が高くなっている。

- 5 (3) 右の図のような立体があります。折り曲げて組み立てると、この立体になるものが、下のアからエまでの中にあります。正しいものを1つ選びなさい。



	正答率
山口県	92.5%
全 国	92.8%

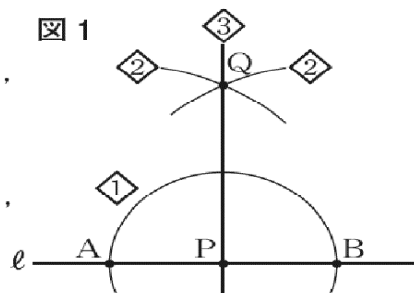
【正答】 5 (3) エ

【中学校 数学B】

○ 作図の手順を理解し、作図によってできる図形の特徴を的確に捉えることについて、正答率が高くなっている。

- 4 直線  $l$  上の点  $P$  を通る  $l$  の垂線は、下の手順①、②、③で、図1のように作図することができます。

- 手順① 点  $P$  を中心として適当な半径の円をかき、直線  $l$  との交点を点  $A$ 、点  $B$  とする。
- 手順② 点  $A$ 、点  $B$  を中心として、等しい半径の円を交わるようにかき、その交点の1つを点  $Q$  とする。
- 手順③ 点  $P$  と点  $Q$  を通る直線をひく。



- (1) 図1の点  $Q$ 、 $A$ 、 $P$ 、 $B$  を順に結ぶと、 $\triangle QAB$  ができます。この  $\triangle QAB$  を紙にかいて直線  $PQ$  を折り目として折ったとき、点  $A$  が重なるのはどの点ですか。その点の記号を書きなさい。

【正答例】 4 (1) 点  $B$

	正答率
山口県	90.9%
全 国	89.0%

●課題のある点

【中学校 数学A】

○ 文字の値が整数のときに、式の値について考察することに課題が見られる。

2

(3)  $a$  を整数とするとき、式  $2a$  で表すことのできる数を、次の中からすべて選びなさい。

0      1      35      78      100

【正答例】 2 (3) 0      78      100

	正答率
山口県	37.6%
全国	36.6%

【参考】類似過去問題      平成21年度 全国学力・学習状況調査 小学校算数A より

2

(4) 次の数の中から偶数をすべて選んで、書きましょう。

0 ,      1 ,      35 ,      78 ,      100

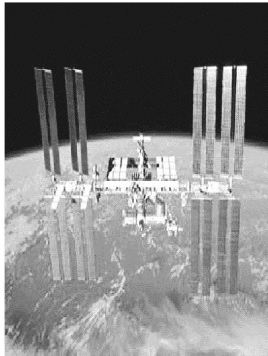
【正答例】 2 (4) 0      78      100

	正答率
山口県	80.5%
全国	77.4%

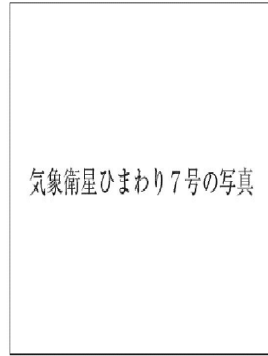
【中学校 数学B】

○ 数学的な結果を事象に即して解釈することを通して、成り立つ事柄を判断し、その理由を数学的な表現を用いて説明することに、課題が見られる。

1 下の表は、国際宇宙ステーション(ISS)と気象衛星ひまわり7号についての情報です。



国際宇宙ステーション(ISS)



気象衛星ひまわり7号

	ISS	ひまわり7号
全長	約108.5m×約72.8m (サッカーのフィールドと同じくらい)	約30m
地表からの高さ(高度)	約400km	約35800km
地球の周りを1周するときにかかる時間	約1.5時間	約24時間

(2) 人工衛星が地球の周りを通る道すじのことを軌道といいます。ISSとひまわり7号が地球を1周するときの軌道の長さの差は、次のように求めることができます。

右の図のように、地球を半径  $r$  km の球、人工衛星の軌道を円とすると、ISSの軌道の半径は  $(r + 400)$  km、軌道の長さは  $2\pi(r + 400)$  km となります。

ひまわり7号の軌道の長さも同じように考えると、2つの人工衛星の軌道の長さの差は、次のように計算できます。

$$\begin{aligned}
 & 2\pi(r + 35800) - 2\pi(r + 400) \\
 &= 2\pi r + 2\pi \times 35800 - 2\pi r - 2\pi \times 400 \\
 &= 2\pi \times 35800 - 2\pi \times 400 \\
 &= 2\pi \times (35800 - 400) \\
 &= 2\pi \times 35400 \\
 &= 70800\pi
 \end{aligned}$$

このように、2つの人工衛星の軌道の長さの差は約  $70800\pi$  km であることが分かります。

上の [ ] からは、この軌道の長さの差について、さらに分かることがあります。下のア、イの中から正しいものを1つ選びなさい。また、それが正しいこと理由を説明しなさい。

- ア 軌道の長さは、地球の半径の値によって決まる。
- イ 軌道の長さは、地球の半径の値に関係なく決まる。

【正答例】 1 (2) イ

(説明例) 軌道の長さの差を計算する過程で、 $r$  の項がなくなるので、軌道の長さの差は、地球の半径の値に関係なく決まる。

	正答率
山口県	9.6%
全国	9.9%

○相当数の生徒ができている点

【中学校 理科】

○ 実験結果の考察と「新聞にかかれていたLED電球の省エネの効果」を関連付けている場面において、電力に関する知識を活用して、LED電球の省エネの効果を考えることについて、正答率が高くなっている。

2 (3) Y

昌夫：実験1, 2の結果から、電圧2.0Vのときの、豆電球が消費する電力と発光ダイオードが消費する電力を計算して比べると、発光ダイオードの方が **X** ことがわかりました。したがって、このモデル実験から、新聞記事にもあったように、白熱電球とLED電球では、LED電球の方が省エネの効果が **Y** と考えられます。

先生：なるほど。でも、LED電球の方が、省エネの効果が **Y** ということを示すには、ほぼ同じ **Z** の白熱電球とLED電球を比べる必要がありますよ。

昌夫：そういえば、新聞の広告で、9WのLED電球の説明として、白熱電球60W形相当の **Z** と書いてあるのを見たことがあります。

(3) 上の会話の **X**, **Y** に入る適切なことばを、それぞれ書きなさい。

【正答例】 2 (3) Y

「高い」、「大きい」、「優れている」

	正答率
山口県	86.5%
全国	83.9%

○ 「地層の連続性や成因を調べるために、断層の有無や地層に含まれている粒に着目する」という地層観察に関する技能を身に付けていることについて、正答率が高くなっている。

3 地学部の彩さんと賢さんは、中学校の近くで見られる地層に関心をもったので、博物館の地層観察会に参加しました。次の(1)から(6)の各問いに答えなさい。



露頭：地層が地表に現れているところ

観察1 博物館の先生から、地層を観察するときの留意点について、次のような説明がありました。

はじめに、地層のつながりや広がり方など露頭全体のようすを観察します。その際、地層がずれてくいちがった **A** があるかないかなどに注意します。

次に、安全に注意しながら露頭に近づいて、地層を構成しているれきや砂などの粒の大きさや **B** などを調べます。その際、化石の有無を確認します。さらに、地層の厚さや重なり方などを詳しく観察します。



先生

(1) 上の説明の中の **A**, **B** に入る適切なものを、それぞれ下のア、イから1つ選びなさい。

A	ア しゅう曲	イ 断層
B	ア 形	イ 数

【正答例】 3(1)

記号：A：イ（断層）、B：ア（形）

	正答率
山口県	87.4%
全国	86.9%



●課題のある点

- 抵抗の直列つなぎ、並列つなぎなどに関する知識を活用して、他者の実験方法を検討し改善して、正しい実験方法を説明することに課題が見られる。

2

先生：昌夫さんは、**実験 1, 2**を別々に行い、その結果をまとめたのですね。  
ところで、家庭では、いろいろな電気器具を同時に使いますね。家庭の回路のように、豆電球と発光ダイオードを1つの回路で同時に使用しても測定できますね。このように、1つの回路で、**実験 1, 2**と同じ結果を得るためには、どのような回路をつくって測定すればよいですか。

昌夫：豆電球と発光ダイオードに同じ電流を流すために、それらを直列につないで測定すればよいと思います。

- (2) 先生の問いかけに対する昌夫さんの考えには、誤りがあります。**実験 1, 2**と同じ結果を得るために、下線部を正しく書き直さない。

【正答例】 2 (2)

同じ電圧を加えるために、(それらを)並列につないで

	正答率
山口県	6.8%
全 国	7.6%

- 電力量について理解することに課題が見られる。

2

- (6) 昌夫さんは、60 Wの白熱電球と9 WのLED電球を、それぞれ1時間使用する場合に消費する電力量の差を求めることにしました。これらの電力量の差は何kJですか。式と答えを書きなさい。ただし、 $1000 \text{ J} = 1 \text{ kJ}$ です。

【正答例】 2 (2)

式： $(60 - 9) \text{ W} \times 3600 \text{ 秒}$

答え：183.6

	正答率
山口県	14.7%
全 国	11.1%

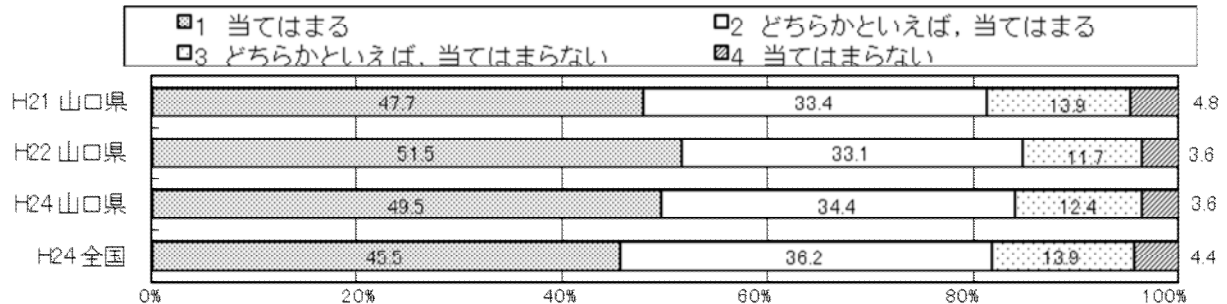
## 2 質問紙調査の結果

### ① 児童生徒質問紙

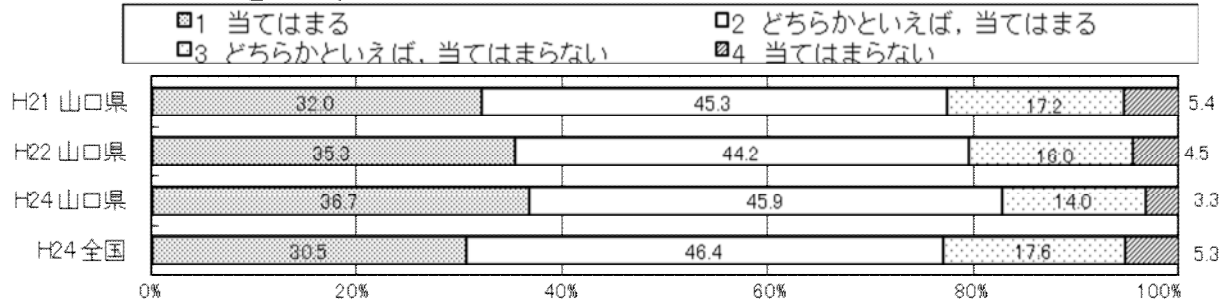
#### ア 自分の考えを発表する機会

自分の考えを発表する機会が与えられていると思う児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られ、特に中学校においては、年々増加している。

【小学校】 (41) 普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか



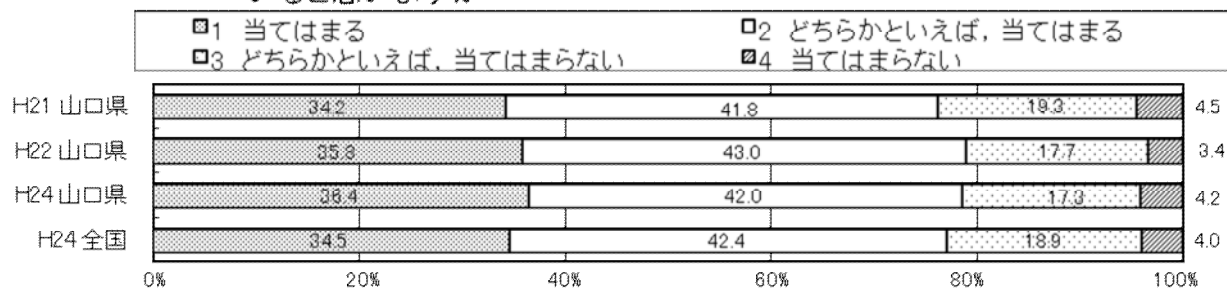
【中学校】 (41) 普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか



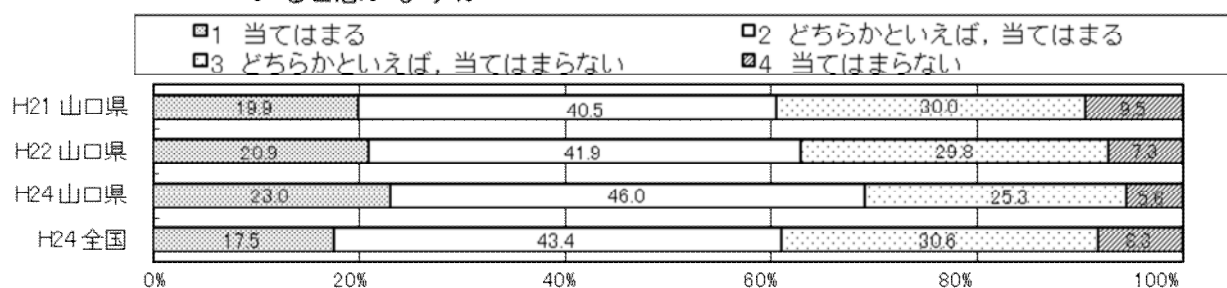
#### イ 授業での話し合う活動

授業の中で話し合う活動をよく行っていると思う児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られ、特に中学校においては、年々増加している。

【小学校】 (42) 普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか



【中学校】 (42) 普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか

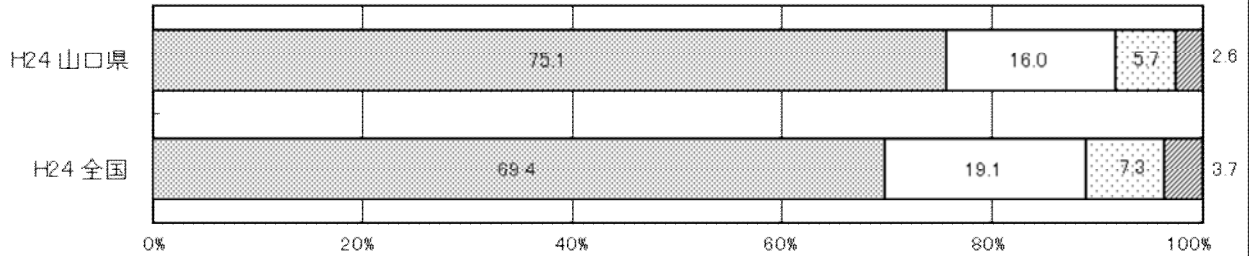


## ウ 観察や実験

観察や実験を行うことが好きだと答えた児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られ、特に小学校では中学校に比べてその割合が高くなっている。

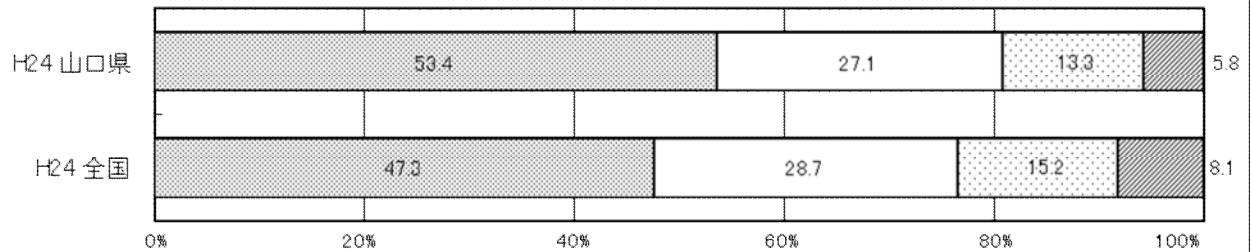
### 【小学校】 (76) 観察や実験を行うことは好きですか

- 1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる  
 □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



### 【中学校】 (76) 観察や実験を行うことは好きですか

- 1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる  
 □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない

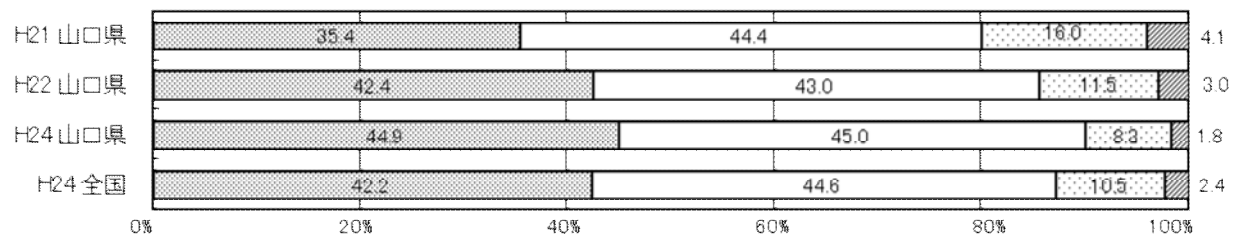


## エ 総合的な学習の時間

総合的な学習の時間が普段の生活や社会で役に立つと考えている児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

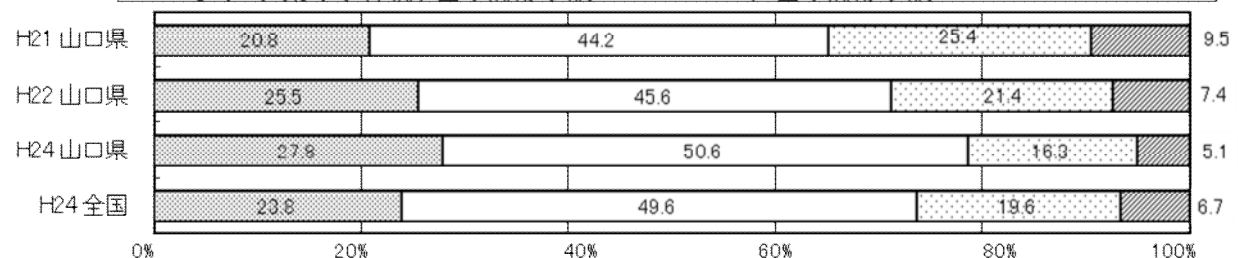
### 【小学校】 (39) 「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか

- 1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる  
 □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



### 【中学校】 (39) 「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか

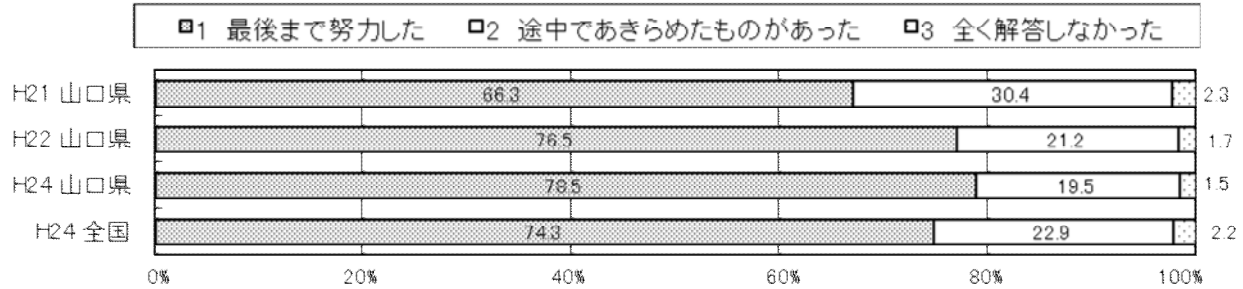
- 1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる  
 □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



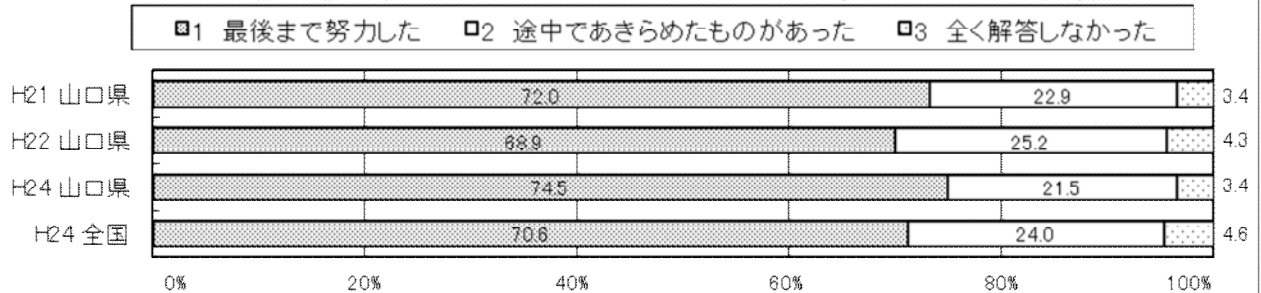
## オ 文章で書く問題への取組

文章で書いたり説明したりする問題について、あきらめずに最後まで書こうと努力する児童生徒の割合は、どの教科においても全国と比べて高い傾向が見られる。

### 【小学校】 (55) 解答を文章で書く問題について、どのように解答しましたか(国語)



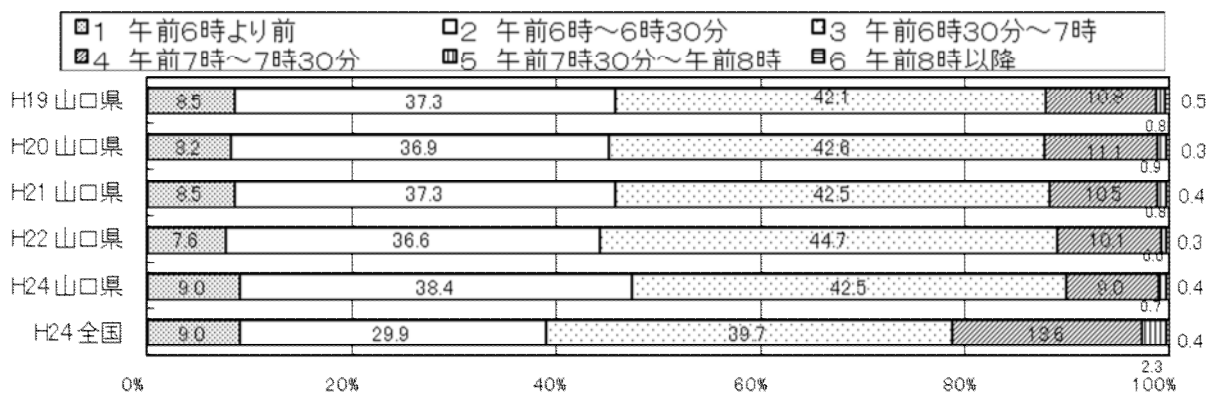
### 【中学校】 (55) 解答を文章で書く問題について、どのように解答しましたか(国語)



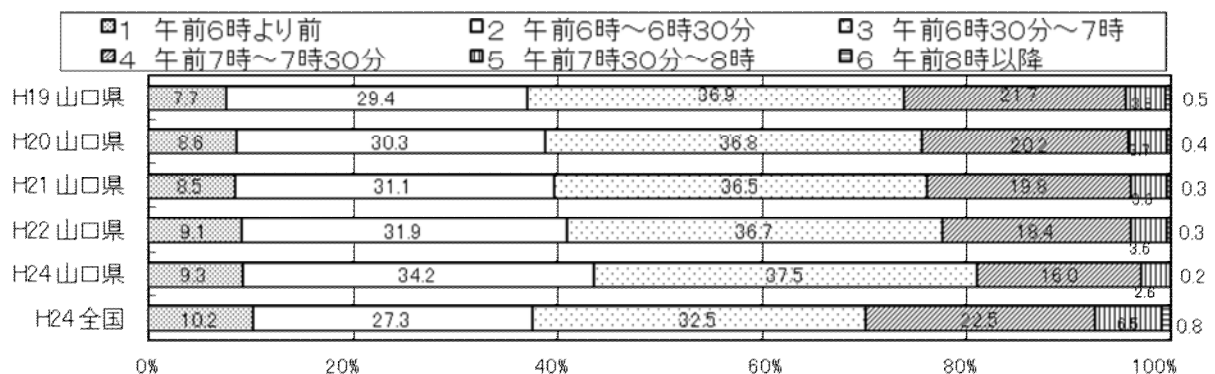
## カ 起床時刻

普段、7時以前に起床する児童生徒の割合は、これまでと同様、全国と比べて高い傾向が見られる。

### 【小学校】 (7) 普段(月～金曜日)、何時ごろに起きますか



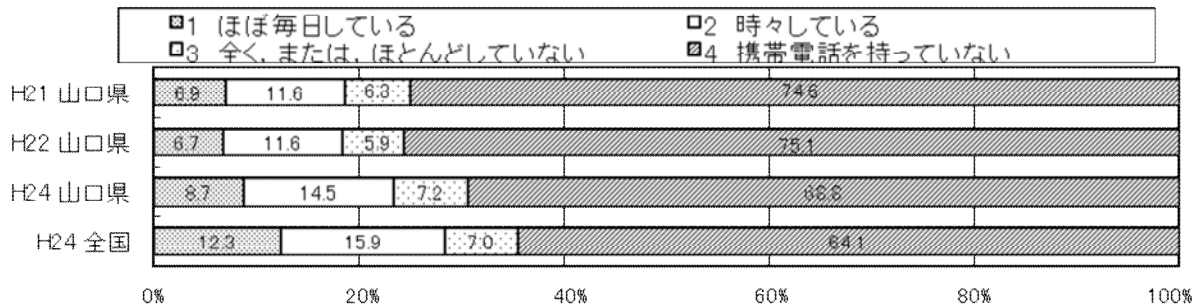
### 【中学校】 (7) 普段(月～金曜日)、何時ごろに起きますか



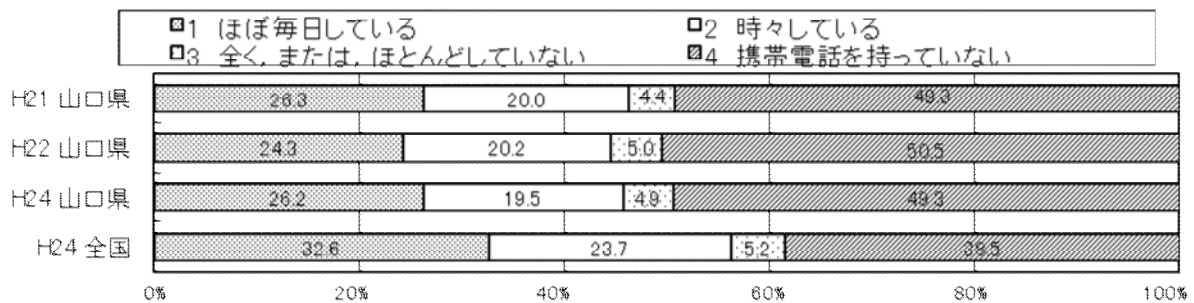
## キ 携帯電話

携帯電話を持っていない児童生徒の割合は、これまで同様全国と比べて高く、通話やメールをしている児童生徒の割合は、全国と比べて低い傾向が見られる。

### 【小学校】 (13) 携帯電話で通話やメールをしていますか



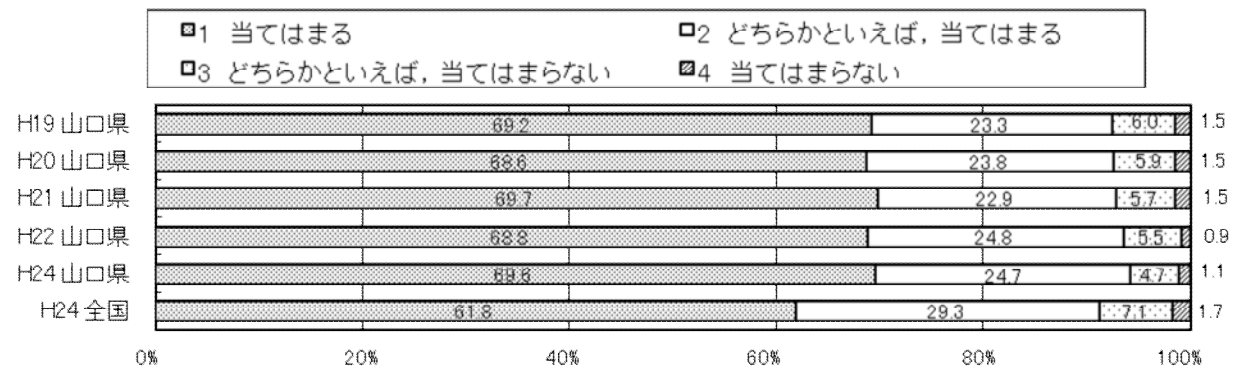
### 【中学校】 (13) 携帯電話で通話やメールをしていますか



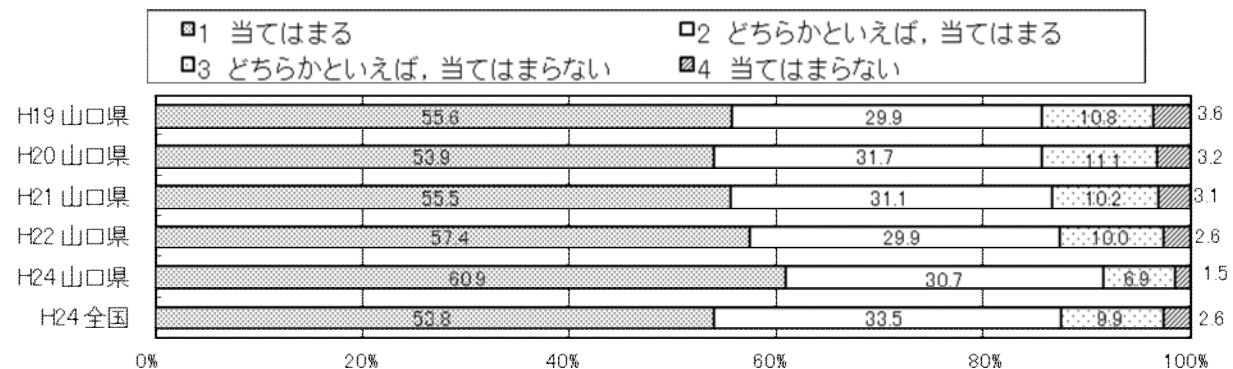
## ク 近所の人への挨拶

近所の人に会ったときに挨拶をする児童生徒の割合は、年々増加しており、全国に比べても高い傾向が見られる。

### 【小学校】 (34) 近所の人に会ったときは、挨拶をしていますか



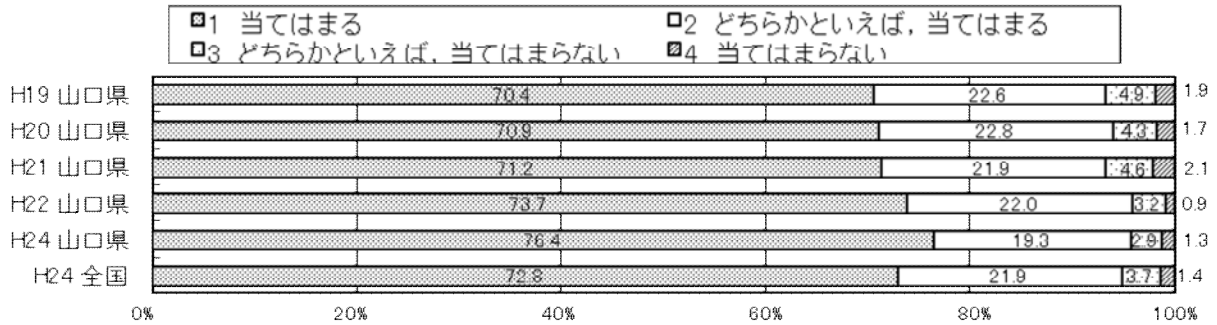
### 【中学校】 (34) 近所の人に会ったときは、挨拶をしていますか



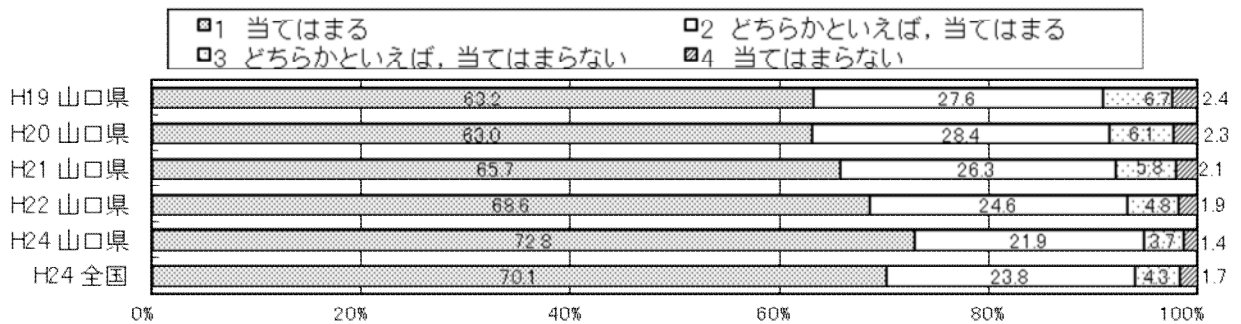
## ケ 人の役に立つ人間になりたい

人の役に立つ人間になりたいと思う児童生徒の割合は、これまで同様、全国と比べて高い傾向が見られる。

### 【小学校】 (37)人の役に立つ人間になりたいと思いますか



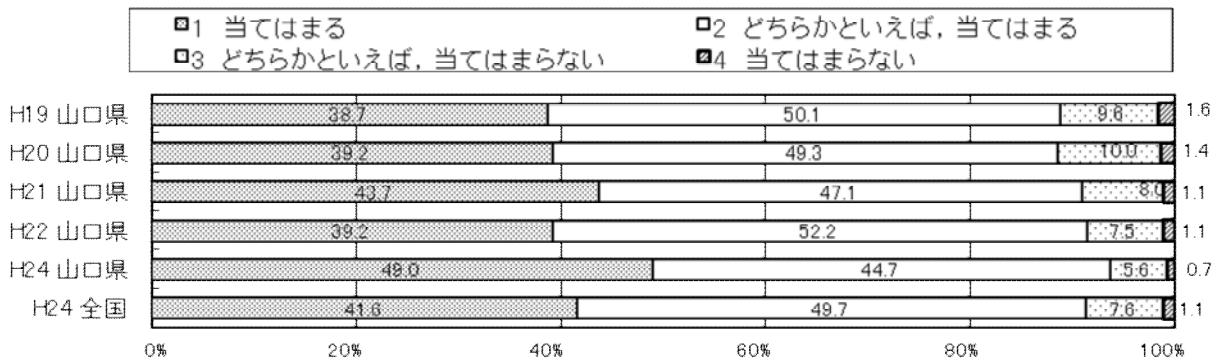
### 【中学校】 (37)人の役に立つ人間になりたいと思いますか



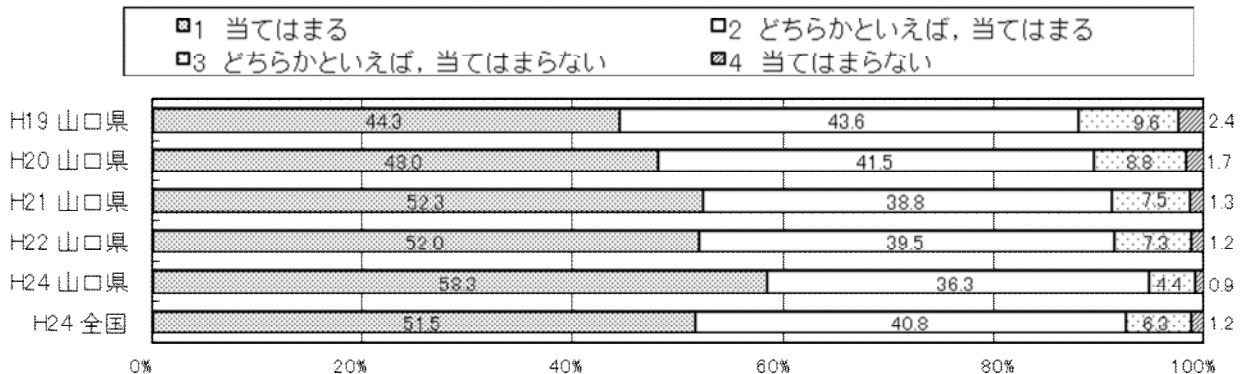
## コ 学校のきまりを守る

学校のきまりを守っている児童生徒の割合は、年々増加しており、全国と比べても、高い傾向が見られる。

### 【小学校】 (32)学校のきまりを守っていますか



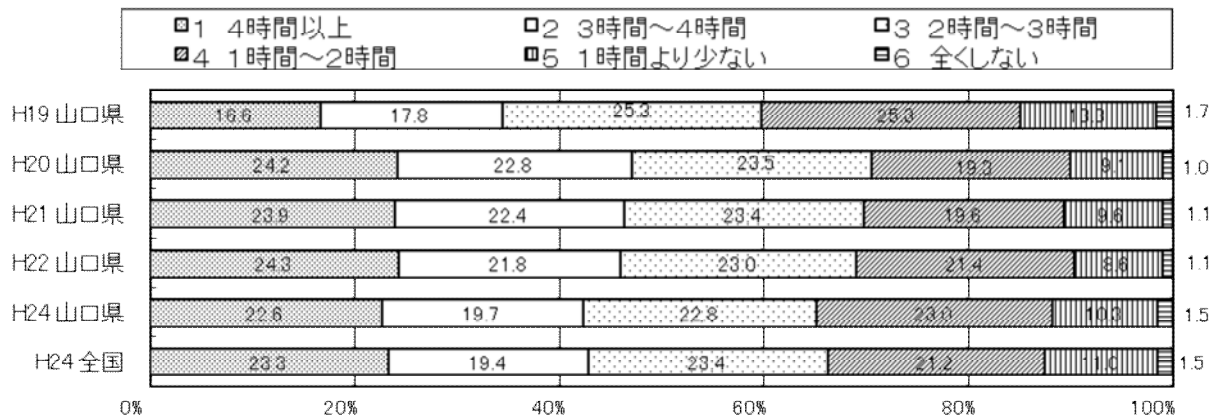
### 【中学校】 (32)学校の規則を守っていますか



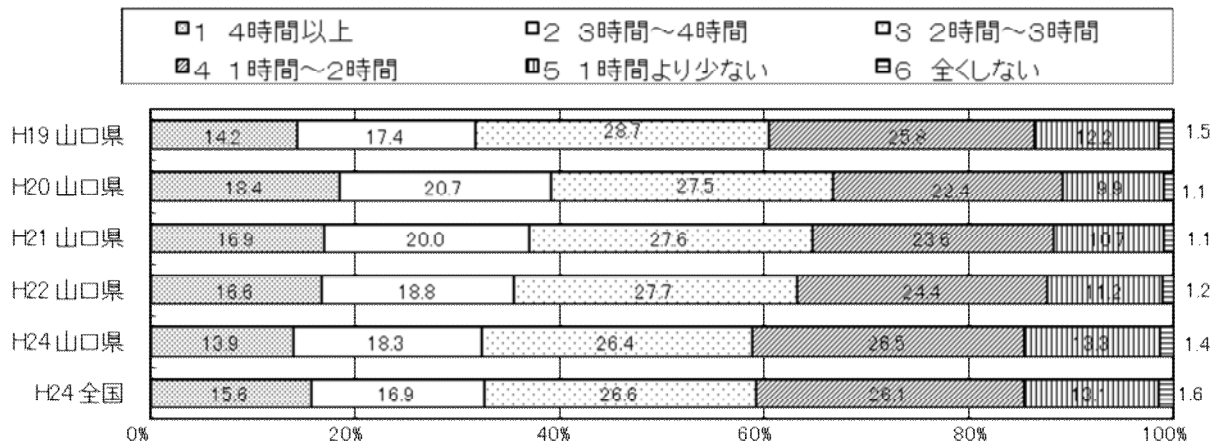
## サ テレビやビデオ、DVDの視聴時間

テレビ等の視聴時間は、年々改善傾向が見られるものの、小・中学校とも全国と同様に、長い傾向が見られる。

【小学校】 (10) 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり聞いたりしますか

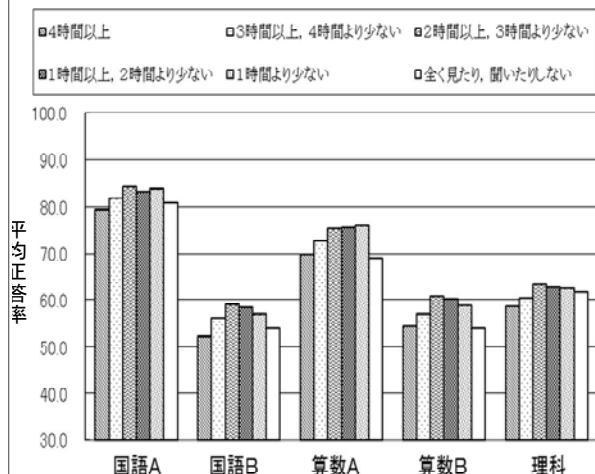


【中学校】 (10) 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり聞いたりしますか

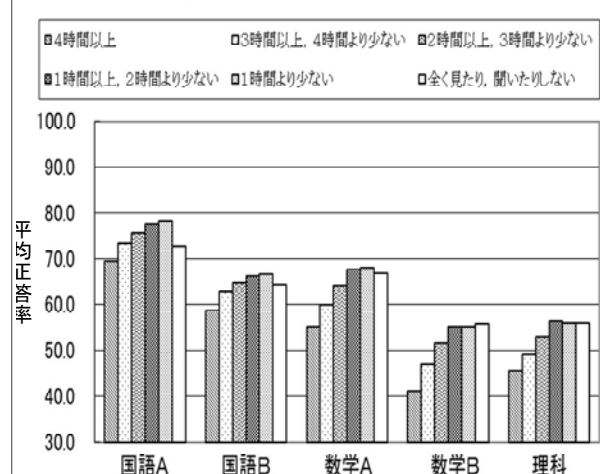


テレビ等の視聴時間が長い児童生徒の平均正答率は低い傾向が見られ、その傾向は、小学校よりも中学校の方が顕著である。

【小学校】 (10) 普段、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか



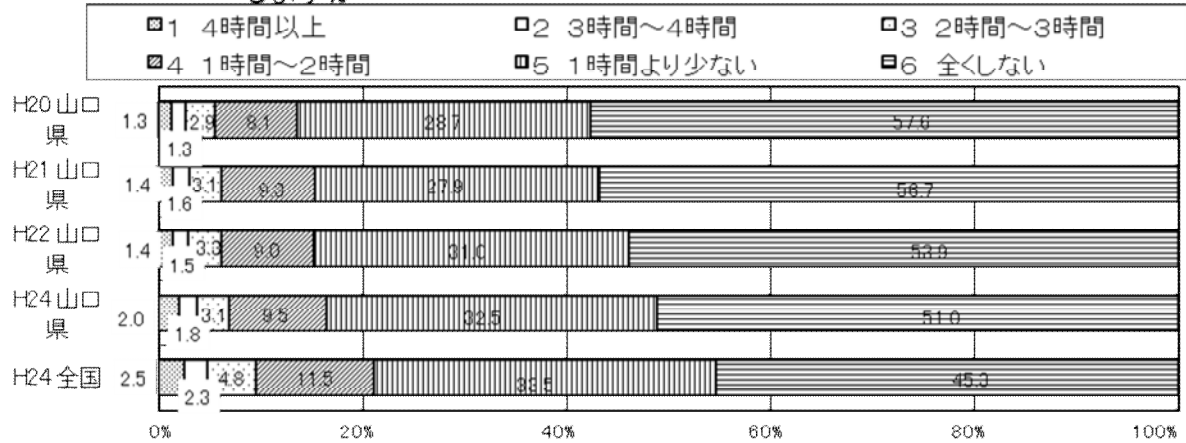
【中学校】 (10) 普段、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか



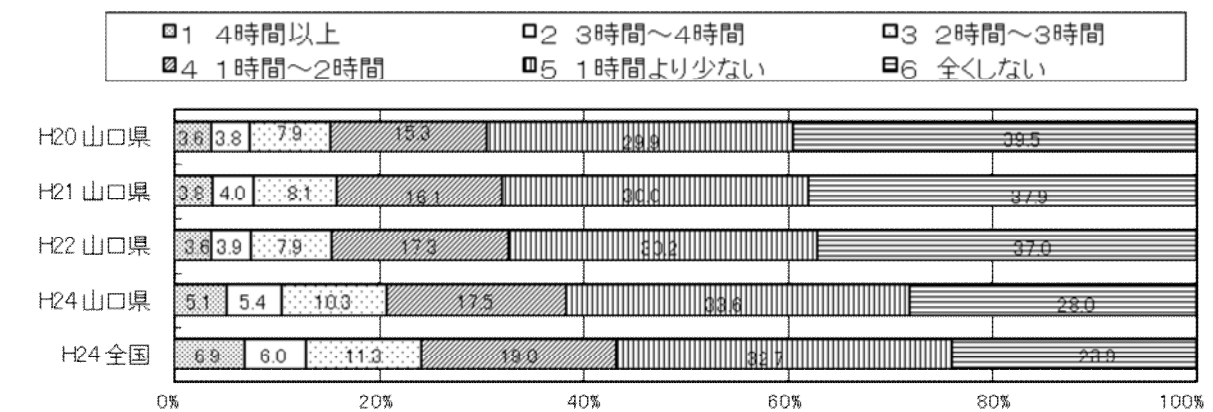
## シ インターネット

インターネットの利用時間は、全国に比べて短い傾向が見られるものの、インターネットを利用する児童生徒の割合の増加とともに、長時間利用する児童生徒の割合も年々増加してきている。

【小学校】(12) 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、インターネットをしますか

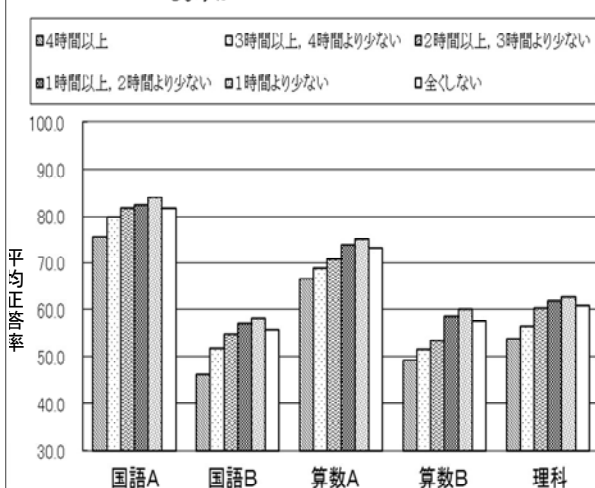


【中学校】(12) 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、インターネットをしますか

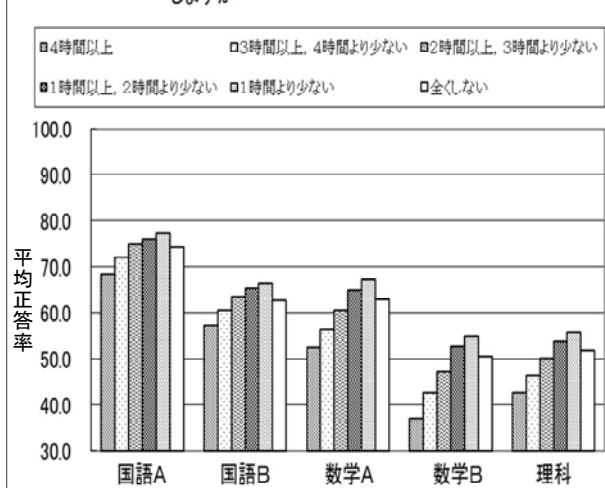


インターネットの利用時間が1時間より少ない児童生徒の正答率が高く、利用時間が長くなるにつれて、平均正答率が低くなる傾向が見られる。

【小学校】(12) 普段、1日当たりどれくらいの時間、インターネットをしますか



【中学校】(12) 普段、1日当たりどれくらいの時間、インターネットをしますか



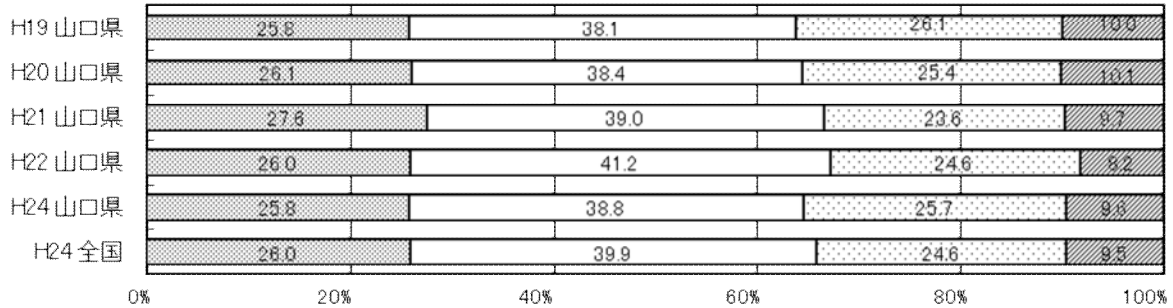


## ス 新聞やテレビのニュースに対する関心

新聞やテレビのニュースに関心のある児童生徒の割合が、小・中学校とも前回より低くなっており、全国に比べても低い傾向が見られる。

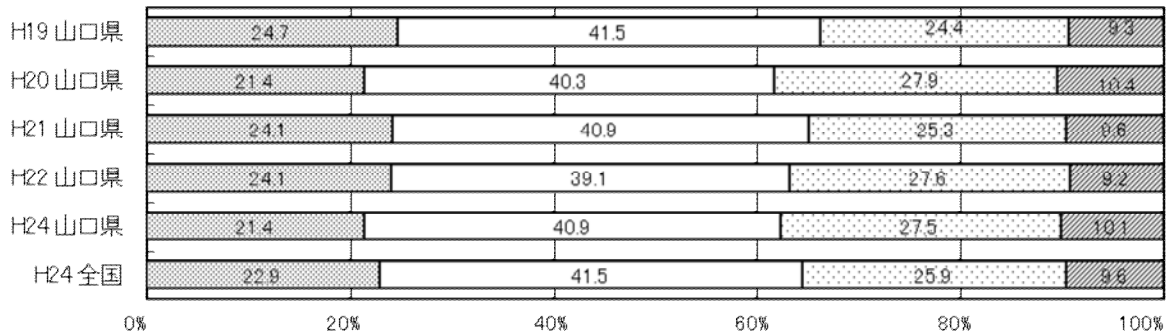
### 【小学校】 (28)新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか

- 1 当てはまる                               2 どちらかといえば、当てはまる  
3 どちらかといえば、当てはまらない     4 当てはまらない



### 【中学校】 (28)新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか

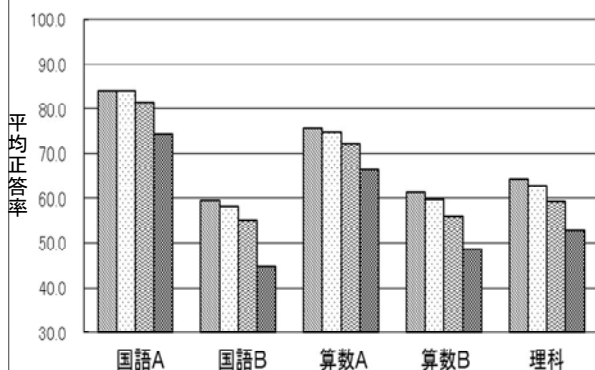
- 1 当てはまる                               2 どちらかといえば、当てはまる  
3 どちらかといえば、当てはまらない     4 当てはまらない



新聞やテレビのニュースに関心の高い児童生徒ほど、平均正答率が高くなる傾向が見られる。

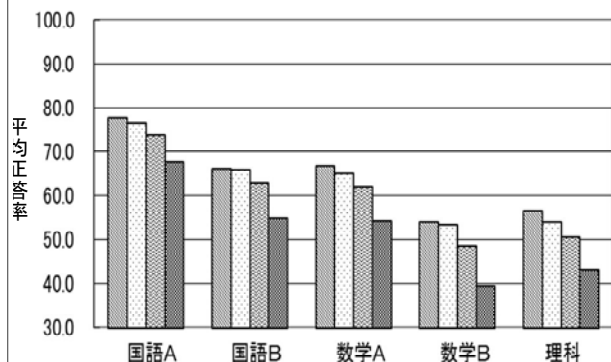
### 【小学校】 (28)新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか

- 当てはまる                               どちらかといえば、当てはまる  
どちらかといえば、当てはまらない     当てはまらない



### 【中学校】 (28)新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか

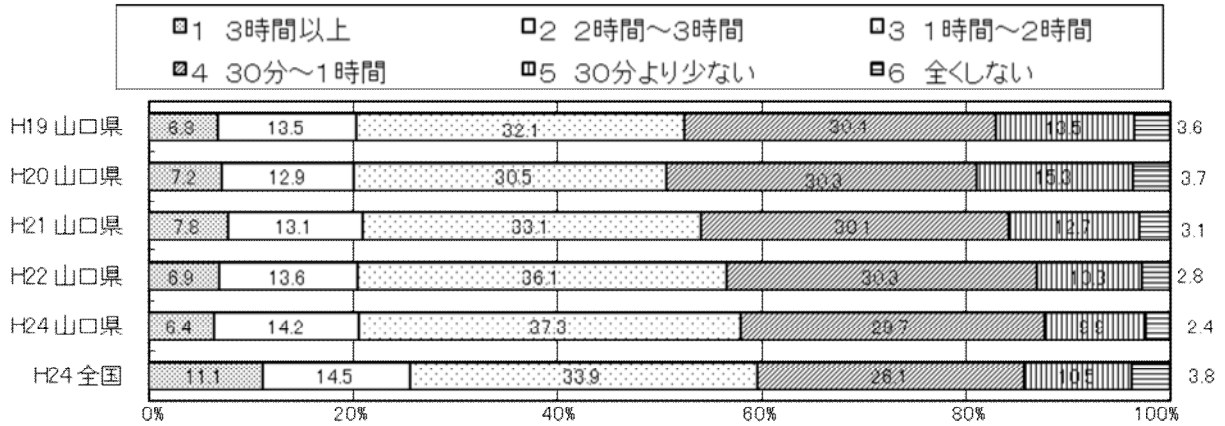
- 当てはまる                               どちらかといえば、当てはまる  
どちらかといえば、当てはまらない     当てはまらない



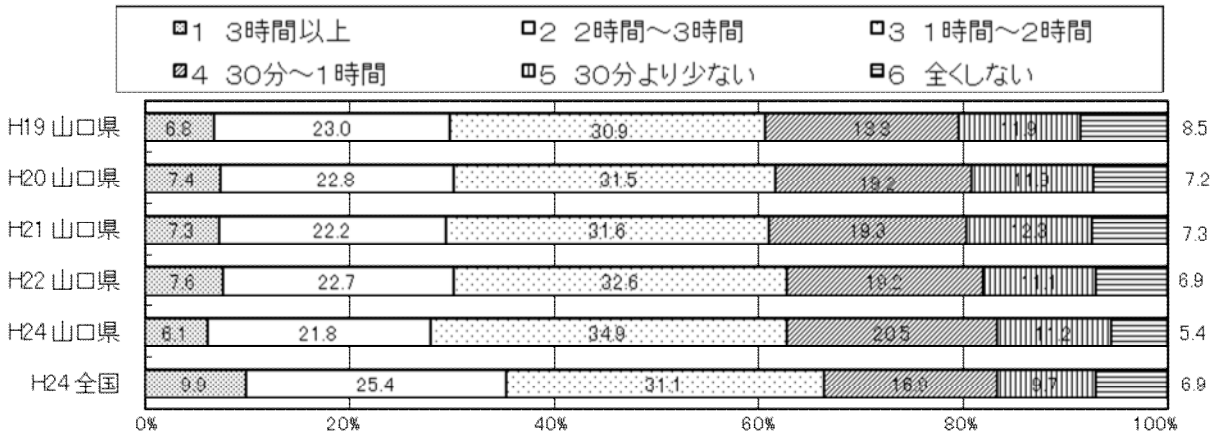
## セ 平日の授業以外での学習時間

平日に授業以外に1時間以上学習する児童生徒の割合は、年々増加してきてはいるものの、全国に比べて低い傾向が見られる。

【小学校】 (14) 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

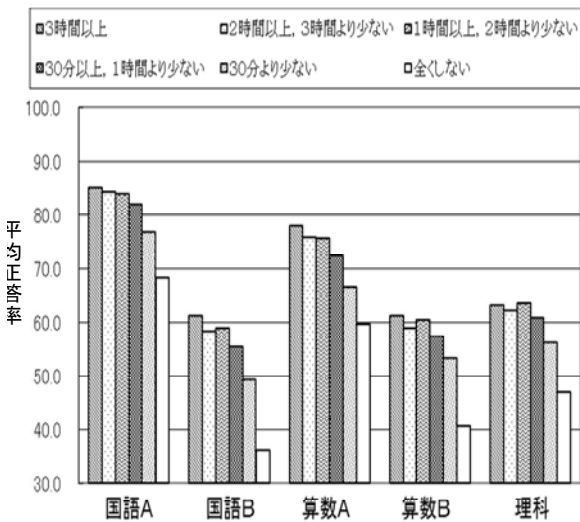


【中学校】 (14) 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

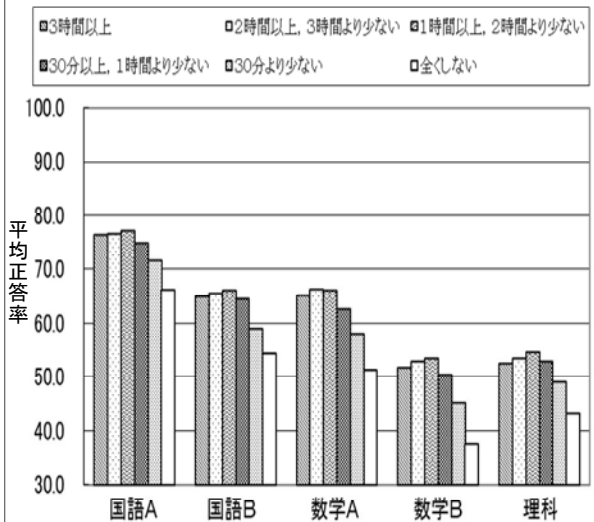


毎日1時間以上学習する児童生徒の平均正答率は、学習時間が短い児童生徒に比べて高い傾向が見られる。特に全く学習しない児童生徒とは大きな差が見られる。

【小学校】 (14) 授業時間以外に普段、一日どれくらい勉強をしますか



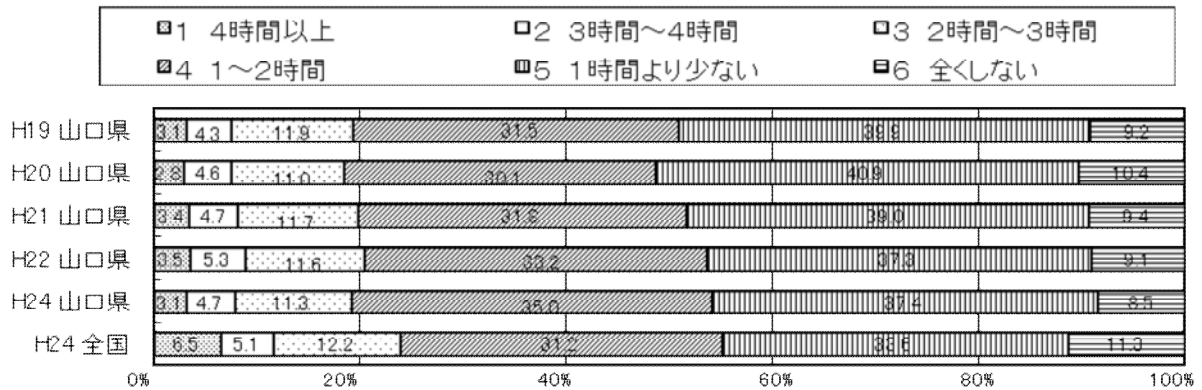
【中学校】 (14) 授業時間以外に普段、一日どれくらい勉強をしますか



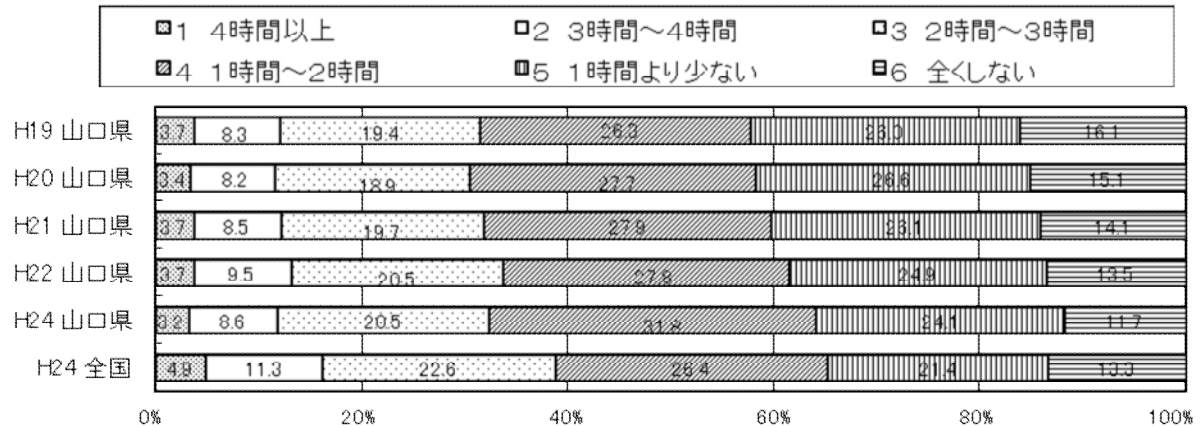
## ソ 土曜日や日曜日の学習時間

土曜日や日曜日など学校が休みの日に、2時間以上学習する児童生徒の割合は、全国に比べて低い傾向が見られる。

【小学校】 (15) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか

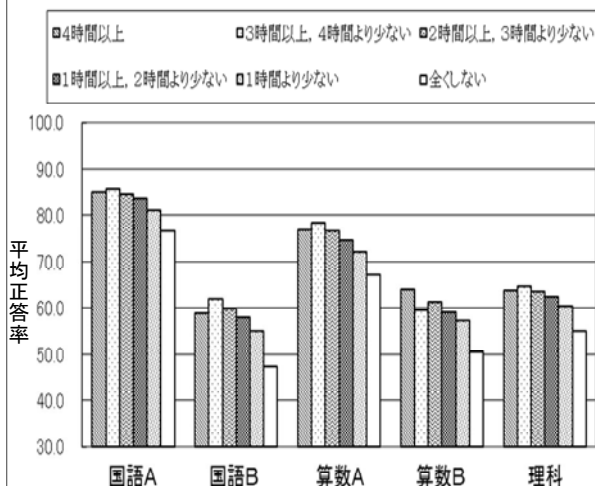


【中学校】 (15) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか

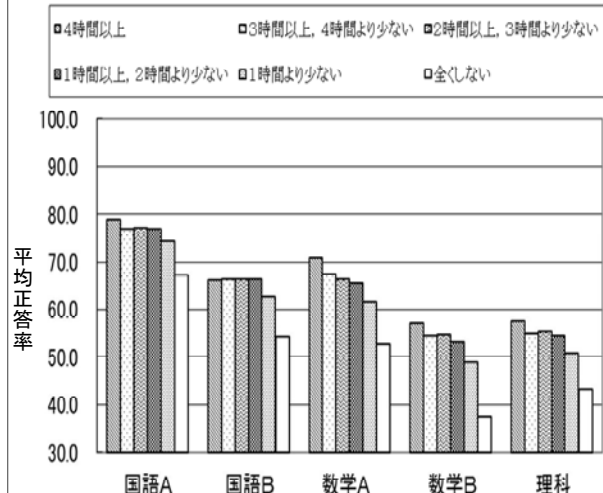


学校が休みの日に2時間以上学習する児童生徒の平均正答率は、学習時間の短い児童生徒よりも高い傾向が見られ、特に全く学習しない児童生徒とは大きな差が見られる。

【小学校】 (15) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか



【中学校】 (15) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

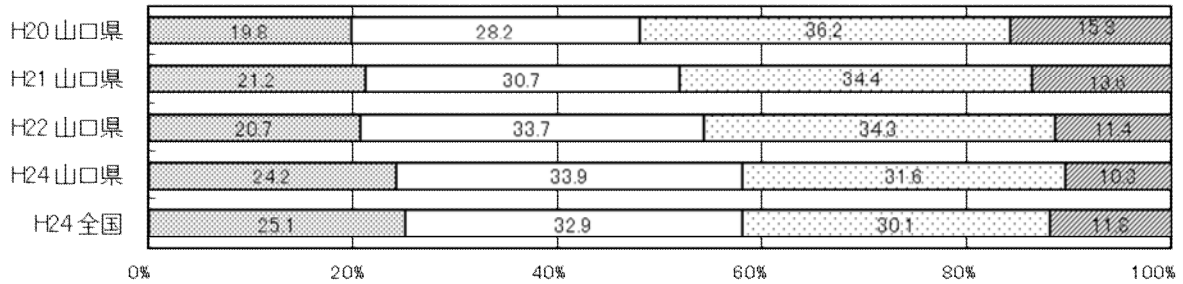


## タ 自分で計画を立てて取り組む家庭学習

自分で計画を立てて家庭学習に取り組む児童生徒の割合は、小学校では全国をやや上回ったものの、中学校では小学校に比べて低く、全国に比べても低い傾向が見られる。

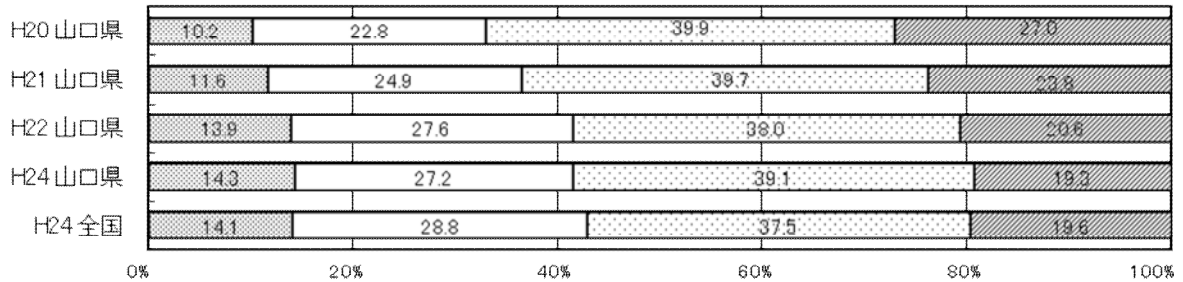
### 【小学校】 (23) 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか

□1 している □2 どちらかといえば、している □3 あまりしていない □4 全くしていない



### 【中学校】 (23) 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか

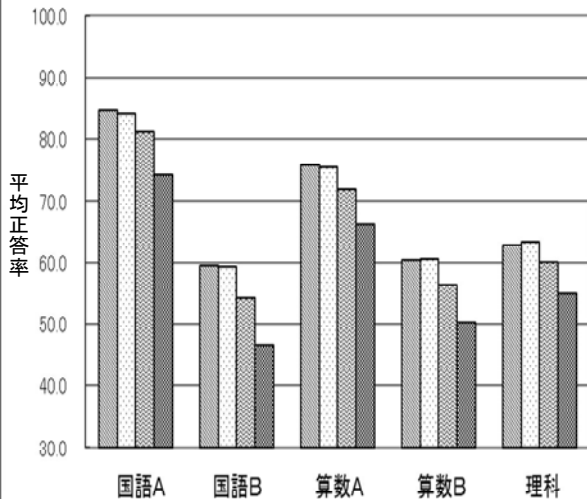
□1 している □2 どちらかといえば、している □3 あまりしていない □4 全くしていない



自分で計画を立てて家庭学習に取り組む児童生徒の平均正答率は、そうでない児童生徒と比べて高い傾向が見られる。

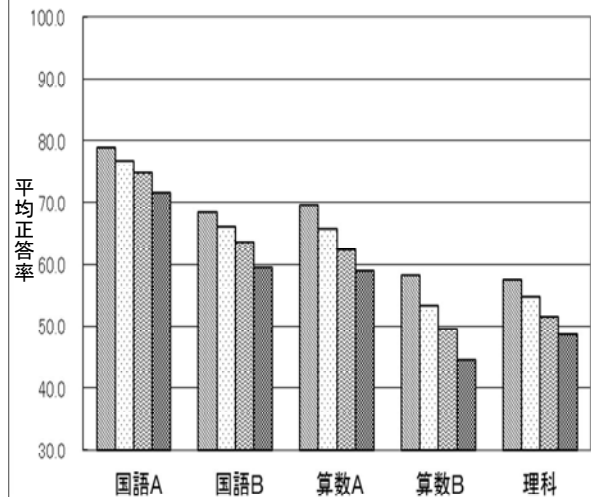
### 【小学校】 (23) 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか

□1 している □2 どちらかといえば、している □3 あまりしていない □4 全くしていない



### 【中学校】 (23) 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか

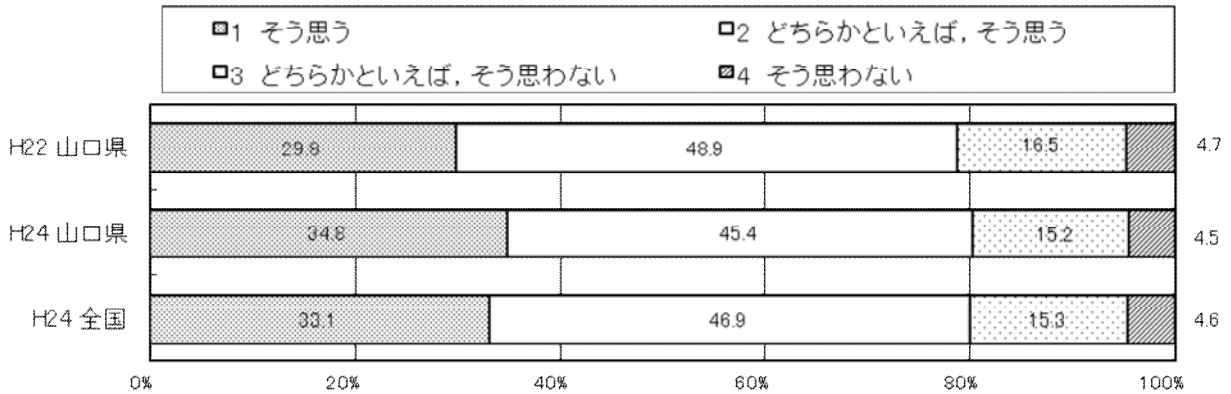
□1 している □2 どちらかといえば、している □3 あまりしていない □4 全くしていない



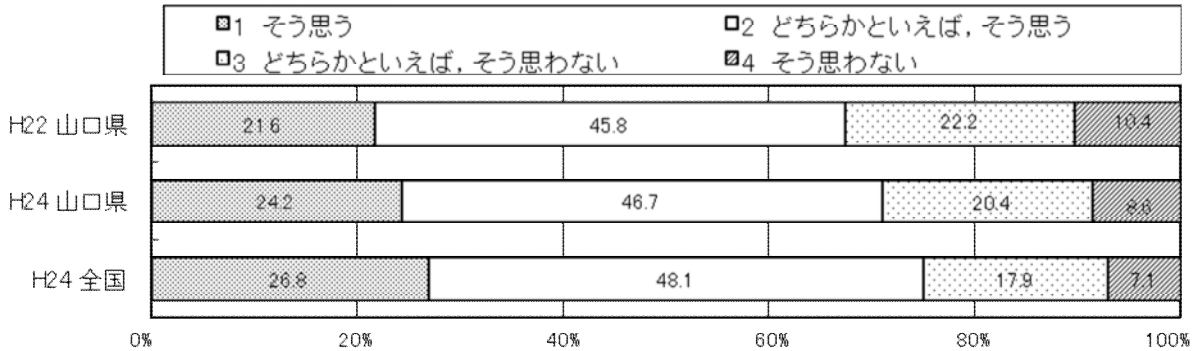
## チ 学級のきまりを決める話し合い活動

友達と話し合っって学級のきまりなどを決めていていると思う児童生徒の割合は、小学校では全国を上回っているが、中学校では全国と比べて低い傾向が見られる。

【小学校】 (38) あなたの学級では、学級の友達同士で話し合っって学級のきまりなどを決めていていると思いますか

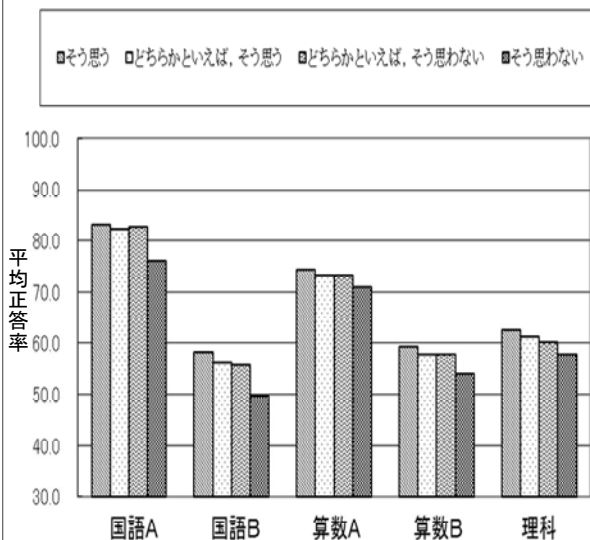


【中学校】 (38) あなたの学級では、学級の友達同士で話し合っって学級のきまりなどを決めていていると思いますか

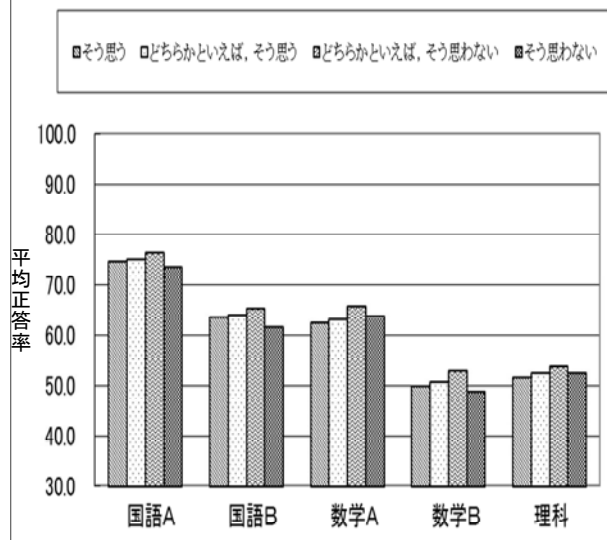


友達と話し合っって学級のきまりなどを決めていていると思わない児童生徒の平均正答率は、そうでない児童生徒に比べて低い傾向が見られる。

【小学校】 (38) あなたの学級では、学級の友達同士で話し合っって学級のきまりなどを決めていていると思いますか



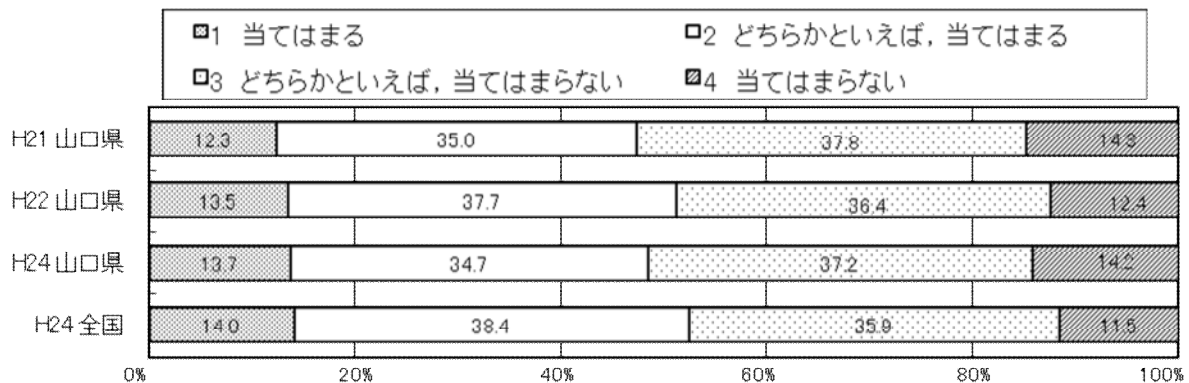
【中学校】 (38) あなたの学級では、学級の友達同士で話し合っって学級のきまりなどを決めていていると思いますか



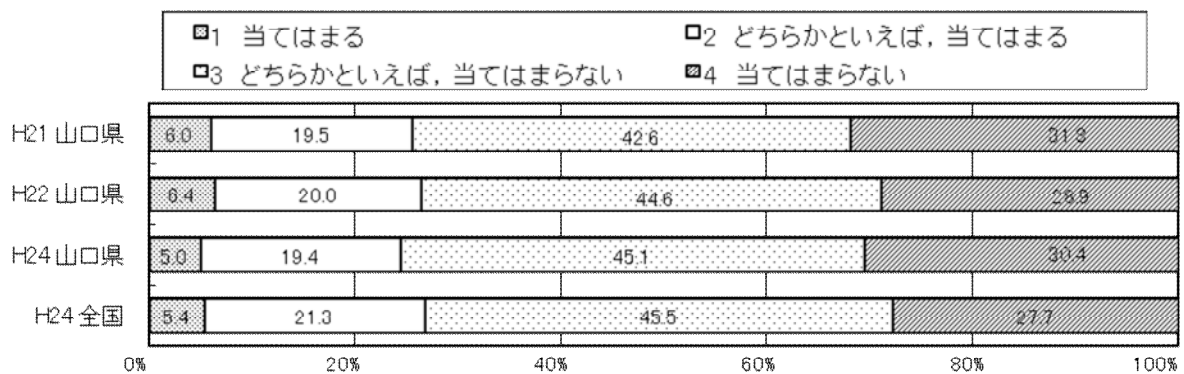
## ツ 本やインターネットを使ったグループでの調べ学習

普段の授業の中で本やインターネットを使い、グループで調べる活動をよく行っていると思う児童生徒の割合は、全国と比べて低い傾向が見られる。

【小学校】 (40) 普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思いますか

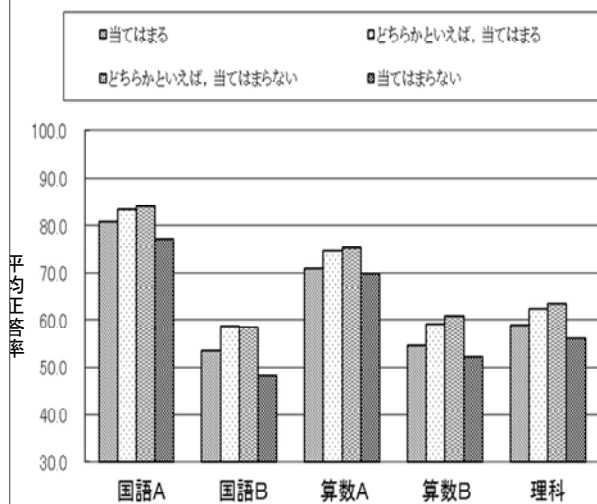


【中学校】 (40) 普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思いますか

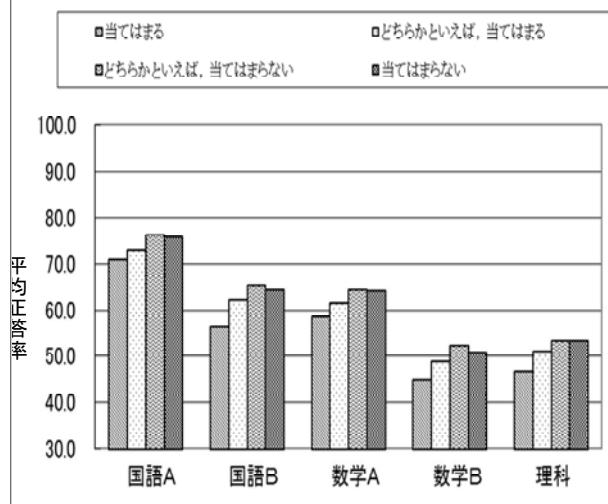


小学校においては、普段の授業の中で本やインターネットを使い、グループで調べる活動をよく行っていると思う児童の平均正答率は、そう思わない児童に比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 (40) 普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思いますか



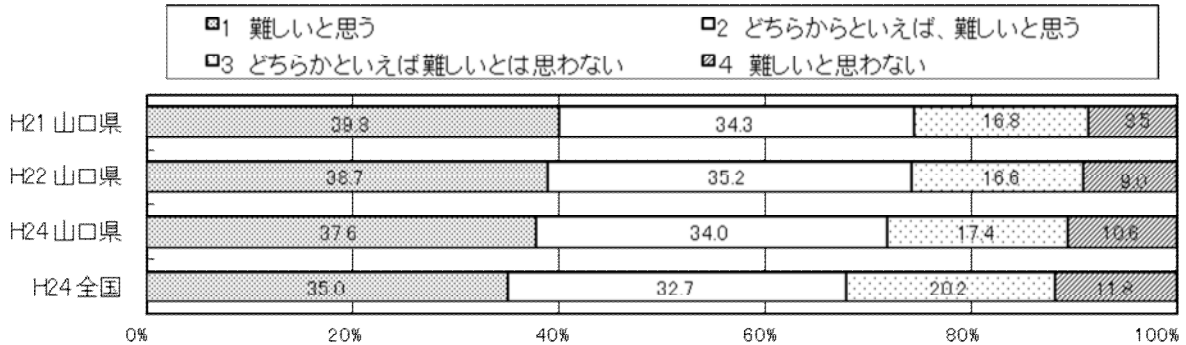
【中学校】 (40) 普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思いますか



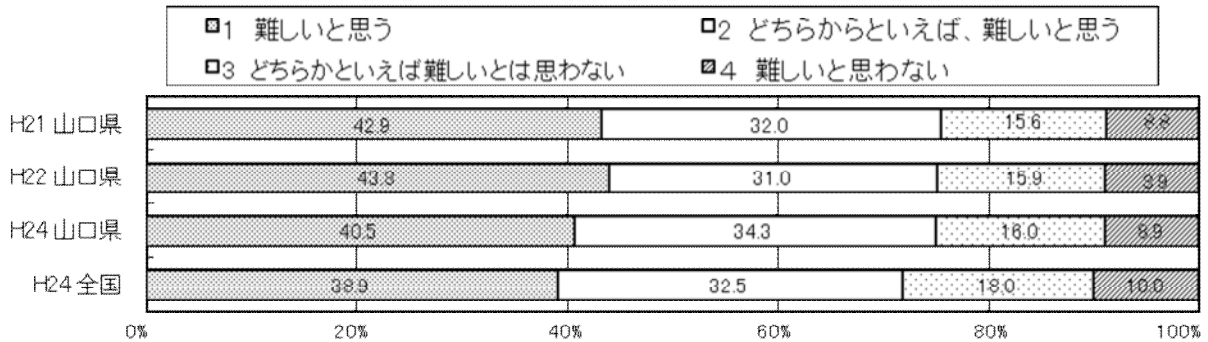
## テ まとまった量の感想文や説明文を書くこと

まとまった量の感想文や説明文を書くことが難しいと思っている児童生徒の割合は、全国に比べて高い傾向が見られる。

### 【小学校】 (43) 400字づめ原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くのは、難しいと思いますか

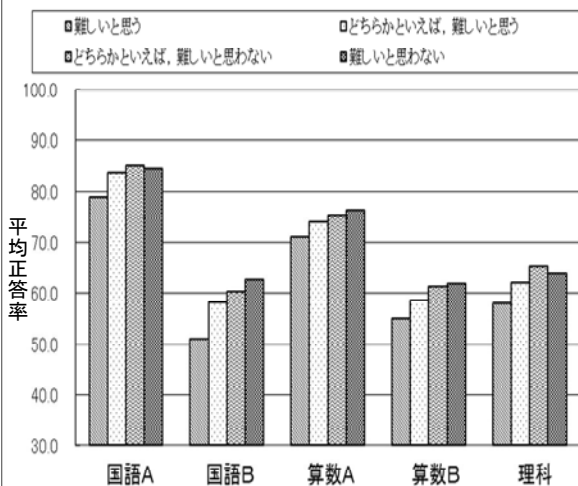


### 【中学校】 (43) 400字づめ原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くのは、難しいと思いますか

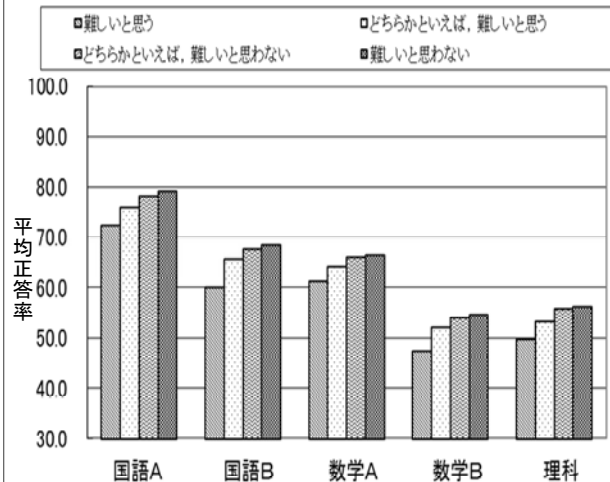


感想文や説明文を書くことが難しいと思う児童生徒の平均正答率は、難しいと思わない児童生徒に比べて低い傾向が見られ、その傾向は、特に「活用」の問題で顕著に見られる。

### 【小学校】 (43) 400字づめ原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くのは難しいと思いますか

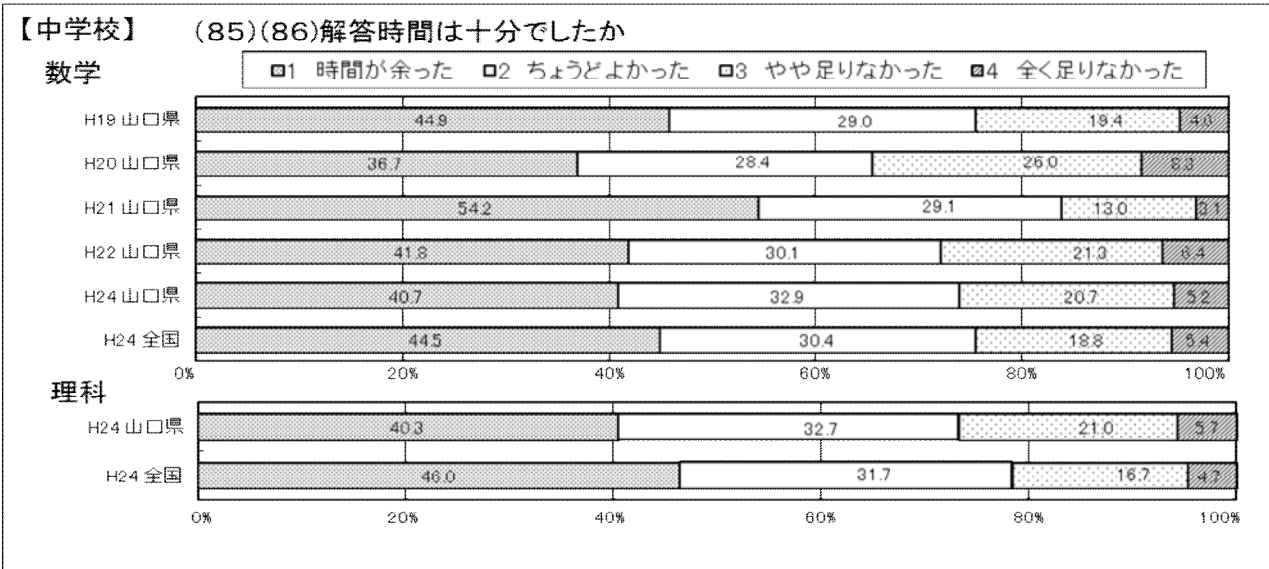
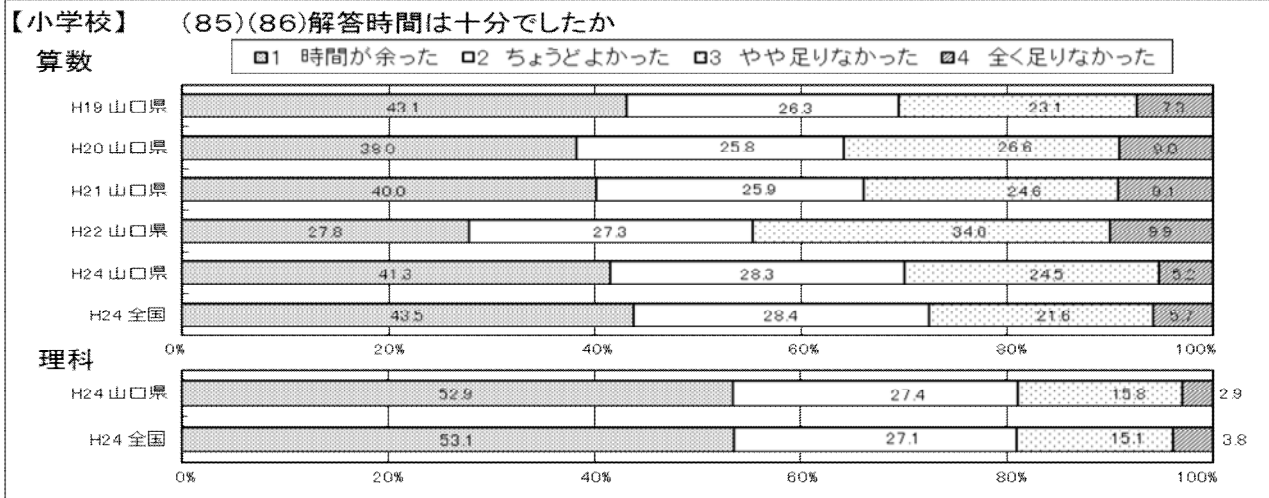


### 【中学校】 (43) 400字づめ原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くのは難しいと思いますか



## ト 問題の解答時間

調査問題の解答時間については、「知識」を問う国語Aと算数・数学Aに比べ、「活用」を問う国語Bと算数・数学B、理科の時間が足りないと答えた児童生徒の割合が高い傾向が見られる。

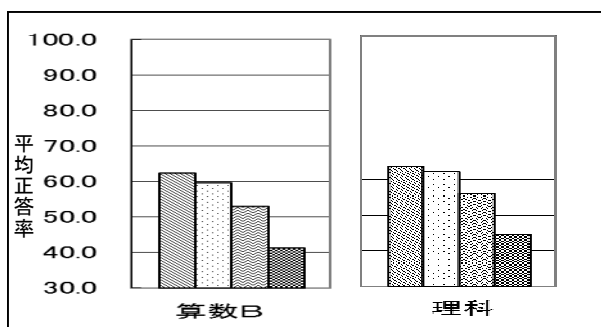


「解答時間が全く足りなかった」と答えた生徒の平均正答率は、どの区分においても低い傾向が見られる。

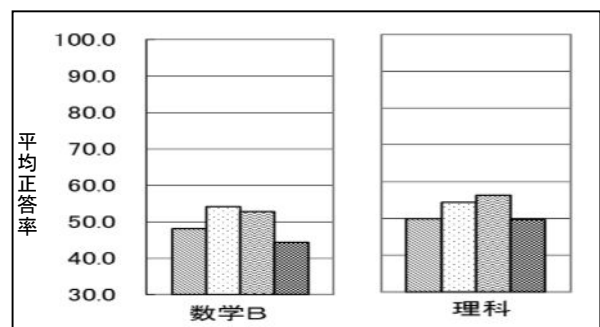
(85)(86)解答時間は十分でしたか(算数・数学B)(理科)

■1 時間が余った ■2 ようどよかった ■3 足りなかった 全 ■4 足りなかった

【小学校】



【中学校】



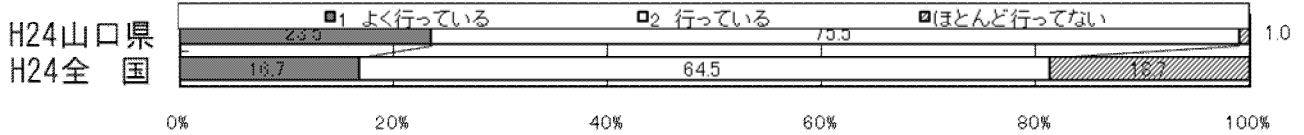
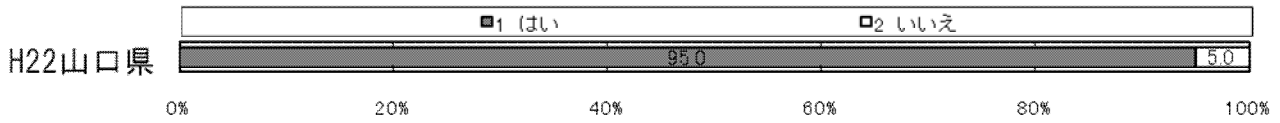


② 学校質問紙

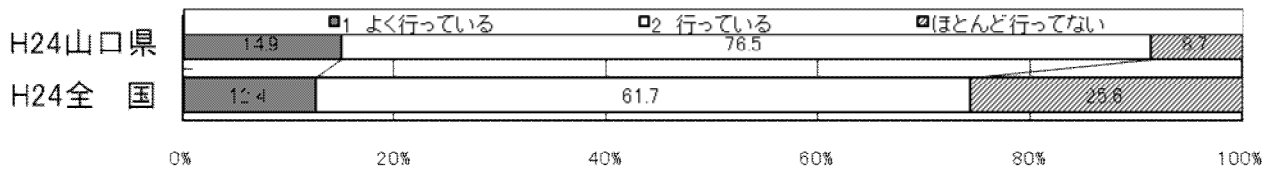
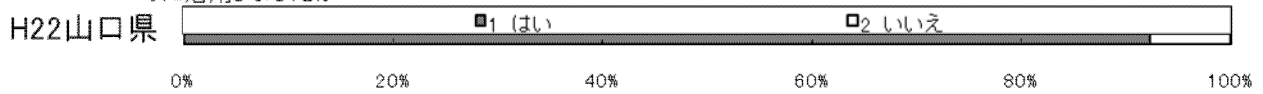
ア 学力・学習状況調査結果の活用

学力・学習状況調査等の結果を学校全体で教育活動の改善に活用した学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。※選択項目が変更（H22は2項目、H24は3項目）

【小学校】 (38) 前回の全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか



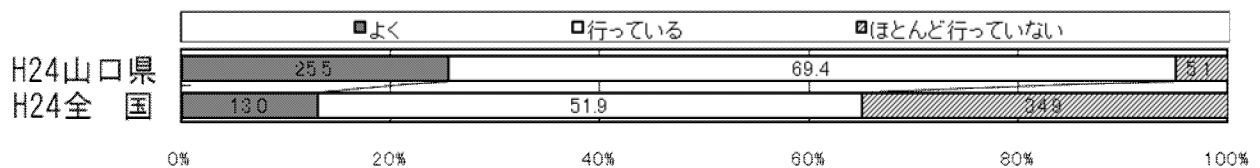
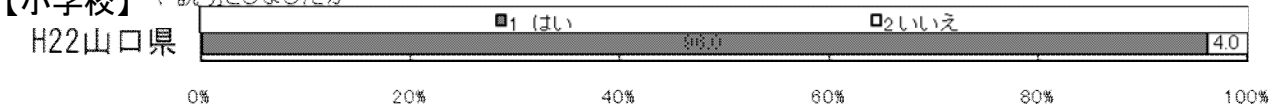
【中学校】 (38) 前回の全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか



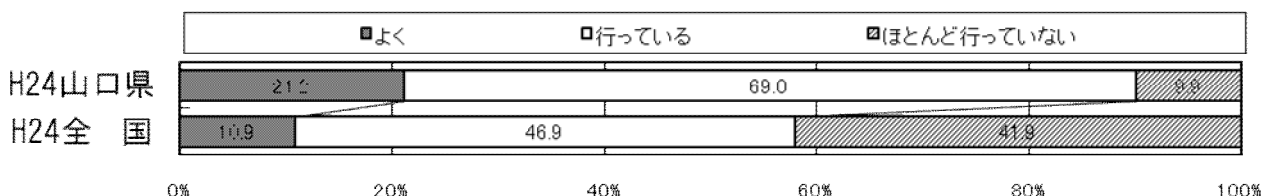
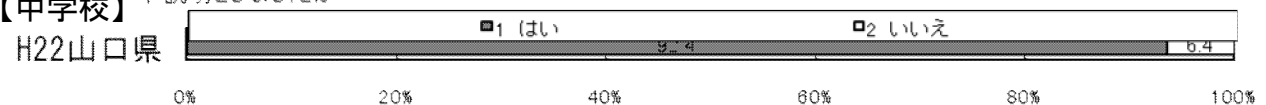
イ 学力・学習状況調査結果の共有

学力・学習状況調査等の結果を保護者や地域の人たちと共有した学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。※選択項目が変更（H22は2項目、H24は3項目）

(39) 前回の全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自調査等の結果について、保護者や地域の人たちに公表や説明をしましたか



(39) 前回の全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自調査等の結果について、保護者や地域の人たちに公表や説明をしましたか

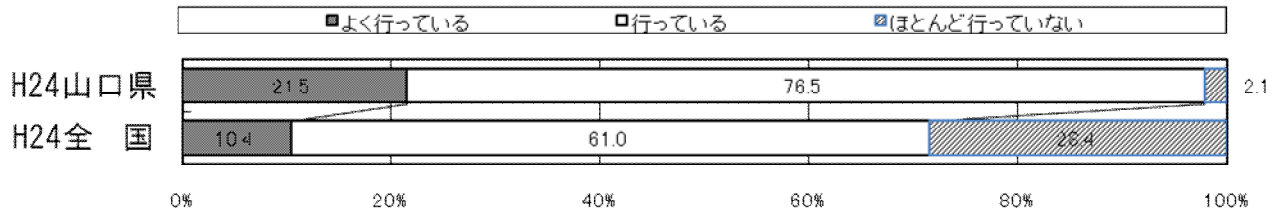
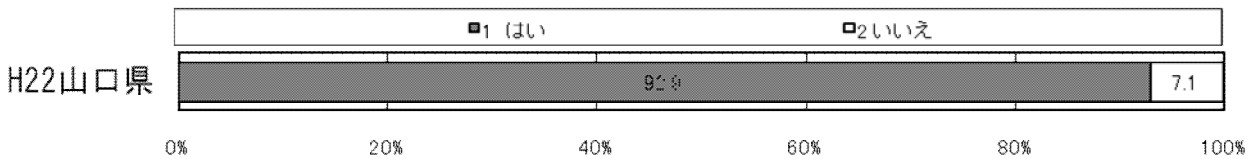


ウ 学力・学習状況調査結果等を踏まえた学力向上の取組の働きかけ

学力向上の取組について、保護者や地域の人たちに対して働きかけを行った学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。※選択項目が変更（H22は2項目、H24は3項目）

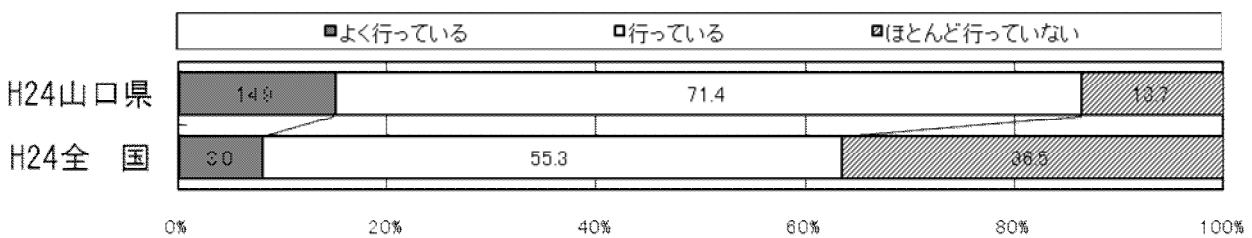
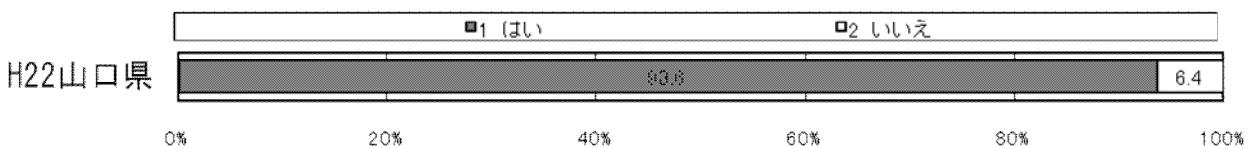
【小学校】

(40) 前回の全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自調査や学校評価の結果等を踏まえた取組を保護者等に働きかけましたか



【中学校】

(40) 前回の全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自調査や学校評価の結果等を踏まえた取組を保護者等に働きかけましたか

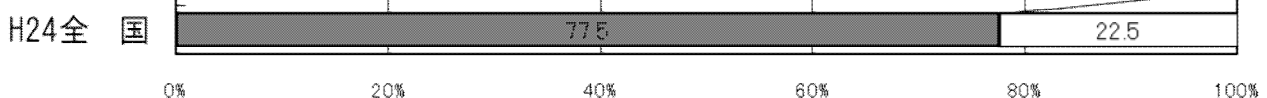
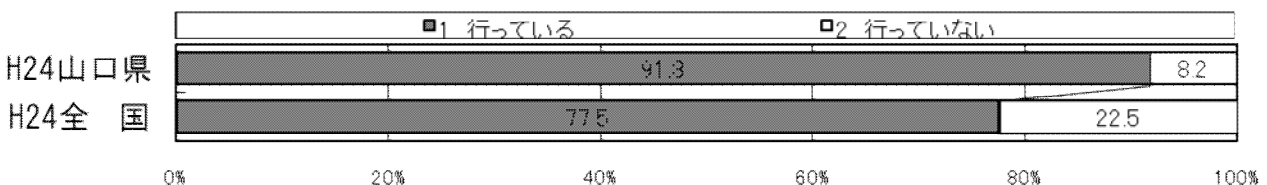


エ 小・中学校の連携

教科の指導内容や指導方法について近隣の小・中学校と連携していると回答した学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

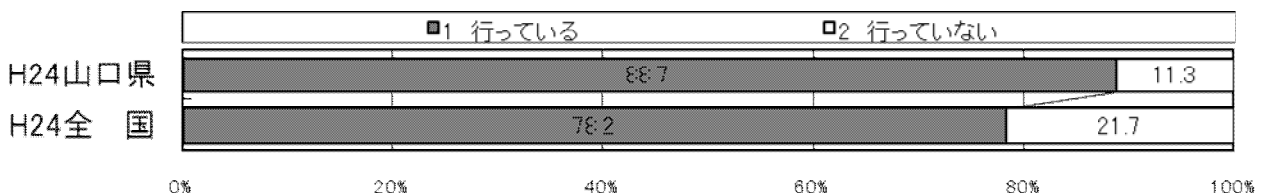
【小学校】

(68) 教科の指導内容や指導方法について近隣の中学校と連携(教師の合同研修、教師の交流、教育課程の接続など)を行っていますか



【中学校】

(66) 教科の指導内容や指導方法について近隣の小学校と連携(教師の合同研修、教師の交流、教育課程の接続など)を行っていますか

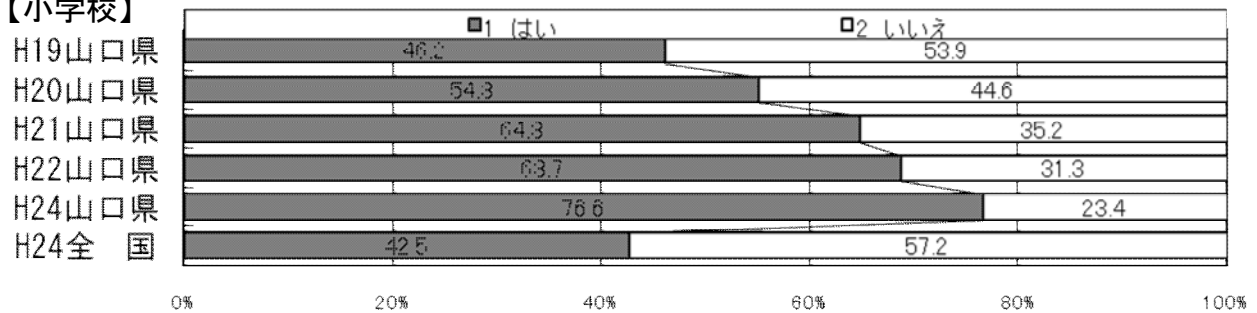


オ 職場見学・職場体験学習

職場見学や職場体験活動を行っている学校の割合は、年々増加しており、全国と比べても高い傾向が見られる。中学校では、調査対象となったすべての学校で実施している。

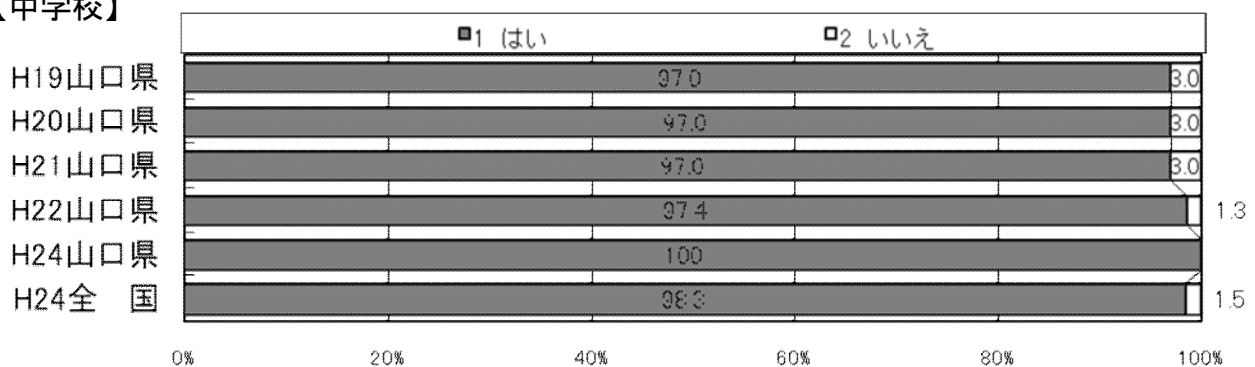
【小学校】

(72) 第6学年の児童に対して、前年度までに職場見学や職場体験活動を行いましたか



【中学校】

(70) 第3学年の生徒に対して、前年度までに職場見学や職場体験活動を行いましたか

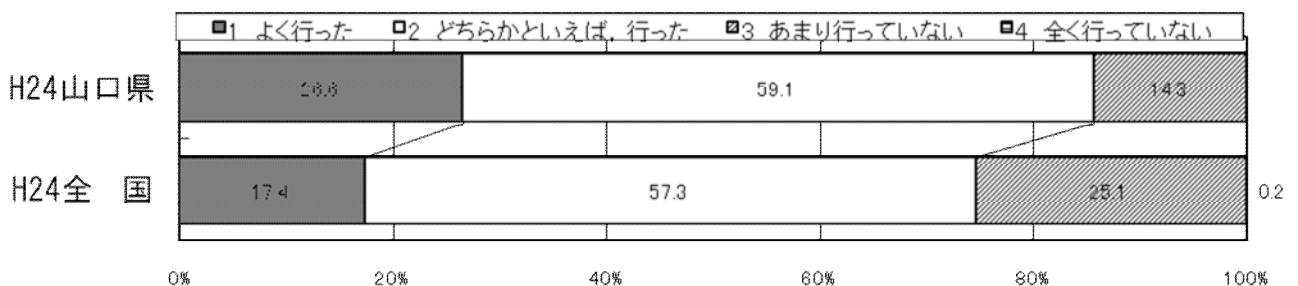


カ 国語、算数・数学における調べたり文章を書いたりする宿題

国語、算数・数学において調べたり文章を書いたりする宿題を出した学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

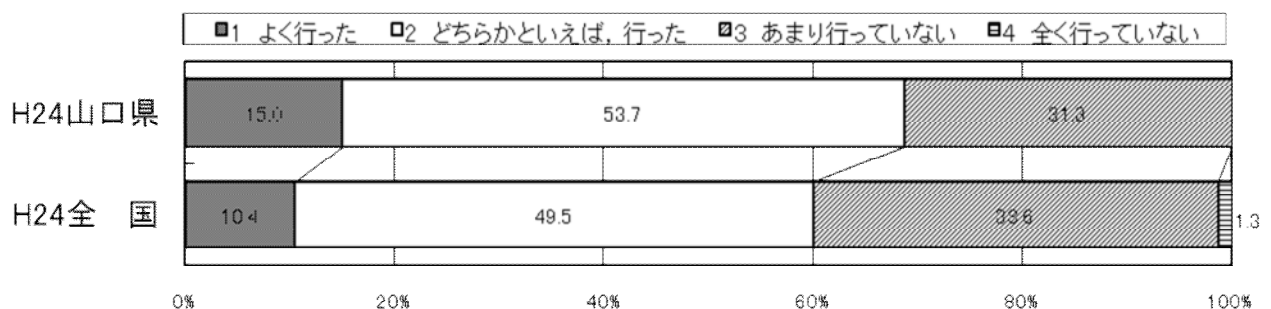
【小学校】

(84) 第6学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりする宿題を出しましたか (国・算共通)



【中学校】

(81) 第3学年の生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりする宿題を出しましたか (国・数共通)

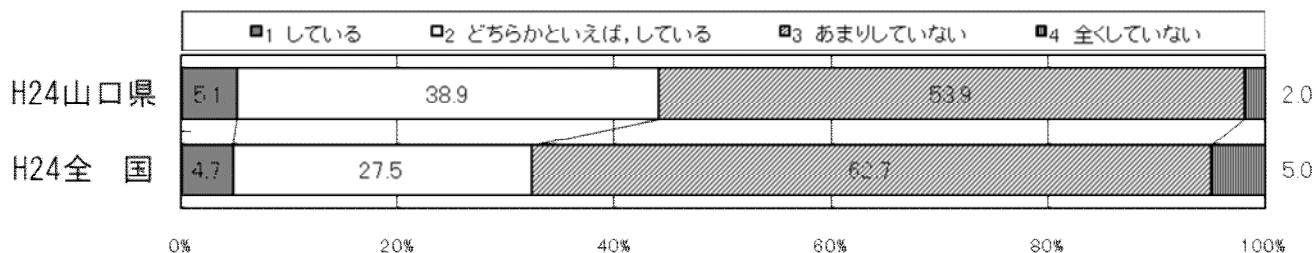


## キ 理科の家庭学習（宿題）

理科の指導として家庭学習の課題（宿題）を出した学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

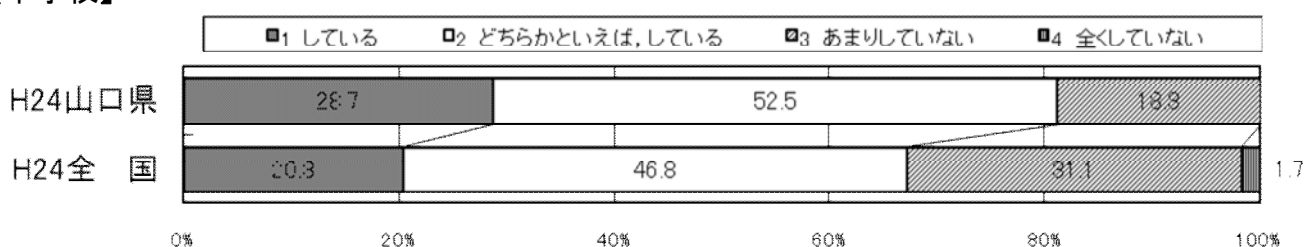
### 【小学校】

(86) 第6学年の児童に対する理科の指導として、前年度までに、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか



### 【中学校】

(83) 第3学年の生徒に対する理科の指導として、前年度までに、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか

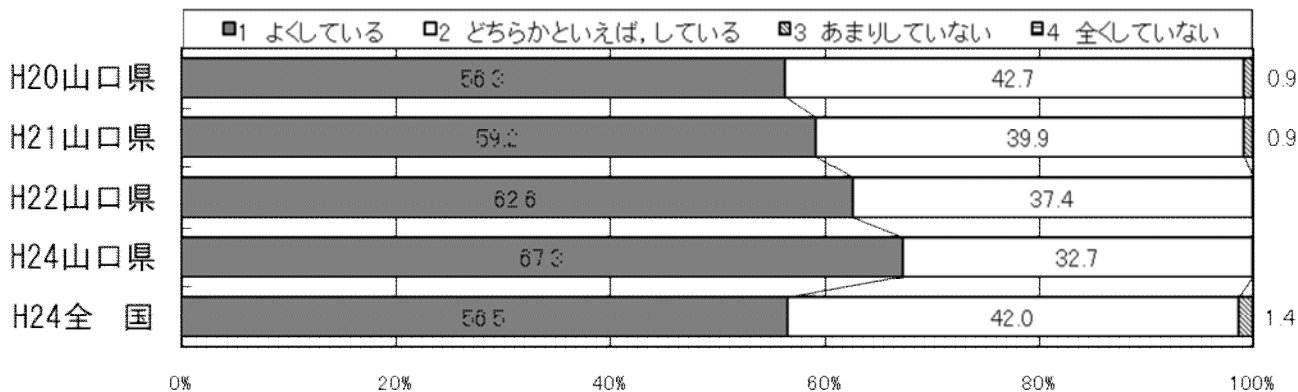


## ク 学校目標や方策の全教職員での共有

学校の教育目標や方策について、全教職員で共有してよく取り組んでいる学校の割合は、年々増加しており、全国と比べても高い傾向が見られる。

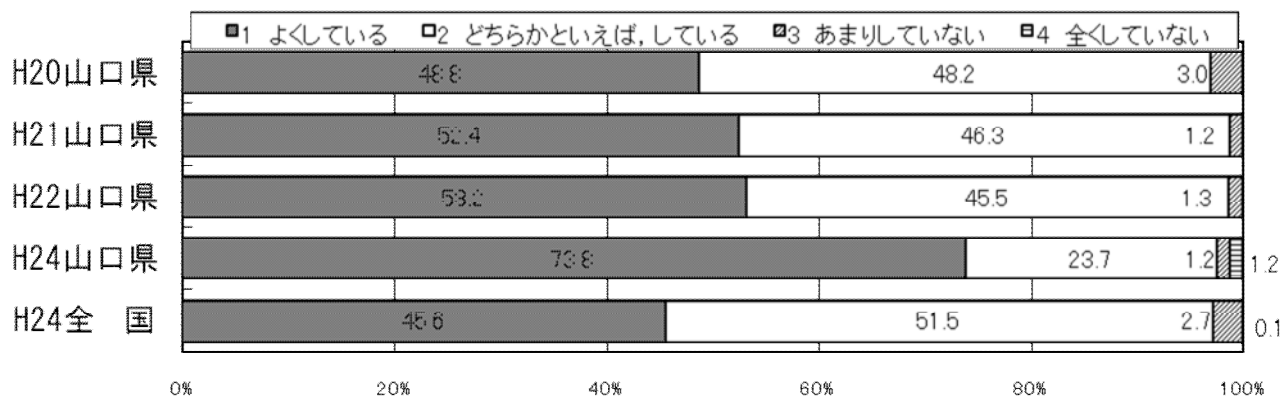
### 【小学校】

(98) 学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有し、取組にあたっていますか



### 【中学校】

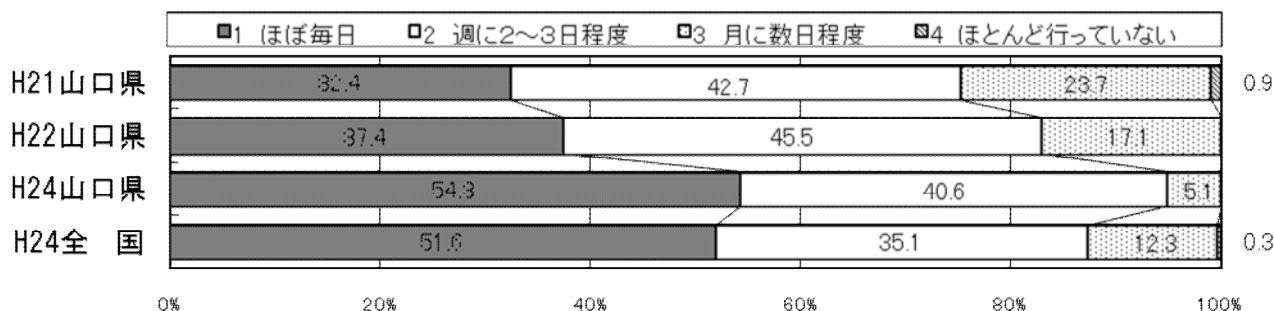
(95) 学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有し、取組にあたっていますか



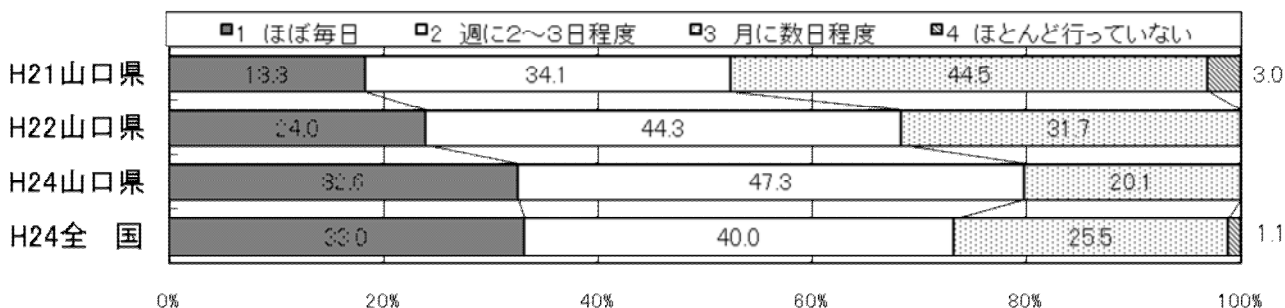
ケ 校長による授業参観

校長による授業参観の頻度は、年々増加しており、全国と比べても高い傾向が見られる。

【小学校】 (99) 校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか



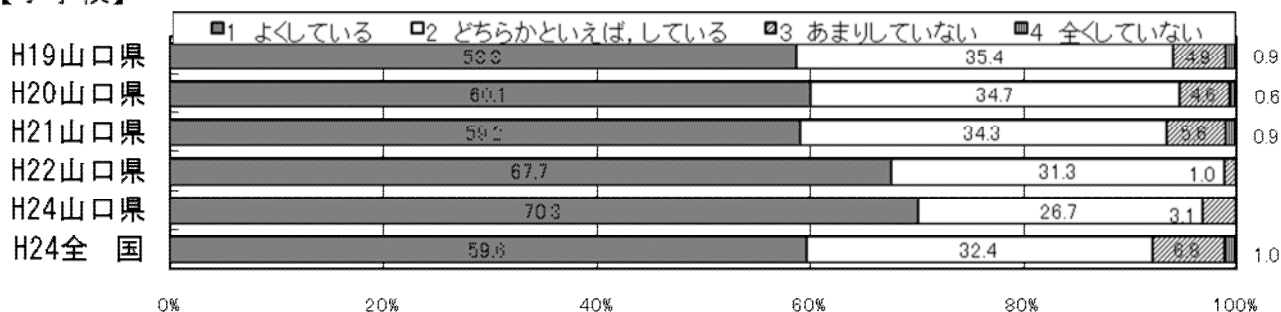
【中学校】 (96) 校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか



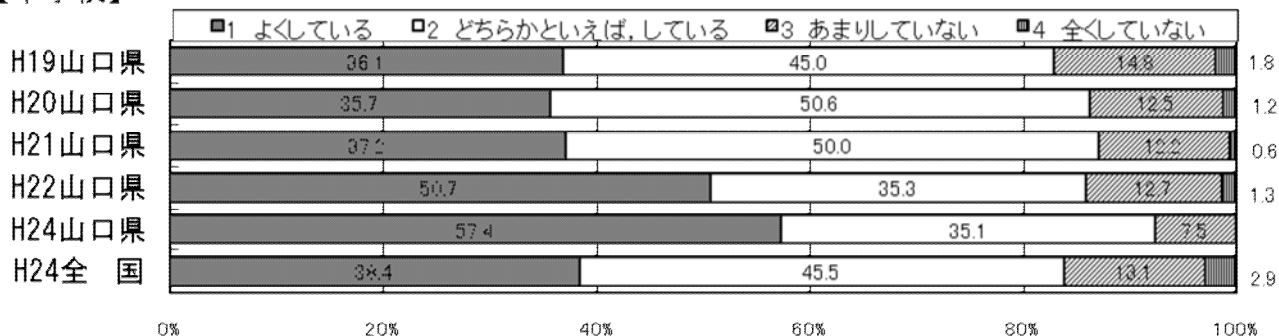
コ 講師を招聘するなどの校内研修の実施

学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っている学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 (92) 学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか



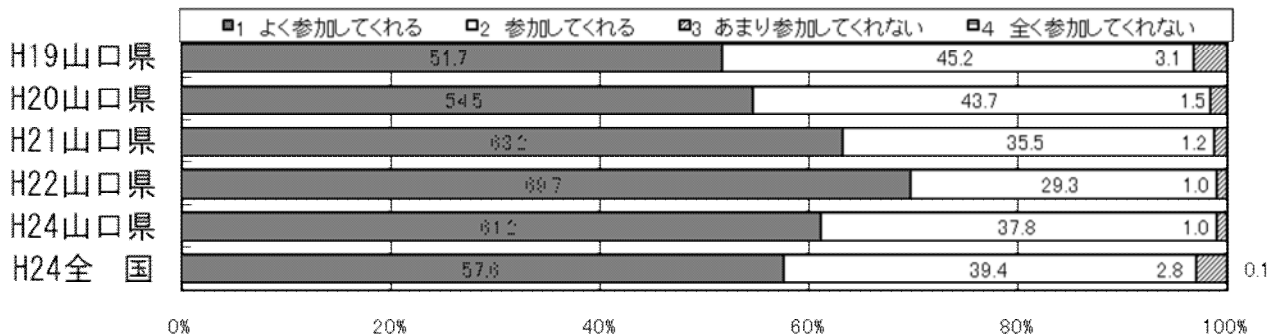
【中学校】 (89) 学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか



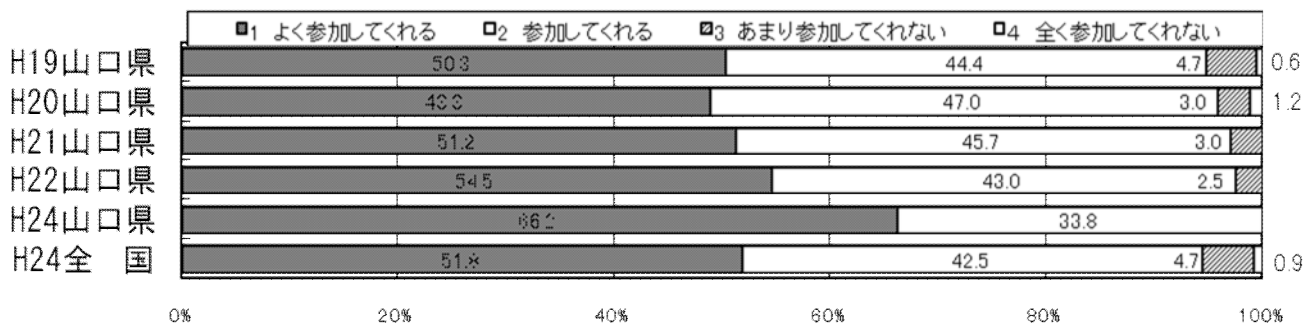
## サ P T Aや地域の人ボランティア参加

P T Aや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれると回答した学校の割合は、全国と比べて高い傾向がみられる。

【小学校】 (73) 第6学年の児童に対して、前年度までに、P T Aや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれましたか



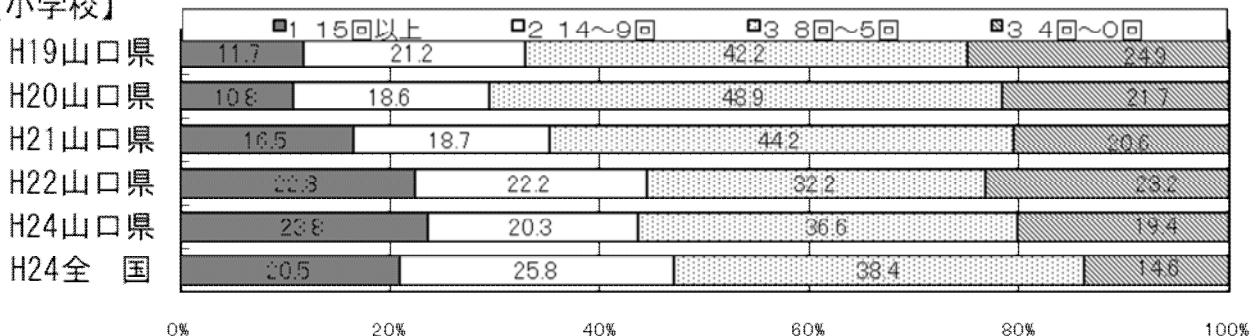
【中学校】 (71) 第3学年の生徒に対して、前年度までに、P T Aや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれましたか



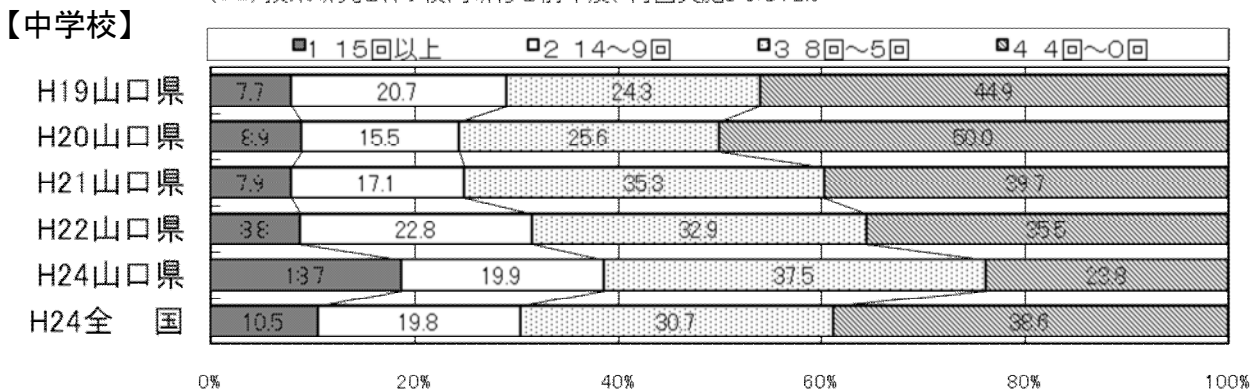
## シ 授業研究を伴う校内研修

年間5回以上の授業研究を伴う校内研修を実施している学校の割合は、小学校では全国と比べて低い傾向が見られ、中学校では全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 (95) 授業研究を伴う校内研修を前年度、何回実施しましたか



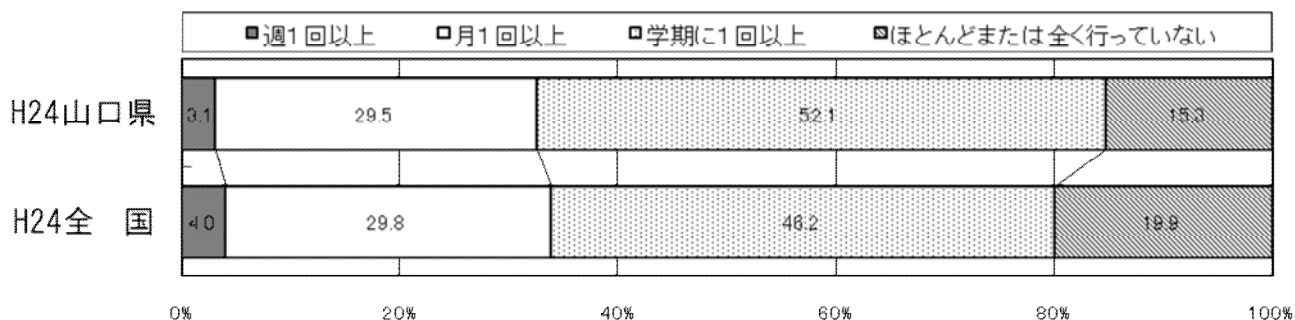
【中学校】 (92) 授業研究を伴う校内研修を前年度、何回実施しましたか



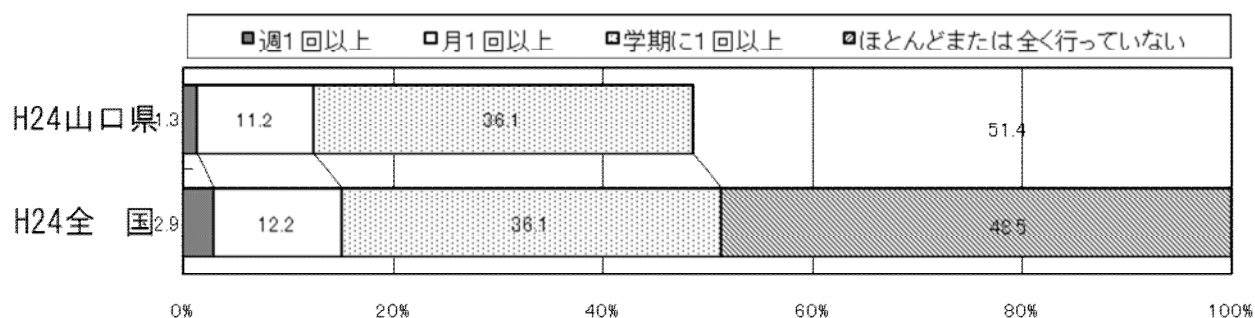
## ス インターネットを活用した授業

理科の授業において、インターネットを活用した授業をほとんどまたは全く行っていない学校の割合は、小学校では全国と比べて低い傾向が見られるが、中学校では全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 (34) 第6学年の児童に対して、前年度に、理科の授業において、インターネットを活用した授業を行いましたか



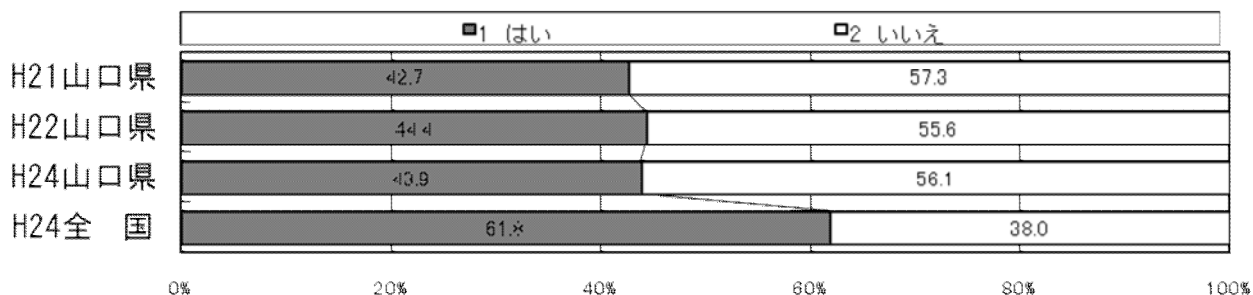
【中学校】 (34) 第3学年の生徒に対して、前年度に、理科の授業において、インターネットを活用した授業を行いましたか



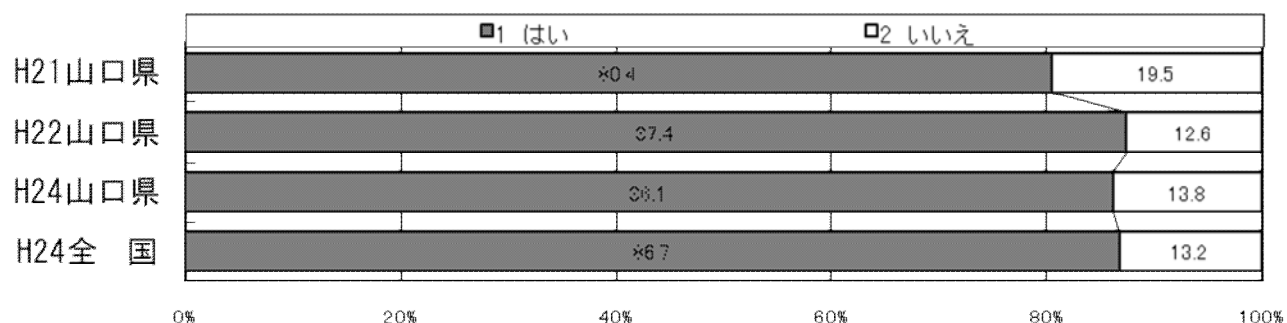
## セ 放課後の補充的学習

放課後を利用した補充的な学習サポートを実施した学校の割合は、全国と比べて低い傾向が見られ、小学校においては、その傾向が顕著に見られる。

【小学校】 (19) 第6学年の児童に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか



【中学校】 (19) 第3学年の生徒に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか

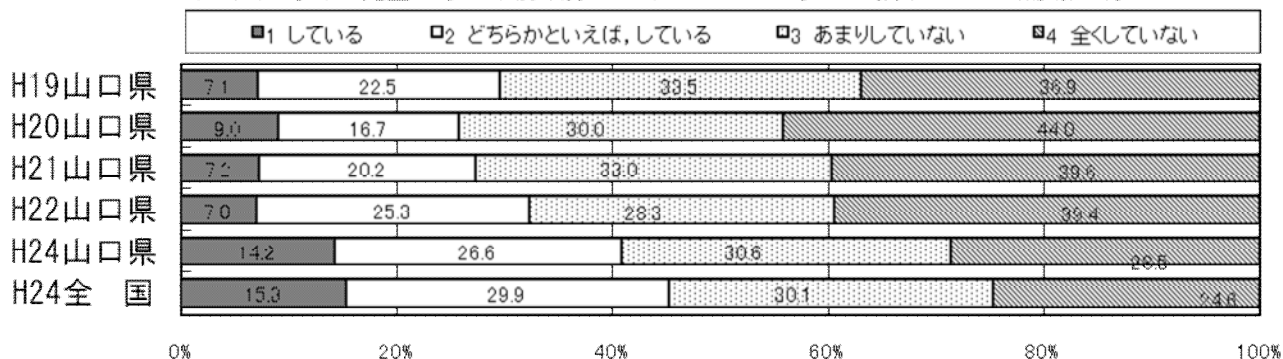


## ソ ボランティア等による授業サポート

ボランティア等による授業サポートを行っている学校の割合は、年々増加してきてはいるものの、全国と比べて低い傾向が見られる。

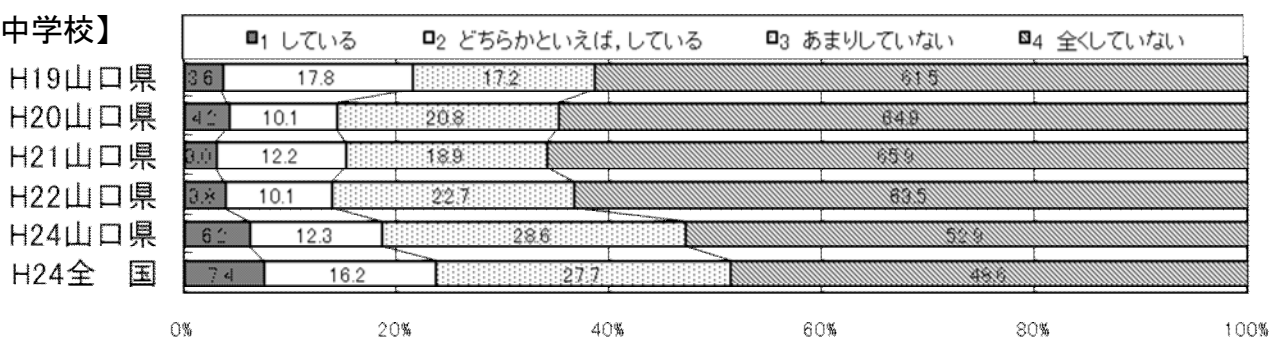
### 【小学校】

(70) 第6学年の児童に対して、前年度までに、ボランティア等による授業サポート(補助)を行いましたか



### 【中学校】

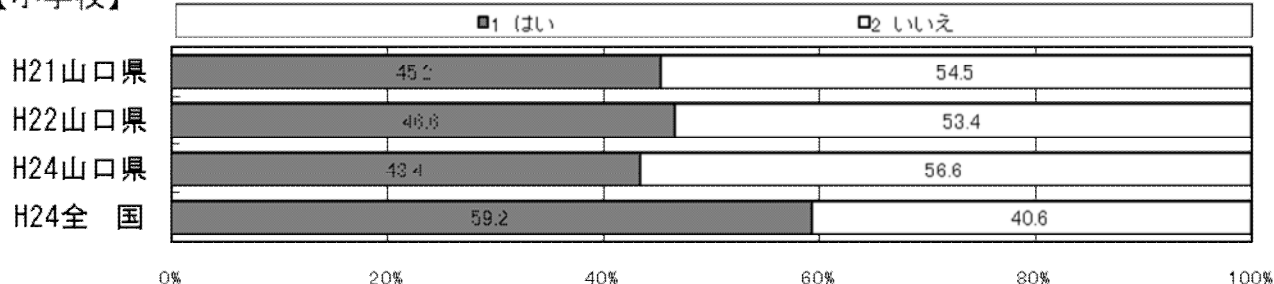
(68) 第3学年の生徒に対して、前年度までに、ボランティア等による授業サポート(補助)を行いましたか



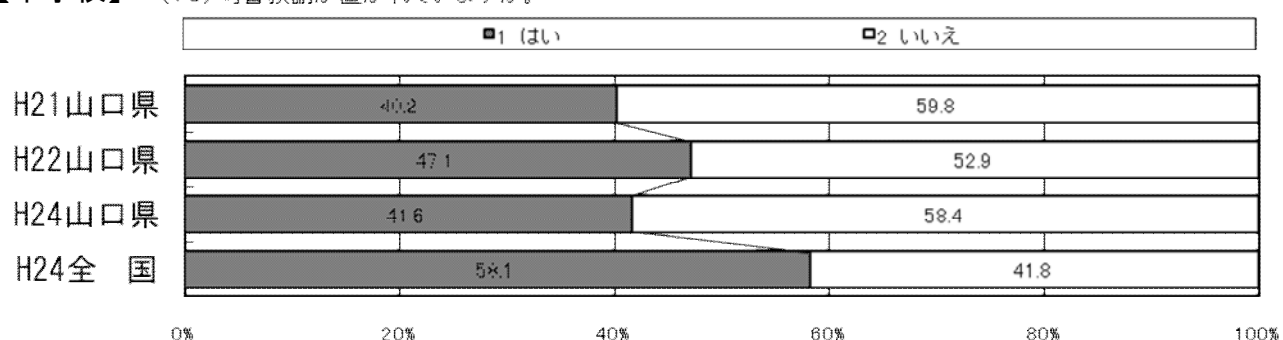
## タ 司書教諭の配置

司書教諭が置かれている学校の割合は、全国と比べて低い傾向が見られる。

### 【小学校】 (15) 司書教諭が置かれていますか。



### 【中学校】 (15) 司書教諭が置かれていますか。



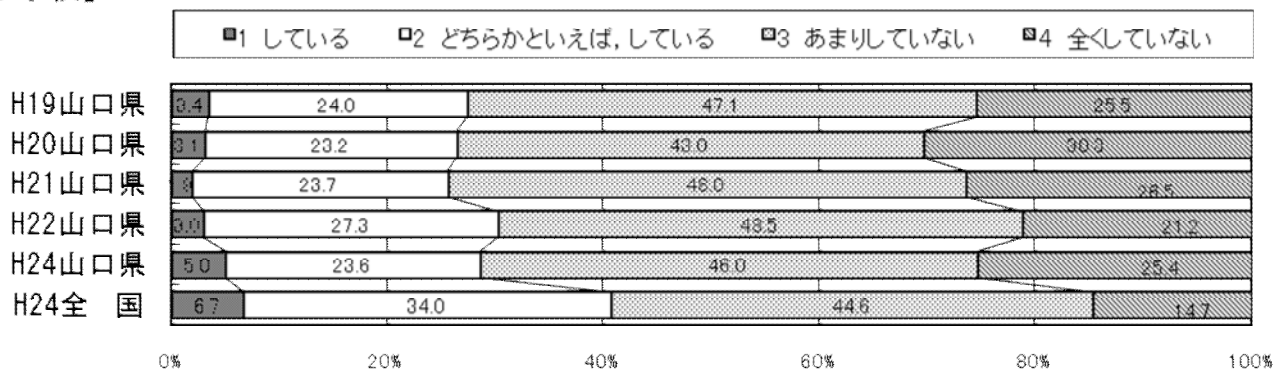


## チ 博物館や科学館、図書館を利用した学習

博物館や科学館、図書館を利用した授業を行った学校の割合は、全国と比べて低い傾向が見られる。

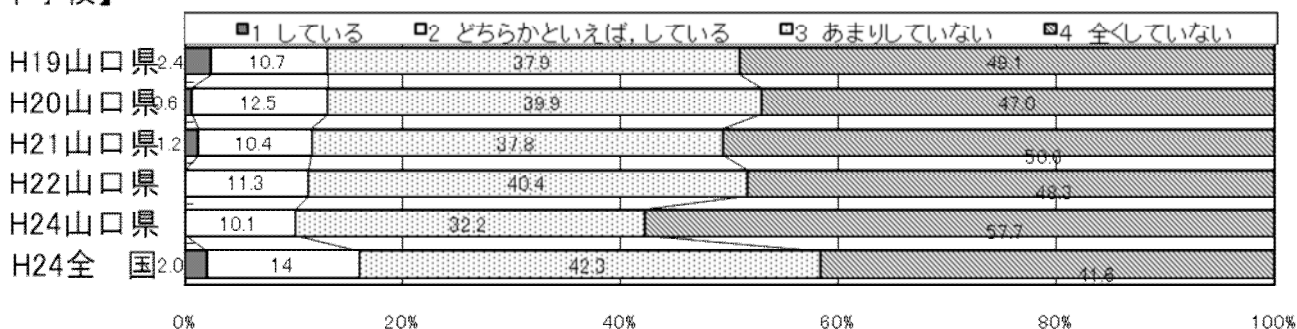
### 【小学校】

(71) 第6学年の児童に対して、前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか



### 【中学校】

(69) 第3学年の生徒に対して、前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業をおこないましたか

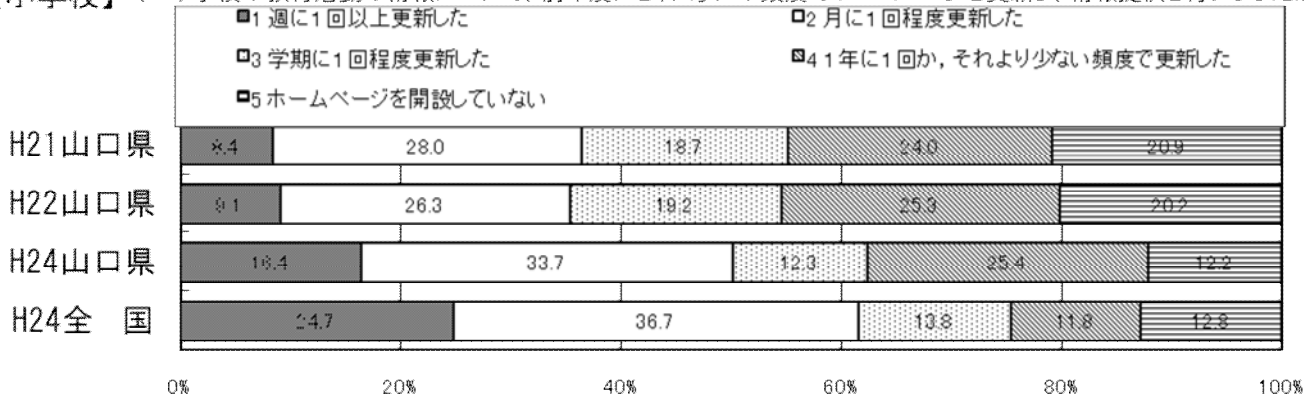


## ツ 学校の教育活動を情報提供するホームページの更新

学校の教育活動の情報について、ホームページを更新する頻度は、全国と比べて低い傾向が見られる。

### 【小学校】

(90) 学校の教育活動の情報について、前年度にどれくらいの頻度でホームページを更新し、情報提供を行いましたか



### 【中学校】

(87) 学校の教育活動の情報について、前年度にどれくらいの頻度でホームページを更新し、情報提供を行いましたか

